夕刊
滿洲日報
二月十四日

日支交涉前途に曙光

『日本は支那の關税自主を尊重し 支那は互惠條約の設定を承認す』

愈よ近く具體的交涉

【上海特電十三日發】重光代理公使は過般來外交部長王正廷氏及び財政部長宋子文氏との間に數度の非公式折衝を遂げた結果、日支懸案解決のため先づ關税問題より**具體的の正式公涉に入る**こととなつた、確なる筋より聞くところによれば日本側においては支那の關税金建及び國定税率の施行等すべての**關税自主權を認め**支那側は**日本側の希望する互惠條約の設定を承認**したる外矢田宋子文兩氏の協定において約束した借欵整理など原則的懸案と目されてゐた點をも承認し關税問題に關してはこれを通商條約の一部とする外に別に先づ一つの關税協定を締結することに双方の意見一致したと、なほ目下支那側においては南京政府四圍の事情により日本との關税取極めを急いでゐる事實あり依つて總選擧終了次第互惠税率適用品目其他に關する正式交涉に入ると共に**關税交涉は案外速やかに成立すべく**豫想されてゐる

七割要求は固持す

國防の不安を感ずる軍縮は反對

我全權、記者團に語る

【ロンドン十三日發電】各國注視の的となつた日本の軍縮態度聲明は午後五時全權事務所應接間に於て財部、永井兩全權立會若槻全權自ら各國記者五十餘名を引見「日本は斯かる機會に出來るだけ軍備の縮小を行はん事を欲する其の縮小は各國との均衡を執つて行はるべく軍縮の結果が國民に國防の不安を感ぜしめるものであつてはならぬ、我日本の主張は以上の觀念に基くものに外ならぬ」と述べて聲明書を配布し、終つて記者の質問に應じて大要左の如く述べた

聲明書には明示されてゐないが七割要求は從來通り飽くまで固持するものである、米國リード全權には十二日松平全權が會見し詳細に聲明書以外の事も述べて置いた、比律賓の中立問題は今朝の新聞で初めて讀んだので何等考を持つてゐない、同問題は全く米國の内政問題で我等の關知する處でなく其獨立、中立と云ふ事は何等海軍問題と關係はない中立如何は日本の國防上大きな關係はないと思ふ潜水艦も現有勢力七萬八千噸、單艦最大噸數は略二千噸位とし度いと思つてゐる

佛の軍縮覺書

十三日發表の内容

【ロンドン十三日發電】十三日發表されたフランスの覺書内容左の如し

佛が一九三六年に於て斯く有るべしと要求する海軍勢力は或る條件と留保の下に於て總噸數七十二萬四千四百七十九噸である

一九三六年まで戰鬪艦休日を延長する件には佛は贊成である、一九三六年に於ける各艦種噸數表左の如し

一、主力艦中華府條約の代換規定の下に建造されるもの十五萬六千四百六十六噸

二、主力艦中華府條約の代換規定に依らざるもの五萬二千七百九十一噸

三、一萬噸巡洋艦十萬噸

四、備砲口徑六吋以上の舊巡洋艦二萬四千八百五十噸

五、輕水上艦(六吋以下の巡洋艦驅逐艦、水雷艇)二十五萬八千五百九十七噸

六、航空母艦三萬二千百四十六噸

七、潜水艦九萬九千六百二十九噸

總計七十二萬四千四百七十九噸

而して目下英米のコンミユニケに依つて提議されてゐる方法を諸國が一九三〇年より一九三六年に至る建艦計畫の協定の基礎として採用するならば佛は佛議會が此協定を批准するとの留保を附して受諾せんとするものである、佛は主力艦については單艦排水量は二萬噸から二萬五千噸の間に置くものと諒解されてゐる、なほ佛はロンドン會議の決定は陸軍空軍の軍備制限問題にも關係を有すべきものなりと主張する、佛は戰鬪艦の新らしき型の進歩發展の可能性に鑑み華府條約に規定された代換噸數以外に七萬噸の建艦を要求す、右はドイツの超巡洋艦に基礎を置くものである、最後に佛は絶對的要求を相對的要求に變ぜしむることなく各國間の安全の相互的保障こそ望ましきものであると思惟してゐる

而して此最後の項は佛が安全保障協約の代りとして其要求噸數を縮減する用意あることを指摘したものと諒解されてゐる

政戰愈よ第三期戰

候補が定員二倍以上の選擧區

全國を通じて廿六區

【東京十四日發電】立候補屆け出は十三日午後十二時を以て締切られ茲に朝野各黨はまさに第三期戰に入つた、全國百二十二區の選擧區中無投票區は京都三區及長野一區のみで他は三倍以上は二十六區内三倍の激戰地は東京一區、四區大阪四區の三區に及んでゐる

立候補總數

八百四十二名

昨夜十二時締切迄の

【東京十四日發電】立候補締切十四日午前零時現在黨派別、内務省發表

黨派	人數	黨派	人數
民政黨	三五〇	民政贊成	一〇
政友會	三〇八	政友贊成	一三
革新	六	國同	一二
明政	一	中立	四二
社民	三四	社民贊成	一二
大衆黨	二四	勞農	一四
全國民衆	四	地方無産	一二
合計	八四二名		

立候補と辭退

【東京十四日發電】長田純譲氏は十三日京都府第二區より推薦され立候補屆出、長門要三氏は神奈川縣第二區から中立で十三日立候補笠井重治氏(中立新)は山梨縣から出馬し、茨城縣第一區何藤木一郎氏(大衆)は候補を辭退した

關西に於ける激戰の火蓋を切つたが聽衆一萬五千雪空の寒天にもめげず盛會を極めた

濱口首相獅子吼

昨夜京都で應援演説

【京都十四日發電】政戰愈々酣なる近畿各府縣の候補應援のため西下した濱口首相は十三日午後八時入洛物凄い歡迎裡に九時公會堂に

閑院元帥宮さま

親しく陸相官邸を御訪問

殆ど前例の無いこと

【東京十四日發電】十三日の軍事參議官會議々長として時命檢閲問題の會議を統べさせられた閑院元帥宮殿下には右會議の結果御奉答の爲め葉山に御伺候の上御歸京あらせられるや午後五時半東京驛より直ちに陸相官邸に宇垣陸相を御自ら御訪問あらせられ、之に引續き陸相も急遽官邸を出で十二時近く迄各元帥邸其他を歴訪する處あつた、御元帥宮殿下が御親ら臣下を御訪問遊ばされたと云ふ事は殆ど前例のない事であると拜される

無投票區

全國で二ケ所

【東京十四日發電】長野縣第一區大久保八郎(政友)氏は候補辭退し鈴木(政)小坂(民)松本(民)三氏の無競爭區となる、全國を通じ無投票區は京都第三區と長野第一區である

京都第三區

當選確定

【京都十四日發電】京都第三區は定員三名に對し立候補三名で普選法實施後最初の無投票當選を見ることになり、津原武(民元)村上國吉(民前)水島彦一郎(政前)三氏の當選が確定した

支那にまた大動亂

火蓋を切るは愈よ兩三日中か

南北兩軍の配置狀態

【天津特電十四日發】閻錫山氏は去る十日夜の太原會議に於て愈々蔣介石討伐の肚を決め通電の起草に軍事行動準備に目下太原ま大多忙を極めてゐる、勿論張學良氏、西北軍並びに河南雜軍も一致して同意したからである、一方蔣介石氏側は十萬の大兵を徐州一帯に集中し「永久の和平は眞正の統一から」「黨國を擁護して逆賊を討つ」をモツトーに石友三軍と對峙してゐるが火蓋の切らるゝのも兩三日内であらう今兩派の陣容を見るに

反蔣軍

山西軍第三十三師(孫楚)	鄭州
同　第三十九師(楊耀芳)	同
同　第四十一師(張會詔)	衛輝
同　第四十二師(馮鵬翥)	彰徳
同　第九騎兵旅(劉茂恩)	修武
同　第三十五師(楊効歐)	洛陽
同　第四十師(關福安)	安邑

を最前線として大原、北平、綏遠、察哈爾等に約七萬餘の警備隊を備へ更に隴海公路を勢力範内に押實りして[illegible]

西北軍第五路軍(劉汝明)襄陽

同　第七路軍(張維璽)同

同　第八路軍(孫連仲)同

同　第二路軍(孫良誠)陝州

同　第六路軍(龐炳勳)潼關

同　第九路軍(吉鴻昌)同

を河南西北部、湖北々部に進め主力を西安に備へ

河南雜軍(韓復榘)開封

同　(石友三)歸徳亳州

同　(孫殿英)曹縣西部

同　(萬選才)洛陽

其他王均、徐源泉、阮玄武、韓復榘、方鼎英、劉桂堂、孫長勝、魏益三、劉春榮等の雜軍は態度不明だが此等の部隊は孫傳芳、李景林、靳雲鶚、張宗昌氏等の舊部下であるから如何なる態度を取るか全く豫想されぬ

蔣介石軍

第一軍(劉峙)徐州附近

第二軍(顧祝同)同

第三軍(朱良紹)同

第五軍(熊式輝)同

第九軍(蔣鼎文)同

第十一軍(陳誠)同

等を前線に進め更に湖北方面の軍を續々北上し特科隊の徐州到着を急造中である

と共に總攻撃令を下すものと傳へらる、此外馬鴻逵軍は安徽南部に移駐して後備任務に就き陳調元軍は濟南に頑張り津浦線上韓復榘軍と對峙してゐる、斯くて北支那は又もや大動亂の巷と化せんとしてゐる

閻、馮提携して

討蔣に決定

各軍の配備及び作戰

【東京十四日發電】其筋の着電によれば隴海鐵道遮斷され既に三日を經過したが右に就き仄聞する所によると閻錫山氏は十一日太原に軍事會議を召集し韓復榘、石友三、孫楚、徐永昌、鹿鍾麟氏等十名を十路の總指揮に任命、孫楚楊虎城兩氏は鄭州から漢口方面に向ひ韓復榘石友三氏等馮系數ヶ師は隴海に集中し津浦線を衝かんとするもの如く閻錫山氏は既に汪兆銘氏を太原に迎へ兩者提携して中央に對し戰端を開く決心をしたとも傳へられてゐる、之に對し蔣介石氏は十一日より湯山に赴いたまゝであり方本仁氏は本日湯山に急行滿閻の態度につき詳細報告した模樣である、尚閻系の部内政部長其他要人は十日以後續々家族を上海に去らしめてゐる事實あり其間の消息を裏書するものでないかと見られてゐる

東鐵通信機關の

細目交涉を開始

愈よ來る十六日から

【ハルビン特電十三日發】東支鐵道の電信、電話問題に關する露支正式細目交涉は十六日からルウデイ管理局長との間に討議されることになつたが、支那側は國境外浦鹽・ハバロフスク、モンクワ等の長距離電報の發信に關して飽くまで檢閲を主張し收入金の分配に就いては全收入の七分(モスクワ其他海外電報は一習信金留廿一哥)を國境外電信架設費としてロシヤ側が收入とするに對し支那側は增額を要求するが、ロシヤ側は電報の檢閲には不同意を表明してゐるので支那側は滿洲里及びポグラニチナヤの兩國境に特別に電報局を設け東鐵とロシヤ國内への聯絡中繼を行ひ間接的の電報及び電話の檢閲をせんとする意嚮であると

參謀總長後任

金谷大將奏請か

【東京十四日發電】參謀總長後任内奏に關しては陸相始め軍部首腦部は極秘に附してゐるが軍事參議官金谷範三大將を奏請したものと見られてゐる

奉天派も

反蔣氣勢

【北平特電十三日發】山西派を中心として北方軍閥の各代表を含んだ太原會議は九日より引つゞき開催されつゝあるが會議の意嚮は益々反中央の氣勢となりつゝありと云ふ中でも閻錫山氏部下の大部分はこの反中央說を固持し僅に趙戴文氏等のみ妥協案を提議して容れられない狀態にあると閻氏もこの會議に於ては婉曲ながら反中央說になつきを與へることゝなつたと尙奉天派も對露問題で中央政府の出方に反目を萌しつゝありと云ふから太原會議の歸趨はかなり重要視せられてゐる一方、劉峙氏の率ゆる第二路軍は徐州より隴海線を傳つて河南に出でんとする氣配が見え石友三氏軍は早くも自己防衞のため九日隴海線蘭黃河鐵橋を破壞し終つてゐる

滿鐵指定請負人

前年より五六名減員せん

工務委員會にて詮議

宇佐美鐵道部長を委員長とする滿鐵工務委員會は十四日午前九時より鐵道部長室にて開催されたが同委員會は主として昭和五年度に於ける滿鐵各補工事に對する指定請負人の銓衡決定を見るので特に委員外の者の出入を禁ずる貼札をなし正午の晝食も丼を會議室に持込まれた、而して五年度の指定請負人は前年度より一分減即ち五六名を淘汰されるものゝ如くである

工務主任會議

十七日より開く

十四日より開催された工務委員會の終了を待ち十七日より滿鐵工務關係主任者(沿線全部を含む)會議を開催することゝなつてゐるが同會議は二十一日まで五日間續會され十九、二十の兩日は工務研究會として開催の筈

尙同會議は十五日も續行の筈

工專の昇格申請

大學豫科同等以上に

滿洲工業專門學校は目下在滿唯一の工業專門學校として將來の發展を期せられてゐる所で、去る大正十一年創立當時の單なる專門學校令に依る中學校同等以上の同校はその後東北大學理學部入學資格、電氣分科卒業の第二種電氣事業主任技術者資格、及び各分科の無試驗檢定受驗等の各資格を得續いて昭和三年よりは旅順工科大學の入學資格の認定を受けたが滿鐵に於ては更に今回同校をして純然たる工業專門學校となすべく最近關東廳を經て文部當局に對し高等學校高等科、大學豫科と同等以上の學校に昇格する樣指定方を申請したが、同校現在生徒は二百三十三名今日までの卒業生は三百七十八名であると

滿鐵地方係長

會議

滿鐵地方課では大正十四年十二月來中絶してゐた沿線各地方事務所の地方係長(公費、衛生、施設、土地等)の會議を三月十、十一兩日間に亘り本社會議室にて開くことゝなつたが之に引續き仙石總裁の歸任を待つて懸案の地方事務所長會議も招集される筈である

人事

▲高尾秀一氏(福島華工事務)沿線視察のため十四日夜行にて大連出發

▲川越茂氏(青島總領事)十四日出帆のうらる丸にて東京へ

▲高橋通孝氏(旅順要塞司令部附工兵少佐)同上

▲楊井勇三氏(官吏)同上内地へ

▲藤原茂氏(旅順工大豫科教授)家族同伴同上

▲大薮孝龍氏(會社員)同上

▲中本守氏(會社員)同上

▲保々隆矣氏(滿鐵地方部長)奉天其他各地視察のため十三日夜沿線へ廿日頃歸任の筈

▲松島鑑氏(滿鐵農務課長)舊臘來内地出張中の處十四日陸路歸滿熊岳城にて開催中の農務課方案付議へ出席

▲金倭了氏(會社員)十四日午前八時發の旅客機にて平壤へ

▲津久井誠一郎氏(三井大連支店長)十四日各所歴訪着任の挨拶をなす

大觀小觀

立春以來、めつきり暖かく、この分ならと思ふところに、太原方面から、またも支那の年中行事が傳へられる。例のチャンバラ。

◇

兩雄ならび立たず、いよいよ軍事解決の肚が決まる。がしかし、結局は政治解決といふ辨法で有耶無耶か。

◇

候補者の顔も出揃つた。いづれを見ても山家育ち、いや八百四十何名とあつては、一々、拜顔もならず、對公認何劃の當選率を相待つのみ。

◇

泣いても笑つても、あと一週間二十日の木曜日には、清き一票が投げ込まれる。景氣か不景氣か。放漫か緊縮か。政黨政治は結句、循環論法。

天氣豫報

十五日(北西の風)晴

各地の温度

十一時　昨日最低

地名	十一時	昨日最低
大連	三、七	零下一、八
旅順	五、八	同　一、八
奉天	零下四、二	同　一〇、五
營口	同　一、〇	同　八、六
長春	同　六、〇	同　一七、六

會議を了へ仲よく打揃ひ退出する軍縮會議三巨頭

寫眞は其日の會議を終へて打揃つて英首相官邸を退出する軍縮會議の大立物向つて右よりマクドナルド(英)スチムソン(米)タルデユー(佛)の三巨頭

『五羽の雀』けさ双葉幼稚園で

春の運動界の魁け フル・マラソン

來る四月十三日に擧行と決定す 早くも練習始まる

春の滿洲スポーツ界の魁として毎年開催される本社主催の本社前、蔡大嶺間往復フル・マラソンはいよいよ陽春四月十三日を期して擧行されることに決定した、昨年度優勝者八軍艦選手を始め花田、渡邊等一流選手はすでに此の大會を目指して雪とけの旅大道路で練習を開始して居るが、同レースは例年全市の人氣を沸騰せしめ、また日本長距離界の視聽を集めるもので日本長距離界の三大ペースメーカーの一つ、即ち京濱、阪神、旅大と擧げらるべきものである、そのうへ本年五月下旬東京に於て擧行せられる極東オリムピツク大會のオープン、ゲームに於ける長距離レースの豫選會とも見なさるべき大會であり必ずや新記錄と接戰とが演ぜられるであらうと想像されて居る、なほ規定及び申込方法等は追て發表の筈である

泡沫候補 嚴罰の槍玉 第二の本田氏

【大阪十四日發電】二人の本田彌市郞が立候補して選擧界に一つの波紋を投げた事件は大阪地方裁判所檢事局で取調べ中であつたが今回の總選擧に當り司法官會議で決定した重要項目の一つ「泡沫候補」の最初の槍玉に擧げられ第二の本田及び他の一人は十四日朝選擧法違反として遂に收容された

福岡、京城間を一氣に飛ぶ

日本航空輸送株式會社では蔚山飛行場使用不能の場合、福岡、京城間を一氣に飛行することの研究の爲め來る廿日および廿一日の兩日豫習飛行をやることになつたが、この豫習飛行に依ると廿日午前六時半福岡を發した郵便物は同日午後二時半大連へ到着、また廿一日午前八時大連を發した郵便物は同日午後五時福岡へ到着の豫定であるから福岡へは從來に比し十六時間四十分速達する事になると

大連神社で祈年祭執行 來る十七日に

大連神社では十七日午前十時より田中大連民政署長幣帛供進使として參向、大連市長、滿鐵總裁その他氏子役員參列のうへ大祭式に依り祈年祭典を執行するが、本祭は本年の五穀豐饒を祈る祭典とて管內各農園經營者も參列して盛なる祭典執行の由

勃興して來た 各大學の航空熱

ゆくゆくは對抗競技 ◇日本學生航空聯盟組織

【東京十四日發電】法政大學が航空研究會を設けて航空スポーツ時代へ乘出したのがきつかけとなつて若い學生間に航空熱が盛んになつて來たが、東大、早稻田、慶應、慈惠醫大、關西學院の五校でもじつとして居られぬとあつてそれぞれ航空部を新設することゝなり、それと共に六校の航空部を一丸とした日本學生航空聯盟を組織すべく準備委員の手にて計畫が進められ遲くも四月末には華々しく發會式を擧げるはずになつてゐる實現の曉には航空に關する理論的研究を行ふと共に操縱術の實地練習を重ねゆくゆくは對抗競技をもやらうと素晴らしい意氣込みである

危い――! 兒童の電車線路橫斷

大連民政署が對策を練る

市內常盤、春日、日本橋、大廣場、朝日、大正各小學校および沙河口、土佐町の兩公學堂は何れも電車軌道に沿ひ、兒童の登校および歸宅時間は校前路上混雜を極め危險勘くないので、曾て大連署から電鐵に交渉し右學校前を徐行區域と定め電車の徐行を勵行して來たが、何時しかこれも失念され今では殆ど勵行されてゐないのみか、登校および歸宅時間外なりと雖も學校への出入に頗る危險なので、外池常盤小學校長の申出もあり、大連民政署學務係ではこれ等兒童が學校へ出入するため橫斷する軌道上の危險を防止すべく對策を講ずる事となり目下大いに研究中である

夫にあはせて 呉れ 係官を手古摺らす鮮人女

十四日午前十時ごろ沙河口署司法係へ二十四、五歳の朝鮮人女が弟に伴はれて哀號々々と大聲にて泣きながら出頭し夫に會はして呉れと地上に坐して泣き伏して居つたが、この女は目下同署に恐喝犯人として留置中の市內永安街九五番地、菓子商人鄭麟岡(三〇)の妻で鄭が支那人姜祇清(三〇)外二、三名を引連れて沙河口署高等係刑事と稱して小崗子劉家屯方面居住者を恐喝して居つたのを同署の佐土刑事に逮捕されて以來、夫が居ないため飯が食へないから警察で飯を食はして呉れと大の字に腰て歎々をこねて係官を手古摺らしてゐた

鮮人船員慘死

朝鮮全羅南道珍島郡靑郡面五山里生れ、發動機船由良丸乘組水夫、洪昌圭(二〇)は十二日午後四時三十分山東角沖合に出漁中、網卷揚機のロープに卷込まれ頭部その他を粉碎して死亡したが、十四日午前零時四十分入港後同船長高橋より水上署宛屆出た

なかなか尻尾を出さぬ 金ピカの僞警部補

只飲みや待合を臨檢してまはる 恐いおぢさん連も捜査に汗だく

尖端をゆく犯罪として當局の血眼の捜査網を巧に潜り制服制帽の僞警部補が肩で風を切つて市中に出沒する――最近カフエーや花柳界に金ピカの官服を着用した僞警部補が官用名刺を振り廻して、無錢飲食をなし、時には待合などに現はれ「臨檢ッ」と怒鳴つて各部屋を覗き歩くなど奇怪な行動をしてゐるので、大連署高等係では僞警部補取押へに刑事を督勵し日夜奔走してゐるが、その行動極めて巧でなかなか尻尾を出さず、本物の警官が躍氣となつて追ッかけ廻つてゐる

件の僞警部補は大膽にも白晝肩で風切つて大道を濶歩することもあり、新しい巡査などは上官と思つて敬禮してゐるといふ珍談もあるが、大連署では大膽犯人の目星はついてゐるらしく

逮捕は 時日の問題だと云つてゐる、犯人と目されてゐるのは元某雜誌記者で山村某――假名――といひ、一時內地に歸つてゐたが最近再び舞戻り關東廳に就任したといつて各方面に挨拶してゐる事實があるが、警部補の制服をどこで手に入れたか疑問とされてゐる

滿鐵小蒸汽船の無電裝置を改裝

眞空管の最新式に

滿鐵小蒸汽船大連丸および奉天丸には從來いづれも無線電信の裝置があつたが、舊式の古い火花式で發射電力弱く通達距離も短い爲め遭難船の救助等往々遂行不便の場合があり、滿鐵會社では今般之れを最新式眞空管裝置に改裝することに決定し遞信局に出願中である、この新裝置は從來の裝置に比し發射電力遙かに強く通達距離も二倍以上に増大されると

江海丸入港

去る三日天津白河にてシヤフトを折り航行不能となつた三上汽船所有江海丸は十四日午前四時怡平丸に曳行され入港した

韃靼人の無錢遊興

市內山縣通り六八韃靼人經營アブーゾフ商會員チユマリン外二名は昨年十二月二十日市內逢坂町百番地料理店伴熊豐方に登樓し廿一圓六十錢を遊興したが、懷中無一文でその後しばしば請求するも支拂はぬといふので十四日伴料理店から大連署へ無錢遊興の告訴をした

女生五名 無殘の卽死

土砂くずれて

【那覇十四日發電】沖繩女子師範附屬首里市第二小學校では六年生をして校庭の土山取の作業中、十三日午後二時ごろ突然一丈餘の土砂崩壞し女子兒童二十餘名は下敷となり卽死五名を出しなほ三名は瀕死の重傷である

滿洲醫大敗る ウイーンにて

【ウイーン十三日發電】當地遠征中の滿洲醫大アイスホツケーチームは本日當地スケーチング協會と對戰七對三にて惜敗した、尙醫大庄司選手は右腕に負傷して氣絶した

故安住法院長 一周年追悼會

今十四日は昨年貔子窩に出張中馬賊に射殺された安住前大連地方法院長の一周年に相當するので大連地方法院では午後一時から院長室で追悼會を執行した

絶えぬ交通事故

自動車、幼兒を轢傷し 無免許運轉手、衝突告發さる

十二日午前九時五十分、浪速タクシー自動車運轉手李永福(三〇)――が電氣下を進行中、市內鞠立町鞠福琛(六つ)が突如人道から飛出したので全治二週間の擦過傷を負せた

◇十二日午後十一時、大タク本村益滿(二〇)の操縱する自動車が中央公園より春日町に向つて進行中、Aタクシー金宗喆の操縱せる自動車と衝突し双方二十五圓の損害を蒙つたが、金は無免許で大連署に告發された

外人の船客 ロシヤ人が半數

昭和四年中における大連港の歐米人出入數は水上署調査によると乘船數男二千八百四十七名、女一千八百二十三名、上陸數男三千二百三十四名、女一千七百二十四名で內露人乘船男女二千五百三十六名上陸二千二百三十名である

繫船專門の窃盜

山東生れ當時住所不定關光熙(二〇)は先月より埠頭繫留中のビクトリヤ丸、昭國丸、淸月丸、デラゴア丸その他各船に忍び入り、船內專門の窃盜を働いて居たが去る八日逮捕、十四日法院に送られた

開帳中を一網打盡

十三日午後二時五十分ごろ市內泰山街六一、建築材料商唐瑞江方にては元宵節の休みで建築請負人、銀行員、兩替店員等相當中産階級の支那人十六名が寶と稱する賭博開帳中を沙河口署土陽街派出所員に探知され一網打盡に逮捕された

校醫の協議會

關東廳では本年度中等學校入學者體格檢查其他に關する指示協議の爲め二十日午後一時より神明高女に於て各中等學校の校醫、指定醫の協議會を開催する

酌婦ドロン

原籍長崎市稻葉町五四、市內逢坂町八〇香月樓抱え酌婦小妻こと賀リヨ(二〇)は十二日午後五時湯に行くと家出したまゝ行方不明となつたので、十三日大連署あて抱主より捜査願を提出した

神明高女音樂會

大連神明高等女學校にては第十四回音樂演習會を來る十六日午後一時三十分より約二時間の豫定にて同校講堂內に開催するが同校卒業生多數の來聽を歡迎すると

涅槃忌法要

市內天神町常安寺にては十五日午後六時より釋尊涅槃忌法要を修行し後若本主任及び津田彦六氏の講演ある由

教育座談會……(A)

兒童の體育問題 (一)

―本社主催―

時日 十三日午後六時半
場所 大連ヤマトホテル
出席者(順序不同)
關東廳學務課長 御影池辰雄
滿鐵社會課 上村哲彌
地質調査所長 村上鈑藏
滿鐵技術委員會委員長 貝瀨謹吾
滿鐵學務課長 平野正朝
滿鐵視學 生田實記
民政署視學 淺野謙治
滿洲日報社長 高柳保太郎
同 編輯局長 佐藤四郎
同 記者 靑山捨夫

靑山 今から座談會を開きます、學務關係の方より父兄の方に多く出席して頂く筈でしたが御案內を差上げた方に色々故障が多くて學務關係の方が却つて多くなつたので主客顚倒と言つた形になつてしまひました。それで今日は學務關係の方も兒童の父兄の立場にもなつて頂いてお話をお願ひいたします。それで、先づ最初に「一年生の教育に對する父兄側の希望」と言つたやうな意味で、本年學校に出すお子樣のお有りになる方の御意見をお伺ひしたいのですが、皆さんの中にさうした方がありませうか

御影池、上村氏 本年から學校に上げる子供を持つて居ます

佐藤局長 內地から御出での御影池さんから先づ御聽ひ致します

御影池 では私は親の立場として希望を述べませう。私は今の學校に對して智育の方面は充分有難味を感じてゐますが、體育の方をもう少し重んずるやうにして頂きたいと思ひますね、特に滿洲に於ては其事を痛切に感じます。內地で知つてゐる女學校ですが智育よりも特に健康に重きをおいた教育法をとつて居たのが段々世間に認められわざわざその學校を選んで入れるやうになつて來ましたが、そこまで行けばよいと思ひますね

御影池學務課長

靑山 要するにそれは親が目醒めなくちや駄目ですね、今の親の大部分は學校は智識を授ける處と思ひ込んで入學當初など未だ何も教へないと文句を言つて來る親があると言つた現狀ではなかなかソコまでは行きますまい然し滿洲の子供に對しては特に體育を重んじて貰ひたいと思ひますね。日本橋小學校の倉井校長から聞いた話によると本年の入學申込兒童の四十パーセントが曾て肺炎に犯された者であるといふことですが、こうした點から考へて見ても體育を重視しなければならないと思ひますね

上村 學校から言はすれば子供の健康は家庭の責任であるといふやうに思はないでせうか、私はさう思ふのですが……

高柳社長 ロシヤでは子供を寒氣に慣れさすことに注意して居り朝日が出る頃學校でも家庭でも一度必ず戸外運動をやらし只列氏二十度以下になれば害があるとして止め、學校も休みにするといふことになつてゐるが、兒童の健康に注意することは日本などと比べてよほどちがふやうです

淺野、靑山 滿洲では餘り寒さを恐れすぎる

生田 沿線の幼稚園でも氣候の變り目などに戸外に出す樣にしてゐますが、母親に理解がないため夫れに反對するといふのもあるやうです

淺野 小學校でもさうした傾向があります、子供が一寸風邪でもひいてゐると親の方から戸外に出してくれるなといふやうなことを言つて來たりしますからね

上村 結局のところ關東廳で豫防醫學の大家を招聘していただいて兒童衞生についての學理的な證明をして欲しいと思ひます、ある醫者の話では炭酸ガスの多いのは氣にかけなくとも良いと云ふことです

生田 現在の通知簿等には修身が一番上にあつて體操は一番下に書かれてゐますが、之を上にあげ體康と名も改めたい、ものです、長尾視學の話にも體育と學科とを半々にしたいと言つてゐましたが尤もなことだと思ひます、又學科の通知簿と同じやうに體育通知簿を持たせよと云ふ人もありますが、それも體育を尊重する一方法でせう

靑山 私は子供が虚弱なため入學を一年延ばして今年から入學させることにしましたが、本年はすつかり健康になりました

一同 一般の親がそこまで考へるといゝんですがねえ

艶色生膽秘譚（25）

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

峡谷の家（二）

この一軒家をめざして、九十九折の道を下つてくる旅人があらうとは、二人とも氣づかない。

「また沈みこんだな、その思案が思ふ身には何よりの毒だ」

猪之吉の言葉に、右近はハツと氣を取直した。

「氣配ぶてくれるな、あまり陽光が強いので、眼が開いて居れぬのだ」

「は、は、は、は、モグラではあるまいし、さう氣が弱くてはいけぬ、腕をせい〳〵投げだして、陽にあてるがよい、御存知でもあらうが、昔この甲斐の國に葡萄の苗を始めて植えられた徳本先生が、その後お前樣の御灩諏訪湖の畔へ移られて太陽風呂とやら云ふ新しい療治をはじめられたときいてゐる。太陽で萬病を直さうと云ふのぢやさうな。殊に傷處は何よりも癒目が早いとか……お、忘れておつた、いまの猿めをひろつて來ね

ばならぬ、豊の菜にあぶつて進ぜやう」

「忝けない」」

猪之吉は鐵砲をつかむだまゝ身輕に立つて、納屋から細引のたくましいのを一輪からげ、ヒヨイと右肩にかけるや、スタ〳〵と裏山へかかつた。

小さな峡をとび越えて、例の大木から、細引をたよりに谷間へおりるつもりであらう。

右近は陽のまぶしさに、輕く眼をつぶつてゐるうち、ついウト〳〵まどろみはじめた。

裏山へかゝつた猪之吉、フト仰げば、誰知らう筈もない間道に、旅人らしい檜笠が、エラ〳〵搖れて下つてくる。

「はアてな、油斷がならぬぞ」

猪之吉はすぐ、仇持つ身ときいてゐる、右近のことを想つた。

「もしや當の仇ではあるまいか、もしさうならば」

細引の輪をすて左手に提げた鐵砲を右手にとり直すと、叢にしやがんで息を凝らした。

と、穩もなく、木の根巖角をヒヨイ〳〵、とぶが如く下りて來た檜笠の旅人、その步調が樹に隱つたらしく猪之吉は・

「うぬッ！」

鐵砲をとりあげた途端に、對手は遠く双手をひろげて、

「待つた猪之吉、俺だ、俺だ」

「おお、誰かと思つたら……」

「は、は、生膽とりの三藏よ、獵と人間を見間違ふてめでもあるめえに、ぶきみなことはよしてくれ」

檜笠をはねると、しばらく顔を見せなかつた三藏が、ニツと笑つてとび下つた。

「なアに的違えだ、三藏おめえはこの頃どこをほつつき歩いてゐたんだ」

猪之吉は前の巖角へ細引の輪を即座の敷物代りにすすめて訊く。

「江戸よ、近頃風變りな商賣を始めたもんだからな、時に猪之吉、早速だが、俺アおめえをこの峡谷から花の大江戸へ伴れださうと思つてやつて來たんだぞ」

猪之吉は江戸ときくより、顔をしかめて首をふつた。

「いやだ、いやだ、俺甲府の城下でせえ、二日と住めなかつた山の男だ、町方はまつぴら、假令三軒五軒のつきあひにしろ、村と名がついてせえ隣近所のあるとこにやア住めねえ俺の性分だ……」

「その性分は知つてゐる、が、承知の上で頼むのだ」

「はアて、頼んでまで江戸へ俺をつれだすたア、一體どう云ふ譯だ？」

「まさか此處でも話せねえが…」

三藏は一軒家の方を見やつたがめざとくも右近のねそべつてゐる後姿を、認めたものか、不審氣に訊いた。

「猪之吉、客仁があるのか、お武家らしいな」

「うん、仇もつ身が、すんでのとこに返り討にならうとしたのだ、峠の嶺からおちたのよ」

「ほう、怪我をしてゐるらしいな」

「うむ、信州諏訪高島藩の浪人だといふ、一月前の話よ」

三藏は出立に際して左近から耳うちをされてゐた……當の對手、右近の生死を調べるまでもなく、此處でパツタリ出逢はうとは……思はずも懷の短刀かたく握りしめて訊く。

「傷は重いか？」

映畫と演藝

南米映畫會社が日活と提携か

日活では歐洲映畫界に手を延ばし自社映畫の歐洲上映に力を注ぎ始め又米國へも輸出すべく話が進められてゐると言ふが先般アルゼンチン國のデイスアイレス市にある大映畫會社マリエル社から、同社映畫の日本配給方を申し込んで來た、先づその最初の輸出映畫として「運命」を送つたが、既に同映畫は横濱税關に屆いて居り、日活では近く「運命」を見る事になつてゐるがアリエル社の申込み用件は日活映畫のアルゼンチン配給を要求して居り、所謂物々交換でいかうと言ふのが主體であつて、我が國のフアンは未だアルゼンチンで製作された映畫に接しない有様であれば今後日活が若しマリエル社と提携して同社映畫を配給するやうな場合は面白い結果とならう然しながら日活は現在の營業方針では外國物の配給をしないから或は他社に依つて配給せられるかも知れないが、米畫歐畫ばかりの日本にアルゼンチン映畫の輸入公開

◇◇紐育の波止場◇◇

パラマウント特作映畫、ジヨセフ・フオン、スタンバーグ氏監督、ジヨージ、バンクロフト氏主演、ベテイー、カンプスン孃、バクラノヴア孃助演、紐育の埠頭を背景にしたセーラーとの物語り、十七日より大日活に於て「傘張劍法」とともに上映

第十回 滿日勝繼碁戰（高本氏一回勝二回目）

三子 初段 高本吉郎氏
市川増三郎氏

○六一ヌの五 ●六二ルの五 ○六三リの五 ●六四ルの四
○六五ルの六 ●六六ヲの五 ○六七ヌの七 ●六八ソの三
○六九レの二 ●七〇ハの五 ○七一ロの六 ●七二ホの十
○七三への七 ●七四チの十 ○七五ロの五 ●七六への六
○七七ハの七 ●七八ロの四 ○七九ハの三 ●八〇ハの四

—【4】—

はセンセーシヨンを遝き起すであらう

第一回試演會を前に 小劇場畸面座 新會員を募集

滿洲小劇場運動の第一線に立つべく新らしき主義の下に更生の叫びをあげた小劇場畸面座では其の後各部員の奮闘の結果、早や、第一回試演會に必要なる脚本の蒐集を終り、美術部では既に背景其の他の考慮も成り、更に演出効果を完全ならしめる配光、擬音等を考案中であるが、更に第二次運動として一層完全なる小劇場たらしめる爲に目下男女新會員の募集をしてゐる、尚入會希望者は吉野町三十二番地横瀨宏方迄申込まれたいと

志波西果監督が帝キネに復歸

本年正月の興行界に於いて大河内傳次郎主演「謎の人形師」の大作を發表した志波西果監督は今度新興帝キネの立花專務と了解なり日活を圓滿辭職して久し振りに生れ故鄕帝キネに復歸した、同監督の第一回作品は既報の帝キネ創立十周年記念映畫として目下脚色中眞山青果氏原作新舊オールスターで撮る筈の「江戸城總攻め」と確定同監督は直ちにこれが準備にとりかゝり近く撮影に着手する事となつた

一映畫界東西

松竹キネマ本社の下半期の決算は二月に行はれるが下半期の成績は「母」のレコード破りの大ヒツトで頗るよく昨年の營業狀態より遙かに良好で本年の配當は一割は樂々だといふ事だ、四月には重役會議がある

◇松竹蒲田撮影所企畫部では今後更に宣傳の徹底を計る爲めに城戸所長の許可を得て毎週一回宣傳打合せ會を催し、宣傳方法に新機軸を出す計畫だと

演藝新刊紹介

音樂世界（二月號）音樂を志望する人々よ學校教育か、個人教育か（乘杉嘉壽、近衛英麿、箕田光吉、關屋敏子）米國の音樂學校（永井巴）音樂へと志ざゝれる少女へ（荻野綾子）ドイツの音樂青年運動（飯田忠純）滿鮮旅行記（伊庭孝）巴里とワグナー（今子一）ベートーヴエンのピアノ、ソナタ（黑澤隆朝）兒童の聲研究（小松平五郎）其の他百二十頁、一册四十錢、東京市神田區小川町四十一番地、音樂世界社發行

噂話

大連消防署長の榮職にある滿洲製立花高四郎事今井さん、大いに映畫によつて防火宣傳をこゝろみやうと目下某氏に依頼してメトロの「消防隊」を運動中との事▲歸國中の長次郎吉氏「紐育の波止場」が急に入るやうになつたので關係者一同に宣傳依頼の電報を入れたが、中にはヘヘキトクと誤つて眞ッさをになつた人もあつたとの事▲其の「紐育の波止場」は來週公開されるが、白藤愛光さんが獨演するとの事▲帝國館の南信二氏は昨日歸連したが、演藝館の松竹映畫土映に關して一問題持ち上るらしいと觀測されて居る▲演藝館では昨夜神官をまねいて稻荷祭を行つた

ラヂオ

大連（十五日）自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）▲自午後〇時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース▲自午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース▲自午後七時高松宮御成婚奉祝學生音樂の夕▲料理獻立▲天氣豫報

東京（十五日）自午後六時二十五分講演「投票の有効無効」内務書記官坂千秋▲浪花節浪花亭〆奴▲絃琴新曲「桃太郎」（唄）富士家芦水（二絃琴）同芦橋、同芦哲、同芦三律▲ピアノと管絃樂（ピアノ）リジアシヤピロ、AK交響樂團、指揮ニコラインフエルブラツト狂想曲二短調モヴアルト作

滿洲日報

小說よりも面白い隨筆紀行!!

祖國日本は新しき眼を要する。祖國日本は新しき足を要する。我等は新しく見、新しき方角に向つて歩き出さなければならない！

旅は自由を求める心だ！永遠を慕ふ心だ！旅は若く明るい人生を求める心だ！旅は至純の最善の幸福を求める心だ！

鬱陶しい、せゝこましい近代生活から我々を解放する第一の捷徑は旅だ。白雲の大空を渡るごとき伸び〳〵したる心境をもつて著者は限りなき人生の悅樂を本書のうちに堆く盛りて讀者に送る。これ幸福の經典だ。よろこびの聖書だ。快活を求むるものは本書を見よ。

一家の中に座して全世界を旅行する悅樂を味はんとするものは本書を見よ。著者は筆を載せて世界を悠遊すること前後二十年、外遊十五回を越えた。この世界遍歷の途上、思を紙に展べたもの幾千幾萬言、この中自ら會心と信ずるもの五篇を採錄し、名付けて「自由人の旅日記」といふ。

一卷のうちに著者の眞面目を鍾め、思想感情の粹を收む。筆は小說の如く輕く、想は哲書の如く暗示に富む。それは新しき世界人國記であり、現代人の生々しき人間記錄である。

「少年の旅」と「旅のいろ〳〵」のうちには悠々たる旅情纒綿、「政治・小說・思想」のうちには近代日本の鋭き文明批評生躍、而して第四編「三都物語」のうちには巴里・倫敦・紐育と世界三大都會の榮華を小說のごとく活寫しつゝ、現代世界の支配勢力たる英佛米の三民族の國民性と文化的本質とを把握剔抉す。

行文流麗一卷の繪卷物をくりのぶるが如し！

卷末に置きたる「北米横斷飛行」の一文は、著者が北米大陸遊說の途次、故國の議會解散の急電に接し身を躍らして一萬尺の高空を飛翔すること三千哩、僅に二分の差を以て桑港の汽船サイベリヤ丸に搭乘歸國したる演劇的記錄である。讀者をして手に汗を握らしむ。

流麗絢爛、波瀾重疊、息もつかせぬ興趣横溢!!

いよく發賣

御一讀あれ　全國書店にあり

鶴見祐輔著

自由人の旅日記

四六判布裝美本・五五〇頁
恩地孝四郎書伯裝幀
價壹圓八拾錢　送料十二錢

東京・丸の内　昭和ビル　日本評論社
振替東京一六番・電話丸の内四一三一(3)

◇北米横斷三千哩故國の總選擧へ！飛行機上の著者◇

ライオン齒磨

新しい香！
新しい味！

その爽快さはライオン齒磨チューブ入獨得のもの！

◉この齒磨をお使ひになれば、その何とも云へぬ心地よい感じに、氣分がはればれとして、元氣を恢復致します。

使ひ方

ライオン煉齒磨チューブ入をお使ひになつて、あとの方が平たくなりましたら、此畫のやうに、捲きあげて置くのがよろしいのです。さうしますと、今度中味の齒磨を押し出すとき、あと戻るやうな心配がありません。

ねる前の三分間・齒を磨きませう

本舖　株式會社　小林商店
東京・大阪・名古屋

瀟洒な金銀白金細工
Ⓢ
正札實行の店
杉山光陽堂
大連市岩代町(遊樂館前)　電話七七三七番

●受驗準備 ノーシン 出來●

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

滿日地方版

奉天

小住宅補充にはアパートが必要
大岩地方係長語る

最近市内における小住宅補充要求に對し大岩地方係長は左の如く語つた

薄給生活者向きの小住宅が缺乏してゐてその要求もあるのは事實で大いに考慮を要する問題であるが之が補充策として事柄の性質上滿鐵で公營的のものとして建設すれば適當だと思ふしかし資金の關係もあるのだからさうといふ譯には行かぬが何れ建設するとすれば敷地の拂底經費の節減等から考へるとアパート式でビルデイングが最もよから [illegible]

大藏理事動靜
目下滯奉中の大藏滿鐵理事は十三 [illegible]

入園幼兒三倍の增加
[illegible]

町の便り
[illegible]

商務會參議 十八名の改選
奉天附屬地内中華商務會では來る十六日午後三時から參議十八名の改選を行ふことになり既に關係者は元宵節を利用して夫々運動中であるが正副會長は參議中から選擧するので現會長留任か他より推戴されるか興味を以て迎へられてゐると

奉天神社では十七日午前十時より祈年祭を擧行すると

露人小學校に補助金
既報商埠地の露人小學校長ブロンスキー氏は豫て滿鐵に補助申請中の處十二日附を以て本年度は千五百圓をし來年度は改めて補助金を決定することになり左の條件付で認可となつた

一、補助金は學校負債の償還のために交付したるものに非ざるに付學校教育内容の改善授業料の低減その他施設改良の經費に之を充當すること

二、年度經過後一ケ月以内に收支決算書を具し事業報告書を提出すること

三、別冊學事報告例中第十五號樣式に準じ學校要覽（昭和五年一月卅一日現在）を提出する事

四、右の他會社より要求する書類は遲滯なく之を提出すること

人事
◇市内紅梅町卅三番地白石方同居騎士長野某（三〇）は去る一日競馬倶樂部に納入すべき金百圓を預つて外出したまゝ行方を晦したので十二日その筋へ捜査願ひを出した

▲寺内守備隊司令官　十二日夜過奉大連へ
▲松井第十六師團長　十二日來奉
▲芦澤拓務省技師　十三日四平街へ
▲山本靜也氏（鐵道評論家）　十三日朝大連より來奉
▲平野警部（領事館警察警務主任）　十三日四平街より着任
▲瀧山間島領事（元新民府領事）家族同伴十二日來奉ヤマトホテル
▲蔡滙升氏　十二日夜來奉
▲韓麟生氏　同上

瀋陽駄話
近頃醫大學生の風紀は…と聞けば學生の癖に酒を飲み柔道か劍道か何段を構へた腕をまくつて氣に障れば喧嘩を吹きかけ亂暴を働く始末に困りますとは或所の話▲いや酒も飲むが人前も憚らず女給に對し亂暴する處などは學生として實に醜い限りだとは又或所の話▲かうした噂は校外に違ないが何にしても學生としても最高學府としても餘り香しいものではない▲かゝる學生は或一部のものに違ひなからうが學校側でそんなものは居ない筈たまにそんな事があつたにしても奉天は狹いからねえとの釋明▲しかし論より證據市内の各所に出入し醉拂つて放歌をなし機會があれば何段の腕を頼んで喧嘩を吹きかけんとする制帽を冠れる學生を屡々見付ける▲この事實はさておいて取締らうとはせず釋明言明のみするなどちと虫がよすぎる▲學生のため學校のためだ酒は飲まうと他人に傷害などを加へるのは學生としてあるまじき沙汰だしかも同大學生有志が率先して禁酒まで叫んでゐるではないか今少し學生の自重と學校當局の取締を望む

吉林

兒童の氷滑大會
紀元節當日小學校で

吉林尋常高等小學校では十一日紀元節拜賀式後の午後一時より同校々庭スケート場に於て兒童の氷滑競技會を開催した、當日は絶好の競技日和で各兒童の父兄は勿論市民の多數參觀者ありて非常に盛會であつた、因に競技は二十一回の多數に上り其主なる競技の成績は次の如くである

▲二周競爭（尋六以上）三回　一等青木、渡邊、多田、二等寺尾、村岡、三ケ島、三等佐々木車、吉田
▲直線競爭（尋一）二回　一等馬庭、太田、二等趙、柿本　三等濱田、平、三堂
▲一周競爭（尋二、三）四回　一等森、町田、前田、多田、二等岩本、平、森森、中川、三等永井、寺坂、大家、倉井
▲スプーン（尋六女子）二回　一等鈴木、趙、二等川上、九里　三等田中
▲リレー（尋一）一回　一等大原、二等鴨田、三等平井
▲一周競爭（尋四、五）四回　一等鈴木、佐々木、簑田、柿沼　二等藥館、砂賀、中川、高橋、三等工藤、趙、平原
▲バツク（尋四、五）一回　一等鈴木、二等藥館、三等鈴木
▲假裝（尋六以上）一回　一等三ケ島、二等渡邊、三等吉田
▲紙つなぎ（尋六女子）一回　一等川上、九里
▲連手（尋六以上男子）二回　一等軍、三ケ島、二等光武、多田、三等吉田、竹内
▲球ひろひ（尋四、五女子）二回　一等鈴木、平原、二等工藤、簑田鴨田、三等藥館、中川

（寫眞は當日氷滑競技）

長春

金融組合申込み
來る二十日までに

他地に遲れて創設に着手した長春金融組合も準備萬端整つて關東廳から正式認可を得るに至つたので目下會員募集に着手してゐる、因に申込締切は來る二十日なりと

商業卒業式
長春商業校は來る廿四日同校講堂に於て第六回卒業證書授與式を擧行する、因に本年の卒業生は五十四名であるが緊縮政策が祟つて意外に賣れ行きが惡いと

賭博常習者を掃蕩
去る十一日午後十時頃日本橋通り六十番地燒湯階上風燗竹次郎方に於て賭博開帳中を朝日町交番派出所員がきゝ込み現場に踏み込み青木運之助外五名を引ッ捕へ本署に引致し取調中である、一味中には相當社會的に信用あるものもある模樣であるが警察當局は尚引續き賭博取締りを勵行し近く市中及び滿鐵社宅方面の常習者を一網打盡に檢擧しやうと意氣込んでゐる

軍人會懇談會
在郷軍人分會では十一日午前十時から懇談會を開催し親睦を圖つたがこの種會合は頗る有益なので毎月開催に決したと

紀元節遙拜式
十一日紀元節には長春の各學校守備隊、三八聯隊、憲兵隊、警察署等では何れも午前九時乃至十時に莊嚴な遙拜式を行つた

守備隊の行軍
長春駐屯守備隊は十一日午後長春出發、鐵道沿線を耐寒行軍に向つた

接客業者檢診
長春警察署保安係では例年春は傳染病の流行や交通事故が多いので本月中に交通取締り及び接客業の健康診斷を行ふと

哈爾賓

假裝行列が反帝國主義宣傳
スケート大會を利用

十二日の上元節の休暇を利用し支那各中等程度の學生を中心と第一公共體育場のスケートリンクでスケート大會を開催したが假裝行列には外人に扮裝した數名が病氣の支那代表者を脅迫せる光景を現はし帝國主義下の支那の現狀を表現して反帝國主義の宣傳をした

殖田局長に
北滿事情説明

商工會議所にては十二日午後三時から議員會を開催し

一、殖田拓務省殖産局長に對し在哈邦人商工業者に對する當局の援助方を要請するの件

二、昭和五年度豫算案

の二項につき討議したが、殖田局長に對する要請は加藤會頭が親く十五日着哈の局長を訪問し北滿の經濟狀況と邦商の立場を説明することになつた

濱江雜俎
ブラゴエ駐在領事に榮轉の副領事泉顯藏氏は二十日東部線でウスリー鐵道により赴任出發の由

◇

東鐵を諭首された白系ロシア人等は遂に代表者を選んで張景惠長官を訪問し退職金の交付方に就き長官の盡旋を嘆願した

◇

特別區教育廳では東支沿線の各小中學校の兒童學藝品展覽會を陽春四月開催するに決定した

◇

十二日は南北統一革命記念日で支那側銀行其他は休業した

松江餘滴
武藏野のおもちやはハルビン一の舞妓だとの評判に▲去る茶目公が「おもちやもいつ一本になるのかネ」と問ふと妾は半本で結構だワと一寸シナを作つてみせる▲大分腰の廻りも肥つたネーと感心するとイヤだワ、ひやかすのはよと茶目公をグッと睨む眞似をする▲八木さんのコンマ以下の役人と一本と半分がどれ程の人間に差があるのか▲おもちやも一本になるまではコンマ以下と云ふものだらう▲が人間にコンマ以下とか以上とか階級的に區別があつては困つたものだ▲獨、佛、英、米の聯合商議が設立した▲日露がこれに加入するかどうか研究中だがマサカ領事團と云ふ團體的の行動をとらなくとも滿洲では日本商議は獨り立ちができるのだから別に金蠹を同じ流れのコースを土臺が道伴れとする必要もなからうテ

北關夜話
又賭博で五人引つ張られた▲この前にも邦人十五人が珠數つなぎになつてゐるのにもこりず又復警察のご厄介になる奴が出たとは情ない▲賭博を職業的ならしめる點に於ての罪は頗る大きい▲聞けば社會的に信用ある人々許りだ▲中には商賣熱心で評判の男もゐる▲又子供が學校で秀才だとたゝへられてゐる人もゐる▲かうした人々が僅か一夜の手慰みに社會の信用は失墜し子供の前途を暗くするのだ▲自分で罪を犯して置き乍ら後になつて知人を頼んで警察や新聞社に泣き付くなどは醜態の上に醜態を重ねるものだ▲それ程名が惜しければ今少し自重したらどうか

瓦房店

小孩の奇禍
右腕に銃丸を

得利寺居住荒木某は十二日狩獵の爲め附近の山野に於て支那人小孩李某の右腕に鐵銃で負傷せしめたので直ちに瓦房店醫院に舁つぎ込み飯田醫師執刀の下に彈丸拔取治療を行つた

猩紅熱豫防注射
瓦房店小學校にては目下大石橋北方に流行しつゝある猩紅熱豫防の爲め十四日全校生徒に對し豫防注射を施した

生命は取止む
旅順心中の二村氏

添はれぬ戀を悲觀し來る春に背いて旅順で心中を謀りし二村讓一郎氏は一時生命覺束なかりしが當地醫院に入院後漸次良好に向ひ生命は取止めるらしいと

撫順

質店調べ
夥しい入質數

不景氣と反對に景氣のいゝのが一六銀行、撫順管内の日七、支十四計廿一軒昭和四年中の貸出總額口數廿二萬七千七百五十三口、その金額實に五十一萬八千五百六十二圓四錢と云ふのだから撫順にも相當金融に惱む者がある譯だ、是を國籍別に分類すると、日本人八千九百七十八口の八萬四千八百九十四圓二十三錢、中國人二十一萬八千七百七十五口の四十三萬三千六百六十八圓二十錢である、尚二月十三日現在の貸出額は日支計四萬五千四百三十七口の十一萬九千百九十二圓四十五錢である、因に同年中の對邦人貸出内譯及び現在高次の如し（單位圓）

店名	口數	金額	現在高
正金屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊豫屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
有馬屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奧州屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林質店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宮合	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

弟に毆られて阿片自殺
撫順老虎臺新市街樂張氏（四七）は十二日午前九時頃肉親の弟樂還環と二升程の酒を平げた末僅の事から大立廻りを始め弟に毆りつけられた口惜しまぎれに阿片二匁を嚥下したので弟は醉も何處へやら早速撫順醫院中央分館にかつぎ込んだが十三日午前四時絶命

電車の旗振が電車に轢かる
古城子露天掘元守備隊附近の旗振り山東生れ古城子華工宿舍鳳清山（三〇）は十二日午後六時十五分旗振りそこね自ら電車に轢かれてお陀佛

圖太い小使
校內で竊盜

づぶとい學校の小使さんがある、永安小學校では昨秋來兒童のマントその他所持品、先生達の保管金やオーバ、洋服等が無暗に雲隱れするので奇體に思つてゐた處同校小使遼寧生れ大官町華工宿舍四十八號劉成山が平康里遊廓で豪遊振りを發揮するので同校事務員岡氏が同人の宿舍を調べると押入には賍品の山と觀樂園西二番地質屋日和當西五條二十三番地和洋當等の質札が多數飛出したが同人は既にどろん目下警察で同人の行先捜査中

元宵節の賑ひ
爆竹や支那芝居の餘興　市中商人も一齊休業

十三日は恰も舊正十五日の元宵節に當り附屬地觀樂園平康里及び支那町一帶は湧き返へるやうな賑はひを呈し、その人出附屬地内外を通して八萬、未曾有の賑はひを呈した、餘興の主なるものは第一商場に於ける支那芝居、儲は市中を練り歩く高脚、少林會、龍頭會などあり支那人は附屬地と否とを問はず各戸に景氣のいい爆竹を打あげ、炭礦四萬の華工も全部休業、且つ一般商人も悉く業をやすみ夜の十二時すぎまで非常な賑はひを見せた

附屬地人口激增
七萬三千三百餘名

撫順附屬地の現在總人口は七萬三千三百五十一名、その戸數九千五百四十三戸である、是は炭礦地方係最近の調査に依るもので昨年同期の人口七萬一千に比し二千三百五十一名の激增である、その內譯次の如し

△日本人　戸數四千八十戸、人口男九千六十四名、女八千四百七十三名、計一萬七千五百三十七名
△中國人　五千四百六十一戸、男四萬七千二百九十一名、女八千四百三十四名、計五萬五千五百二十五名
△外國人　二戸十一人

である、尚是を職業別に示せば次の如し

△鑛業　五千二百六十七戸、五萬四千〇六十六名△商業　一千二百六十四戸、六千四百八十七名△工業　一千三百〇九戸、四千二百八十三名△交通業　五百八戸、一千九百三十一名△公務者　四百八十八戸、一千八百五十九名△其他　四百三十二戸、二千七百四十三名△家事使用人　九戸、三十名△無職　五十七戸、三百卅九名、計九千五百四十三戸、七萬三千三百五十一名

特產品が輻湊
撫順驛の大多忙

瀋海線各驛の特產品貨車十三日現在一千四百二十七車四萬七千九百十一噸と言ふ恐ろしい數に達してゐる右は同線の貨車不足と加ふるに軍支閥撤出動兵の歸還輸送とが主因安の影響も蒙喰らへの調子で通化興京方面から連日五、六百車の特產が撫順驛に馬車で搬入されるに至つた、幾らか運賃が安くても瀋海線各驛で野積にされたのでは金融の道つかざるのみか、解氷期も目前に迫つた今日瀋海線の輸送能力の危險性益々多くなつたので目先のきく奧地特產商が安心の出

安東

指頭火を發す滿鮮かるた大會
紀元節の日盛大に開催

滿鮮かるた大會は十一日の紀元節をトし料亭丸小の階上大廣間に於て盛大に開催された、滿鮮各地より集ひ寄る選手四十餘名、觀衆三百餘に達した、殊に本年度の大會に特筆すべきは京城より二名、新義州より二名、撫順より一名計五名の婦人選手參加である、試合は終始文字通り指頭火を發する白熱戰を演出し八時四十六分漸く優勝戰に入る

▲甲組中村對松原は最初より杉原壓迫されお手附十八枚もなし陣營しどろもどろにて十一枚を殘して杉原もろくも首級を奪はる

▲乙組和田——矢上の接戰は六枚對四枚伯仲して二對一となり一對一となる最後に和田お手附けをして二枚殘して勝を矢上に奪はる

▲番外組吉田——渾川の對陣は途中に於て指頭を負傷すると共に意氣衰へ四枚を殘して竟に敗れた

斯くて番外組五六七等のみ抽籤を行ひ左の通り入賞者を決定した

甲組　一等中村（安東）二等杉原（同）三等齋藤（京城）四等土家（鷄冠山）五等秋山（京城）

乙組　一等矢上（安東）二等和田（安東）三等山口（龍岩浦）四等矢野（鷄冠山）五等河合（安東）

番外組　一等吉田夫人（撫順）二等渾川（鷄冠山）三等秋森（京城）四等酒井（京城）五等猪之口（新義州）六等久保（安東）七等原田（新義州）

九時五十分大競技を終ると共に當日の甲組優勝者中村選手に對し優勝旗授與式あり選手一同主催者安東新報社の萬歲を三唱して大盛況裡に終了した

日露戰役廿五周年記念演習
安東守備隊及び在鄕軍人分會では來月十日の陸軍記念日が丁度日露戰爭二十五周年に當るので特に大々的演習を行ふことゝなり在鄕軍人、青訓、警察その他關係者の參加以外に今年は一般市民の後援を得て全市を擧げて擧行すべく計畫を樹てゝゐる

鹽谷君陸士入學
安東

安東中學校五年生鹽谷猛君は昨秋遼陽に於て施行された陸軍士官學校入學試驗に應じ見事パスした、同校の受驗者は全國を通じて四千五百名ありその中三百九十名の採用で滿洲の合格者は同君を以て嚆矢とされて居る

安中高女の入學希望者
安中及び高女本年度の入學許可人數は昨年通り各約九十名とされてゐるが、本年は男子に於ては實業學校志望多く女子に於ては不景氣の關係からか何れも昨年に比して減少してゐる模樣で、現在志願者は各四十名位で或は双方とも定員に達しないかも知れないと

平北道に牛疫蔓延
平北道に於ける牛疫は益々蔓延の徵あり十日には批峴面に三頭、十一日には松長面に二頭、楊下面に三頭發生した、なほ揚下面に感染疑牛三頭を發見し何れも撲殺したが發牛累計は現在までに二十四頭に達してゐる

安東高女學藝會
第一回安東高等女學校大學藝會は十四日午前十時から同校講堂に於て開催、一年中の總決算とみて同校では各科目に亘り研究の發表を行つた

安東氷滑部納會
安東

氷滑部納會は十一日午前十一時から鴨綠江リンクに於て盛大に擧行されたが、歐洲派遣選手レコード會は天候の都合に依り中止した

茅野氏夫人
新義州憲兵分隊長茅野正大氏夫人初音さんは心臟病にて過般來道立醫院に入院加療中であつたが、腎臟病をも併發し、十二日午前零時五分遂に永眠した、告別式は十三日午後二時榮町六丁目日本キリスト教會にて執行された

青島

青島管內居住者
日、支、歐米人數調査

青島市管內、青島、臺東鎭、四方滄口、李村等に於ける日、支、歐米人の居住數を日支官憲に於て細密に調査の結果は左の通りである

	戸數	人		計
日本人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
臺灣人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
歐米人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
計	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]

歐米人を各國籍別にすれば

國籍	人數
英國人	百五十人
米國人	八十四人
獨逸人	二〇六人
佛國人	六人
露國人	百七十六人
瑞典人	二人
計	六百二十四人

青島近鄕即墨、膠州、兩縣居住者

	戸數	人		計
日本人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]
計	[illegible]	男 [illegible]	女 [illegible]	[illegible]

鞍山

寒稽古納會
鞍小講堂にて

鞍山小學校の寒稽古納會は十日講堂に於て開會、出場者二百餘名で盛會を極めた、今後は尋常五年以上の男生徒には武道奬勵の見地より正科として課することに決定した

生氣法講習會
生氣法鞍山研究會主催の第三回講演會は十五日午後七時より修養團支部會館に於て開催、十六日より二十日まで五日間午後六時三十分より同九時まで修養團支部會館に於て講演會を開催すると

家族慰安活動寫眞
鞍山滿鐵社會係では十五日午後六時三十分より演藝館に於て家族慰安活動寫眞會を開催すると

金融評議員會
十二日開催

鞍山金融組合では十二日午後一時より實業協會樓上に於て評議員會を開催し昭和五年度經費豫算編成及び事業計畫等に就き協議した

鞍中卒業式
廿日午前擧行

鞍山中學校では來る二十日午前十時三十分より講堂に於て第三回卒業證書授與式を擧行するが、式次左の如し

▲第一鈴午前十時三十分職員生徒入場

▲第二鈴午前十時四十分來賓入場、一同敬禮、君が代、勅語奉讀、奉答の歌、卒業證書授與並表彰、學事報告、學校長式辭、社長告辭、來賓祝辭、在校生送辭、卒業生答辭、卒業生父兄總代挨拶、卒業式歌、一同敬禮

入學兒童體格檢査
鞍山小學校の五年度新入學生は百 [illegible]

神成輸組理事長
輸入組合理事長神成季吉氏は沿線各地視察の途次十二日午前十一時四十四分着列車にて來鞍し午後七時五十三分發にて營口に向つた

人事
▲見坊遼陽地方事務所長　十三日來鞍
▲千秋製鐵所長　十二日急行にて事務打合せの爲赴連
▲中根信愛氏　十二日來鞍一泊十三日商工關係の檢閱を行つた
▲陸軍主計局長　十三日來鞍守備隊及製鐵所を視察

遼陽

下級華人の病者を實費以下で診療
滿鐵醫院で開始した

遼陽滿鐵醫院は人口約五萬を包容する縣城下級華人中には相當多數の罹病者が漢法醫又は漢藥の治療に依り爲めに不具廢疾又は死亡者の多きに鑑み今回本社の諒解を得て之等不幸なる下級華人に施療同樣の診療投藥をなすことに決定、十四日から華人特別診療部を開設することになつた、診療日は毎週火、金の兩日午後一時から三時半迄とし、藥價一日分金十錢、診療費は十錢乃至卅錢である、因みに醫院に於ては藥價、診療材料等の不足は救療費中より支辨すと

金組役員會
遼陽金融組合では十二日午後七時から評議員會を開き、五年度收支豫算に付協議した

地委茶話會
十七日開催

遼陽地方委員會委員は十七日午後一時半から地方事務所會議室に於て振興策其の他に付茶話會を開催すと

人事
▲見坊遼陽地方所長　十三日鞍山往復
▲田中遼陽驛長　同上

宣川昌信養老院へ畏くも御下賜金
李昌錫の社會事業認められ

宣川昌信養老院は大正七年同地李昌錫氏が私財四萬圓を投じて設立し六十歲以上の寄邊なき老人を收容し養育して居るが、開設以來の收容人員四十一名に上り現在に於ても十一名養育されて居る、この社會的事業は世に認めらるゝに至り今回紀元の佳節に當り宮内省より社會事業奬勵資として金二百圓を下賜された

支那建築の話（八）
伊藤清造

支那建築を亡す者は支那人
以上の私の粗雜な記述は甚だ非科學的ではあるけれども、大體に於いて支那建築なるものは、支那民族の手に依つて支那の土地で創始され、發達したものであるといふことは明かになつたことゝ思ふ

支那建築の所謂「支那式」なるものは今日多くの人々からやゝもすれば誤認され、支那建築の最も醜惡な一面が却つて「支那式」の特徴であるかの樣に考へられてゐるらしいがもつとよく支那建築の眞髓を

◇…**理解研究**　して、正しい趣味正しい觀察の上に見直さねばならぬと思ふ、それはともあれこうして今日では來る所まで來て終つた支那建築の將來はどうであらう？世界建築史の通則的な經路から言へば、こゝに支那建築の上に一つの實術復興が起るべきである、然らざれば外來建築に壓倒されて支那の建築は壞滅に歸する運命に在るが、現狀を見ると後者の道を目下の支那建築界は辿りつゝあるのではないか

◇…**五千年の**　傳統を有つ支那建築の精髓は、最早今日の支那人士には一顧の價値さへないものゝ樣でもある、秦の阿房宮、漢の咸陽宮等に依つて急激な進歩を遂げた技術が、其後歷代の訓練と研究とに依つて、到底西洋建築などの企て及ばない醇い深い技術を大成したのであるが、今日その技術を傳へてよく漢宮や唐宮の壯大華麗を再現し得る者があるであらうか、私が嘗て奉天の故宮を調査して居つた際、支那の

◇…**一將校が**　「何の爲めにこんなものをご叮嚀に調査してゐるのか、一體そんな事をして一日幾何の金になるのか」と詰問し私の説明を聽いた後「舊式無用」と一言屁を殘して立ち去つた事があるが、こうした將校を有ち、その下に苦力に等しい士卒を擁する支那軍閥が、西太后の陵墓を破壞するのは新支那建設の前の茶飯事たるに違ひない、然し大きな事もいへない、實は我邦にだつてこれによく

◇…**似た時代**　はあつたので、奈良の古塔が金何百圓かで賣物に出たり、天平や鎌倉の秘佛が何十圓かで取引されたといふ嘘の樣な話が實際に行はれてゐた頃もあつた、幸ひにしてその後政府の手に依つて保護もされ、種々の法令も設けられた結果、今日一人前の顏をして日本古美術の粹を誇ることも出來るのである、支那に於いても一部の學者や識者間にも古物保存の聲が高くなり、法令等も起草されたりしてゐると聞いてゐるが、

◇…**古代建築**　を如何に保護し、如何に保存するかの聲あるを聞かない。尤も私利私慾の他には國家も國民も眼中にない支那の軍閥には古建築の保護保存どころの騷ぎではない、持ち運びの容易なものならあの紫禁城も北平の十二門も、アメリカあたりの博物館に賣り付けて軍資金でも儲けたい位の所かも知れぬ、けれども幸ひなことには支那の朝野に一顧も與へられない古建築の粹が

◇…**外國人の**　手に依つて早く調査され記錄され、近年に至つて貴重な科學的記錄が續々發表されて來た、何時かは國粹保存に覺醒するだらう、支那政府は、それ等の著者達を禮を厚くして迎へ支那民族の爲めの感謝を捧げるべきである、寫眞や圖面の成物こそ

こうして外國の學者に依つて記錄され保存はされるであらうが、本家本元の支那自身が一日も早く僅ながらでも

◇…**保存の道**　を講じなければ、傳統正しい五千年の建築技術は支那民族自身の手によつて亡ぼされるであらう、秦の始皇の後の項羽の暴擧を始め、歷代の武將は古都に火を放つて灰燼に歸せしめ古建築の破壞など今に始まつた事ではないが、科學の進歩してゐる今日では、ダイナマイトや爆彈の使用がその慘禍をより大にする私は支那五千年の建築史を通じて民族文化の誇るべき樂識の亡びゆく姿に、轉た痛惜の念增え難いもののあるを覺える（完）

旅順博物館を世界的に
關東廳に切望す
小村俊夫

（五）

旅順博物館をして世界的博物館たらしめる第二の方法は思ひ切つて從來の陳列方法を改善することである。例へば同じ漢陶にしても陶磁器の部にもあれば考古學の部にも並べてある。旅順方面の漢代墳墓から出たものは差支ないが、出所不明の購入品は一括して陶磁器の部に陳列することにした方が便利である。◇

唐三彩瓷にしても同樣で、萬已むを得ざるもの丶外はなるべく陶磁器の部に纒めた方がよろしい。撫順や紅官屯出土陶を陶磁器の部に並べないで置くなどは、全く以て怠慢不忠實である。銅鏡をば背伸びをしても見えないやうな高い戸棚の中に並べて置くなども確に改善を要する一例で、觀覽者を愚弄するも甚だしいものと言はねばならない。考古學の部に於ても明かにさうである如く、陶磁器の陳列は全く不整頓極まるもので、出陳全體が支離滅裂、統一なきこと夥だしいものである。關東廳にその人を得ることが困難なれば、民間學徒の手を借りてもよいのだから、一日たりとも速かに出陳を整理し、その弊風を打破すべきである。◇

この博物館にはカタログの整つたものも未だ具はつては居らないカタログは賣品であるからなるべく懇切なる解説書を附けなくてはならぬ。これも關東廳にその人を得ざれば、速かに民間研究家の勞を借りてそれを完成すべきである徒らに鎖鑰を固うして門戸を開かないならば、この世界的たり得る名博物館と雖も、可惜田舍町たる一旅順の古器物陳列所に終るの外はなからう。地階の滿蒙物産の如きは一議に及ばず大連の滿蒙資源館に移管せしむべきである。◇

今年は我等が憧憬する秩父宮が旅大の地に行啓遊ばされるやに漏れ承はつて居るが、殿下には陶磁に對して殊のほか御造詣深く在らせられ、昨年であつたか細川護立侯や奥田誠一郎氏などが中心となつて、華族會館で唐三彩の會を催したところ、殿下には特に高松宮を御誘ひになり、御二宮御同列で御來臨になつたといふ御熱心さであられるから、この陶磁の御造詣深き殿下に對して現狀の儘の不整頓極まる旅順博物館を御覽に入れることは如何にも恐懼に堪へざることであると思ふ。◇

時に此の一文を草した所以も玆にある次第であるが、前日來述べ來つたところは、筆者として當局者に要望せんとする最少限度の希望であることを諒とせられたい。岐路に立つこの博物館は何れに向つて歩まんとするか、埋もれた漢墓を掘る前に、博物館の人達は先づあの中から眞實によきものだけを掘出すことに努めねばならぬと思ふのである。（完）

八相

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

昭和製鋼所に就て
州內　愛國生

昭和製鋼所の敷地に關し委員が上京して猛運動をする樣子ですが贊成出來ません、こんな國家的大事業は最も愼重なる研究を遂げ、一番適當の所に置くべきで、當局者一任がよいと思ひます、地方的繁榮策等に囚はれた猛運動の結果誤つて當局者が不適當地に設置したとしたら永久に事業の發達を阻害し邦人の滿洲發展に大障害を及ぼすことになりはしまいか、私も州內在住ですから州內の發展を祈るのは人後におちませんがより國家を愛しますから、同じ條件ならば州內よりも州外に設置して邦人の勢力を多少でも北進せしめたいと存じます、退嬰的見地からの州內意見なら不贊成です

自動車の不當賃金請求
一老女

私は昨年十二月二十五日の午後六時頃サツマ温泉前から山手町の知人の宅まで自動車で參りましたがその時料金を一圓五十錢請求されました、不當とは思ひましたが知人の宅で爭ふのも厭でしたからそのまゝ請求通り支拂ひました、その夜歸宅の際にも山手町からサツマ温泉前まで、今度は一圓請求されました、恰度宅の者（男）が私と入れ違ひにサツマ温泉前から迎へに來ましたが、之は往復僅に一圓二十錢を請求されただけださうです、先日も「八相欄」で拜見した一女性樣の件といひ、兎角弱い女と侮つて不當の料金を貪るやうに思はれます當局でお取締り下さいませ

ロシアの話（一）
島野三郎

(1) ロシヤの民族學

滿日の高柳將軍手紙をくれて「ソウエート社會主義共和國聯邦」のことを書けといふ。困つたことである。ソウエート社會主義共和國聯邦と云へば元のロシヤのことで、此ロシヤには我輩曾て居たことがあるから何か知つとるぢやらう位の考へで、註文したんだらうが、世の中は中々さう簡單には參らない、ロシヤにゐた者必ずしもロシヤを知らず、ロシヤに居なかつた者、必ずしもロシヤを知らざるに非ず。僅々九ケ月のロシア滯在で大枚千六百頁の「ソウエート實相」を書きまくる大藏さんのやうな怪物も居れば、六年何ケ月をロシアに暮して未だにその現象にすら徹せぬ我輩のやうな

◇…珍品も居

るのである。然し何しろ相手が將軍で、一度命令を發すれば三軍を動かすと云ふ代物である。何か書かずばなるまいと、筆を取る。ところで將軍よ、次に滿日の讀者よ、ロシヤは北國廣い國、迚も一朝一夕に話し盡せぬ國である、だから我輩は問題を小さく局限し、我輩の專門に若干緣のあるロシヤの民族學の方面の近況を述べることに止めやうと思ふ。何かの參考にもなれば望外の幸である。

(2) 種族想起の種子

御承知でもあらうがロシヤにはざつと百七十種の民族がゐる。先づ支那料理のホーコーズと云つた圖だ。ところで此ホーコーズ先生帝政ロシヤ時代にはザーの獨裁專制で、言語、傳統、歷史、文學の研究は固よりのこと、凡そ自己の種族の想起の種子となるやうなもの丶研究は一切禁じられ、裁判所、一般役所、學校、軍隊の使用語は總てロシヤ語に限ると云ふ具合で手も足も出なかつたのであるが。

◇…時運めぐ

つて一九一七年十一月、ボルシエヴイキ革命愈々成功し、布施君の所謂レーニン御大ザーに代つてロシヤに號令するに及び、政治的民族的關係は一變し、上記百七十種の民族はこ丶に始て自由の身となつた。或民族は共和國或民族は自治共和國といつた風に、夫々相當の自由權を得た。彼等が何はさて措き「自己を知る」ことが肝心と、第一番に自民族の歷史、言語の復活に着眼したはまことに無理からぬ次第であらねばならぬ。

紅い夕陽

ハルビンの活動常設館は埠頭區にロシア人經營のモデルンと外一軒に支那人の電影館あり、新市街にも二箇所あるが、映畫はパラマウント社ものが全盛を極め時に獨、露ものが來る、支那映畫も亦其間に介在してファンを喜ばしてゐるが本元の米國が斷然トーキーに改めたのでハルビンの映畫界も亦トーキー化しようとしてゐる、ロシヤ物も露支紛爭の際は赤化宣傳取締の意味から輸入上演を禁止されてゐたが、弗々輸入されて來るらしい▲大孤山公安分局長周鳳至は今回轉勤に際し去る五日午後十時頃部下の巡警十二名を引具し邑內の各商舖を臨檢し支那古來の習慣である舊正月十五日迄は賭博の開帳默認を破つて罰金小洋現銀八百五十圓を强奪した、同地住民は周局長が習慣を破つたのは不正行爲だとして縣主席に對し處罰方を申出たとは支那でなければ見られぬことである

海外消息

ヒ元帥嚇怒し國粹黨員を訴ふ
人民投票に參加せぬと紙彈の上漫畫にされる

ヤング案に對する人民投票問題に引續き最近ドイツ政界に大センセーションを捲き起したのは、大統領ヒンデンブルグ元帥がドイツ議會議員ジヨセフ・ゲーベルス博士を相手取つて名譽毀損の訴訟を提起したことである。このゲーベルス博士はドイツ國粹黨の首領で、過般ヤング案に關し人民投票の運動を起して政府當局にタテを突いた際は、その

總大將たる ユーゲンベルグ博士の參謀として活動した男そして國粹黨の機關雜誌「アングリフ」の主筆であるが、ゲーベルス博士は同誌で「ドイツの大統領は今尙生けるや」といふ標題の下に、ヒンデンブルグ元帥がドイツ國民の死活に關するヤング案問題に對し甚だ無關心であつた事實を指摘して「昔日の面影何處にありや」と憤慨したまではよかつたが

この評論の 外にヒンデンブルグ元帥の漫畫を掲げ「ドイツの所謂救世主たるヒ元帥はドイツ國民が債權國のため六十年間の奴隷生活に甘んぜねばならぬといふ死活の境に於て人民投票に參加しやうともせず知らぬ顏の半兵衞とは……」といつたやうな惡口を吐いたので、さすがの大統領も腹に据兼ね誹毀罪でゲーベルス博士を訴へた、この結まりが何うなるか目下ドイツに於ては一般興味の焦點となつてゐる。

世界一の水陸兩用機「海の魔」號近く飛翔
米國で秘密裡に建造

世界最大の水陸兩用飛行機と銘打つた「シーデヴイル（海の魔）」號がシカゴのセンチユリー飛行機製造會社工場に於て建造され近く試驗飛行の段取となつた、大西洋橫斷旅客及び郵便物運搬を目的として過去九ケ月間秘密裡に建造を急いだものである、これが監督に當つたのは有名なドイツの軍事飛行家ジヨン・ウエント君、同機は堅牢な金屬製十四人乘、航續力四千二百哩

そして時速 は百十哩から百三十哩、優秀なヒスパノ・スイザ型發動機三臺附で各三百二十五馬力を有つ、機翼の延長は七十二呎半で普通燃料積載量七百ガロンであるが、乘員を減じて一千四百ガロンまで積載することが出來る、尙センチユリー飛行機製造會社社長コープランド氏は嘗てアラバマ大學に於てガソリン發動機の講座を擔當したことがあり、その方面の該博なる知識の持主である、氏は同會社が目下百二十五人乘の飛行機を設計中で右の「海の魔」號はその先驅である旨を言明した

探偵小說 女妖（15）
江戸川亂歩　横溝正史　作
伊藤幾久造　畫

死人の横顏（五）

「伯爵名越榮庵――」

と名刺を讀みながら、女は顏を上げて老紳士の顏を見た。

「あの、では英國の方で……」

「さうです。近頃イギリスから此方へ來たばかりです。ある用件のために……」

さう言へば、先刻から氣附いてゐたところであるけれど、彼の言葉には、何處かイギリス訛が交ざつてゐた。非常に達者なフランス語で、餘程氣をつけてゐなければ分らない程度のものだつたけれど

女は改めて老紳士の顏を見上げた。

髮も鬚も美しい銀色をしてゐて、鳶色の眼は穩かに澄んでゐた。皮膚の色は老人らしく稍褐色を帶びてゐたが、その底には何處か若々しい血が流れてゐるやうに思へる。その言葉つきといひ、態度といひ、伯爵といふ肩書を決して裏切らぬ優雅さを持つてゐるが、時々ひどく精力的な所がほのかに見える。女の思ふのには、これはきつと政府の任務を帶びて特別の仕事をしてゐる人に違ひない――そんな風に思はれた。

「私の用件――それはまだ申上げる事は出來ませんが、とに角、ある春巢街の被害者に關係してゐる事だけは申上げられます。ところが肝腎の被害者の身許といふのがまだ充分に分つてゐないので困却してゐるところなんです。お分りですか？その身許が分ると分らないとで、ある人物の生命にも關係する事なんですがね」

老紳士は靜かにさう言ひ切つて女の顏を覗き込んだ。女は默つて聞いてゐたが、ふと顏をあげると

「その人物と仰るのは成瀨子爵の事でございますか」

「さうです。成瀨子爵は私の親友です。私は親友を救はねばならないのです」

「ではあなたは、子爵は何の罪もないとお考へになつて被居るのでございますね」

「さうですとも。子爵は惡者の罠に落ちたのです。彼は勿論何も知らないに違ひありません」

「然し、ではあんな風にして姿を隱してお了ひになつたのはどういふわけでございませう」

「それはまだ私にもよく分りません。然し、多分惡者に監禁されてゐるのか、それとも暫く身を隱してゐる方が安全だとでも思つたのでせう」

「さうでせうか？」

女は疑はしげに低い聲でさう言つた。そして老紳士の次の言葉を待つやうに默つて下を向いて步いてゐたが、どうしたものか相手の言葉がない。ふと見ると彼は立止まつて何事か向ふの方を凝と見詰めてゐた。

何が起つたのか女にはよく分らなかつた。然し、向ふの方へ氣を取られて、不用意に此方へ向けてゐる伯爵の横顏を、まじ／＼と眺めてゐた時、彼女は何を發見したのか、突然、

「あつ！」

と聲を立てた。

老紳士はその聲にふと氣が附いて此方を振り返つた。

「どうかしましたか」

「いゝえ、別に……」

彼女は慄へる聲を押し鎭めながら辛うじて、それだけの事をいつたが、

「あたし、これで失禮いたしますわ。何だか氣分が惡くなつて參りましたわ」

さう言ふと、折から通りかゝつた貸馬車を呼び止めて章周てそれに飛び乘つた。

「どうしたのです。何か……」

「いいえ、いいえ……」

それだけの言葉を殘して馬車は既に走つて行く。伯爵は暫く呆然と、この氣違ひめいた女の行動を見送つてゐたが、やがてふと氣がつくと後の方へ向つて手を擧げたと、それに應ずるかのやうにするく一臺の馬車が近附いて來たが、伯爵の前まで來ると一寸步調を緩めたきりで、そのまゝ前の馬車を追ひかけて行く。

ふと見れば、中に乘つてゐるのは眼もくらむばかりの豔麗な服裝をした一人の美人である。名越伯爵はそれを見送つて置いて、元來た道へ急ぎ足でとつて返した。

家庭とコドモ

『朝の化粧』

驚くべき寫眞の繪的效果――これは昨年の秋ロンドンの水彩畫協會陳列場に於て開催されロンドン寫眞協會國際展覽會に出品された多大の稱讃を博した優秀印畫である、コンポジションの妙は見る人をして感嘆させずには措かない、畫題は朝の化粧である。

一學級に收容する兒童數が多過る

「優等生劣等生問題補遺」

大連商業學校　園山良之助

◇

容あり「君が學級教育を養蠶にたとへたのは、人間の教育を侮辱したもので、無論わるい言ひ方で例によつて遺憾に思ふ。しかし、先づ其處は默認するとして、あの論では劣等生はすべて教師の手落ち、放漫、不熱心、努力の足らざる、教授法の拙劣なるために、まるで教師が作つたかのやうに見えるが、さうなのか。明答せよ」といふ。

◇

いかにもあの文面ではそう取ればそう取れぬことはない。私の言葉が足らなかつた、給桑の方法を教授法にたとへたり、桑葉のよしあしを教材にたとへたのも御説の通りよくない。優等生劣等生といふ名をよろこばぬ私だから、始めから條理が動もすれば偏傾してゐるやうだ想之爲。しかし劣等生―子供の出來のわるくなつたことを偏に教師の責めだと早合點してはならぬ。是れも便宜上養蠶にたとへていふが、こゝに一枚の蠶座がある、蠶座の蟻量は、初齡二齡乃至五齡で各々異る。若しその時期々々によつて何百かの虫が多きに過ぎたとする。この時は必ず桑葉に有りつけぬ虫が多數に出來、與へられた葉の下にかくれたり、踏まれたりするに違ひない。然かく多數に無理に虫を一しよにしておいたら、いかに上手な養蠶家でも何うにも手がつかない。しかし實際計算高い養蠶家は決してそんなへまな飼方はしない。養蠶家は注意に注意し、研究に研究をつんで各齡毎に適當な數を考へてゐるのである。

◇

然るに學級教育に於いては、教師一人の力では、とても何うとも出來ない事件が可なり多い。それは學級内の子供の數である。今のやうに五十人六十人或は七十人も詰めこんだ教室、まるで芋の子を洗ふやうな教室、いかに上手な教師でもみんなの子供に公平に一々に、痒い所へ手の屆くほど桑葉を與へられない點も可なりにある。これが現行學校教育上の最大遺憾な點であるのだ。若し一番手頃だ――これならよろしいといふ人員數を示したら、幼稚園で一人の保姆の連れて居られる園兒は六、七人以内、五、六年で十五人、中等學校で二十人以内である。それ以上の數では、蠶座の蠶が押すな押すなの状態だと承知されたい。

◇

なんと愚論を吐く男だことよ、そんな痴人の夢のやうなことを言ふなと、嘲笑する人が多からうが笑ふを休めて冷靜に考へられたい斯ういふ理想的の學級は作らなくともせめて今の二箇學級を三箇學級位に蠶座數を增す計畫をたてることは出來まいか。現今學校教育上の最大最上の缺陥は實にこの點に存するのである「何分經費が許さぬので」といへばそれまでの話だが、今更に教育の必要とか、國家百年の大計とかくど〳〵しい説明はしたくない。誰でも知つてゐることだ。教育實務當路者は「學級兒童生徒數の制限數減少」を議決し（教育會などの團體で）そうして其筋當局の反省を促すべきである。然るに世間斯うした決議の無いのは不思議なことだと思ふ。

◇

學級の生徒數が右の如くに減つたら、恐らくは優等生は益々助長の實蹟があがり、劣等生は恐らくよほど減るであらう。否、世の低能兒が眞の名の劣等生であつて、吾々の子供は皆中等生として入學地獄や試驗地獄に向つて平氣になられるであらう。

◇

然し斯くいへばとて、私は絶對に個人能力の差等を認めぬのではない。尋常五六年以上では時々嚴重な試驗を執行し適確な採點をして席次をきめるがよいと思ふ。尋常四年以下で席次をきめることはいけない。殊にわざ〳〵それら幼年生を優等生劣等生の廓内に監禁することは絶對に反對である

◇

養蠶家が蠶室や蠶具や其他いろ〳〵の點に研究苦心するやうに、我々教員は斯うした方面にも可なり考へるのであるが、奈何せんそこには常に經濟問題が、影の形にそうが如くにつきまとう。日本でも大資産家がたくさんあつて、アメリカのやうに學校へうんとお金を寄附する人があるといゝのだが（紀元節の日しるす）

大チャンノ モウジウガリ （30）

ハルミチ作　ジラウ畫

「ズドーン」大チャン ガ タキギ ヲ アツメタリ ミヅヲ モノスゴイ オト ガ アタリニ ヒビイテ カク デキタリ シテキルアヒダニ ヲヂサン ハ モシカ ハ コロリト タホレマシタ。大チャン カモシカノ ニク ヲ リヨウリシマシタ。ソシ ハ ハシツテイツテ カモシカ ヲ ジドウシヤ テ マタタクウチニ オイシイ ヤキニクガ デ ノ トコロマデ ヒツパツテ キマシタ。ブルモ キアガリマシタ。大チャンモ ヲヂサンモ シタ クチテ クワヘテ 大チャンノ オテツダイ ヲ ヅツミヲウツテ タベマシタ。ブルモ トビツク シマシタ。ヤウニシテ ムシヤムシヤ タベマシタ。

おはなし　四十人の盗賊 (13)

大瀧胖譯

馬は兩側に革嚢を積んで行きました。一つだけはほんとうの油が這入つてゐますが、外のものはもう空ではありません。皆さん何が這入つてゐるとお思ひですか。その中には盗賊の部下が三十七の嚢に三十七人這入つてゐるのですよ。嚢の口はしつかりと縮めてあるのですが、側の方に呼吸する穴がちゃんとあけてあるのです。

丁度アリババが夕方散歩して居るとき團長が驢馬を曳いて來ました。アリババが自分のねらつてゐる家の主人だとわかりましたので近づいて行き、「庭でも宜しいですから一晩留めて下さい」とたのみました。

「私は遠くからやつて來ましたもう暗くなつてしまつて泊るところもわかりませんし、どうかお願ひですから私を助けると思つてお宿を願ひ度い」

アリババは、まさか盗賊の團長が變裝してゐるとは知りませんので、親切に歡迎をして驢馬を許しました。アリババはモルヂアナに御馳走をする樣に命じ下男にかひばやら水を馬のために用意させました。團長は馬を繋ぎ嚢を降ろしました、そして家に這入つて客人としてたいへんな御馳走をうけました。

時代の推移と共に服裝も改善せよ

生活に不便な婦人の衣裳

土肥修作氏談

進化の理法 によつて適者は生存し、不適者は淘汰されるのが常理であるから過去の生活様式に相當の理由と意義とを見出す吾人は同時に現代の必要と好尚とによつて此處に新らしい生活様式の現出すべき事を認めねばならぬ如何に慕ふべき祖先や敬ふべき父祖が遺して呉れた風俗でもやがて時勢の烈しい潮に淺はれて自滅する外はありません、殊に最近

世界の大勢 は過去の人々が夢にも想像し得なかつた程外面からも内面からもかなり激しい變動を齎して來たのですから、物によつて過去の様式を根本的に改造しなくてはならなくなり、又既に知らず識らずの間に變化してゐるものもあるのです、畢竟この驚くべき變動は、物好きや冗談で始まつたことでなく、人類生存の上に免れることの出來ない必然の關係から來てゐるのであつて、此處に我々が生活改善の叫びを擧げ過去に於ける

生活様式の 改善すべき諸點を研究せんとするものであります。かくて在來我が國に行はれ來つた服裝の如きは長い年月を經て父祖傳來と言ふ歷史的意義を加へ國民特有の服裝となつて居りますから今急に之を改める事は如何にも惜しい樣に執着心もありますが、現代と云ふ激しい生存競爭の行はれる世界の大勢を通じて見ますと決して皮相の國粹保存や一時脱れの虚榮心や若くは在來りの執着心に驅られて何處までも固執すべきものとは考へられません、

手を動かす にも邪魔になつたりしまりのない裳がひらひらして足を運ぶのに不自由であつたり、若くは少しの風にも不體裁になり勝ちな在來の服裝が汽車や電車で、往來する複雜にして多忙な現代に何時までその命脈を保つものでありませうか、更に一方には生活一切の事情が機械力の猛威によつて急速に改められつゝある際、また之に準じて

能率問題が 人類の活動をより激しく脅かしつゝある時代に果して是等時代後れの服裝が何時までも襲用して居られるものであるか否かは識者を待たなくても明白なる事實であらうと思ひます

テレビジヨン

▽臺北博物館では文教局と協力して博物館地下室を利用し兒童の娛樂室及子供の博物館を造り紀元節當日から公開した

▽ゼンマイを卷く手數なく獨りで動く腕時計が出來た、少しでも動かすと中にある振子が動いて自動的にネヂがかゝるやうになつたもの、怠け者でなくともこれなら喜ばれさうだ

新刊教育兒童書紹介

▲月刊樂譜（二月號）教育音樂特輯號　本號から編輯を一變してすつきりしたいゝ音樂雜誌になつた、教育音樂に關する記事其他一般音樂に關する記事豐富、四十錢東京市京橋區山野樂器店

緊縮節約に關する兒童の心得（三）

大連朝日小學校作製案

服裝

1. 衣服をぬいだらたゝんでおきませう
2. 衣服をよごさぬ樣に氣をつけませう
3. ハンカチは何時も忘れぬ樣にしませう
4. ぜいたくな物はきぬ樣にしませう
5. 安くて丈夫なものを選びませう
6. ボタンを失はぬ樣に又ボタンはよくかけませう
7. 靴のはき方にはよく注意しませう
8. 靴下や洋服等が破れたらつくろつて用ひませう
9. 兄さんや姉さんの古着でも着られるものは喜んで着ませう
10. 帽子のあごひもを失はぬ樣にしませう
11. 靴下ハンカチ等は自分で洗濯しませう

正しい心と正しいお化粧

婦人精神文化講座

眞實の教

文學博士 醫學博士 富士川 游

眞理の人格化

眞理といふものは抽象的なものでありますから、どうすることも出來ないけれども、それが眞實として我々の心に活動するときに眞理は人格化せられて如來といふ名にて言ひあらはされるのであります。さうなるとそれは如來といふ抽象的の眞理ではなくして具體的に我々の心の上にあらはれたる眞實であります。この眞實に對して我々は自分の心の相を知ることが出來るのであります。今、親と子供との間の關係を考へて見ますこ、その肉體をないものとして考へた場合に、親といふものは子に對する慈悲であります。身體がなくなつてしまつた後に何が殘るかといふと、それは子供に對する慈悲の心、所謂親心であります。そこでその慈悲が人格化せられると親といふものは永久なものであります。何時まで經つても親といふものは子供と離れないものであります。それと同じく眞實といふものが人格化せられた場合には、それは如來となつて我々の心の上に常にはたらいて居るのでありますから我々はそれに親しく接することが出來るのであります。その眞實が如何に我々を念願して居るかといふことを我々が念じた時に、我々は何時でもその眞實に觸れることが出來るのであります。それを宗教上の言葉を離れて説明しますと、眞實といふものに我々が向くのであります。眞實に我々が向いて見た時に、如何に自分といふものが眞實から離れて居るものであるかといふことがわかるのであります。眞といふ鏡を向ふに置いてその鏡に自分を向けて見ると、自分といふものは眞實でないといふことがあきらかにわかるのであります。さういふ譯でありますから如來といふものを鏡としてそれに向つて自分を照すとき、我々は自己の相がいかにも醜いものであるといふことを知るのであります。さうして如來がこの醜い相を見て心配して居られるかといふことを考へ、さうしてそれにつきて如來が念願して居られることを念じた時に我々は初めて如來の本願といふものをあきらかにすることが出來るのであります。大無量壽經はそれを説いたのであります。そこでそれが眞の教であると言はれるのであります。

最も大切な美的修養

高尚な化粧美と優れた健康美そして氣高い精神美は女性の持つ最高のもので、美神が與へた婦人禮讚の唯一の自然詩であり、人生の華であります。心さへ清ければ外形は見醜くともよいといふ時代は既に過ぎ去りました。床しい化粧は、實に婦人の美德の表現であります。純潔な、正しい、優美な、しかも近代的な教養を魂に秘めた新時代の女性は、常に、その容姿に於て、洗練された美しさと、清らかな理性と、そして香り高き氣品とを表現致して居ります。

健康美と調和した自然の化粧美は人々に快感を與へ、自らも優しき心の美に誘はれ、知らぬ間によい感化を受くるものであります。『人は肉體を美しくして靈魂をも美しくすることが出來る』とカントも申して居ります。また、アラビア物語の中にも『地上に於ては有德なる愛らしき婦人に比較し得べきものなし』との言葉が見出されるのであります。誠に女性のもつ美しく清らかな容姿こそは、その尊く麗しい心の表現であるといはなければなりません。

文化の進展した今日では、眞の美しさは正しい心と清く美しい容姿と相俟つて初めて純眞の美を發揮するのでありますから、化粧をするといふことは單なる扮飾ではなく、實に保健衞生と美と快感と禮節とを保持助長するための身嗜みとして清く正しく生きて行く上に最も必要な美的修養であります。

クラブ化粧品を用ひての化粧、卽ちクラブ式化粧法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致して、人々の天賦の美を發揮する最新最良のもので、現今最も進歩したお化粧法として御婦人の間に最も歡迎されて居るので御座います。

上品で美しい クラブ白粉

高尚な美と氣品を增す

お化粧の仕方

クラブ石鹸 クラブ白粉 クラブビシン

上品で美しい厚化粧の仕方

先づ第一に顏のアレないカテイ石鹸又はクラブ石鹸で汚れをとり、更にクラブ洗粉でお顏から頸筋をよく洗つて其上へクラブ美身クリームを塗り肌地を整へ、お襟にはクラブつぼみ又はクラブ美の素をごく薄く引き、クラブ固煉白粉をクラブ化粧水にてうすめ板刷毛で塗り牡丹刷毛でよく延ばします。お顏にはクラブ煉白粉を板刷毛で襟よりも薄い目に塗り、牡丹刷毛でよく延ばしガーゼにて水分をとります。次にクラブ頰紅を薄く刷いてホンノリ櫻色の健康色を出します。お仕上げにクラブ粉白粉をポットにつけてお顏とお襟に刷き、其上を輕く打つてから水刷毛を用ひます。尚眉にはクラブ眉墨で輕くお描きになり、唇にはクラブ口紅をお付けになりますと上品で奧床しい厚化粧が出來上ります。

美しい床しい中化粧の仕方

御訪問や御外出の折になさるお化粧にも地肌を整へてお置きになることは矢張り大切であります。それには、まづカテイ石鹸かクラブ石鹸又はクラブ洗粉でよく洗ひ肌地を整へてから、脂肪性の方ならばクラブ化粧水で、アレ性の方ならばクラブ美身ゼリーかクラブ乳液をガーゼに浸してよく拭ひ、次にクラブ美身クリームか又はクラブつぼみを兩手でよく均し襟や顏に擦り込みその上へ純良無鉛のクラブ煉白粉をクラブ化粧水でうすめ板刷毛で塗り牡丹刷毛で均しガーゼで押へて水分を取ります。次にクラブ頰紅を薄く目の周圍から頰に刷き更にクラブ粉白粉かクラブ刷白粉を輕く刷いて水刷毛をしますと白粉がよく落着きます。それからクラブ眉墨とクラブ口紅で仕上をしますと美しい床しい御訪問の中化粧が出來上るのであります。

高尚で清新な薄化粧の仕方

カテイ石鹸又はクラブ石鹸をお使ひになり次にクラブ洗粉でお洗ひになりましてから皮膚を保護するためにクラブ化粧水又はクラブ美身クリームをおつけになりクラブ水白粉を顏から襟へ板刷毛で塗り襟には今一度重ねてお塗りになつてからお顏とお襟を牡丹刷毛で延ばし水刷毛してガーゼで水分をとりまして、その上にクラブ刷白粉かクラブ粉白粉をお刷きになりますと清新なお化粧が出來上ります。

新時代の御婦人に適はしい

清新な早化粧の仕方

クラブビシンの早化粧法

毎も忙しい生活をして居られる活動的な現代の御婦人方やまた女學生方の朝夕のお化粧料として、早く美しく高尚な薄化粧の出來る便利白粉クラブビシンの早化粧はクラブ石鹸又はカテイ石鹸とクラブ洗粉でお洗ひになるか、その時間もない時にはクラブ乳液をガーゼに浸してお顏から襟へかけてよく拭ひ取つた後、その適量を掌にとり美身クリームをつけるやうにしてよくお擦り込みになるだけで忽ちの間に清新な自然の化粧美を發揮するのであります。

カテイフードの早化粧法

クラブビシンと共に皮膚の美を增す美身料としてカテイフードも亦非常な好評を博して居ります。このカテイフードを朝夕洗面や入浴の後クラブ美身クリームと御併用になればアレを止め日ヤケを防いで皮膚に輝く健康美を增し自然の床しい化粧美を與へるのであります。尚その上へクラブ粉白粉かクラブ刷白粉又はクラブタルカンを輕くお刷きになれば一層高尚な美しさを添へますのでクラブビシンの早化粧と共に盛んに活動的な御婦人方の間に愛用されて居ります。

手輕に出來る水なし早化粧

極く簡單なこの早化粧は忙しい生活をなさるお方には最も適當で、最初脱脂綿にクラブ乳液を含ませ、頸とお顏とをよく拭ひ脂垢をとります。次にクラブ化粧水をつけガーゼで水分をとり、クラブ白粉錠かクラブ粉白粉をポットでお顏から襟へかけて刷き付けますと上品なお化粧が出來上ります。尚クラブ頰紅を薄くお用ひになれば生々とした健康色を添へ一段とお化粧を引立たせるのであります。

アレ日ヤケ止めとしての

クラブ美身クリームの美的、衞生的効果

クラブ美身クリーム本店工場 兒玉技師

美容を保つ上に於て最も肝要な事は先づ何と云つても皮膚そのものの美的衞生であります。皮膚の衞生と云ふ中には無論二樣の意義が含まれて居るのでありまして其の一つは皮膚の健康を保持增進する事であり他の一つは美容を助長して其の美を一層よく發揮する事であります。此の二つは互に相離るる事の出來ないものでありまして皮膚の衞生を全うし健康を保持する事は結果に於て其の美容を保持助長すると云ふ事になるのであります。でありますから美容に對する總ての要求は決して皮膚の美的衞生と云ふ事を無視しては之を成し遂げ得るものでないのであります。從つて『病める皮膚は美しからず』病的の皮膚の所有者はいかによい姿態美の持主であつても之を損ねる事が多大であります。之に反し健康であつてふくよかな生き生きとした皮膚は幾多の形態美の點に於いて見にくい點があつても之をよく償ひ得るのでありまして從つて皮膚の美は美容中の最高要素としての地位を占むるものであると云ふ事が出來るのであります。

元來皮膚は身體の外圍をなして居るものでありますから種々の刺戟を受けるものであります。或は日光に晒され或は風雪に或は溫熱寒冷に塵埃汚物黴菌等に犯され或は家庭の主婦又は職業に依つては常に水や湯に皮膚を浸して之等の刺戟を受けつつあるのであります。其の結果として皮膚はアレを生じ勝ちでありまして之等に對しては適當なる手當を施さないで放置して置いたならば遂に病氣を惹き起し其の美を失ふに到るのであります。

大切な皮膚の手當と優良なクリームの選び方

それ故に私共が常に心掛けて居らねばならぬ事は先づ皮膚を常に清潔に保つ事であります。之には品質が極めて優良で皮膚を荒す憂ひのない例へばクラブ石鹸やカテイ石鹸の樣な安心して使用の出來る石鹸或はクラブ洗粉の樣な美身洗淨料を用ひて清水又は溫湯で皮膚を洗ふ事が大切であります。此際注意を要する事は硬水中に含まれて居る石灰やマグネシウムの鹽類が多量であれば過敏性の皮膚は其の刺戟を受けて粗鬆となる爲に反つて其の美を損ふ場合がないとも保證出來ませんから使用さるる水は出來る丈軟水か或は一度煮沸した水を用ひると云ふ事が美容上の必要な條件であります。

さて斯の樣にして皮膚を清潔にしたならば更に第二段の手入れを施す事が必要であります。其の爲には特に其の効果の確實な卽ち皮膚保護の目的を達すると共に益々之を美化して行く効力のある優良なる美身クリームを選擇して用ふると云ふ事が最も肝要な事であります。

そこで私共は皮膚自然の美を保ち之を益々發揮助長する爲には外部よりの害毒を完全に豫防し且つ皮膚をして益々健康ならしめ之れを美化して行く上に充分なる効果を持つクラブ美身クリームの如き皮膚に對して適切有効なるクリームを其の美身料として常に用ふる事が最も肝要な事であります。

アレ、日ヤケ、雪ヤケに對する

クラブ美身クリームの効果

品質優秀を以て世の定評あるクラブ美身クリームの皮膚に對する効力を簡單に左に列記して見ますと

一、適當の乾燥度を保ち必要な濕潤性を帶びて居ること

二、常に外氣の刺戟に侵され易い極めて纖弱なる皮膚をよく保護する能力を持つて居ること

三、水仕事や其の他の荒れ仕事をした場合に其の皮膚の所謂荒れるのを未然に防護して皮膚の彈力光澤を維持ししなやかで且つスベスベする作用を有して居ること

四、生來脂肪分の乏しい人で皮膚が粗糙となるのを防ぎ巧みに之れを滑澤柔軟ならしむる作用を有して居ること

五、病的なる皮膚或は新鮮潑剌味の乏しい皮膚をして其の生理的機能を助け之れを健康に導き美化する作用を持つて居ること

六、皮膚の角質乃至表皮の缺損部に用ひてよく表皮形成の促進を助ける作用を有すること

七、皮膚表面の有害細菌に對して殺菌消毒の効力を有すること

八、日光中の紫外線を吸收遮斷して日焦、雪焦を防止する作用を有すること

等でありまして次回には更に其効力の一二に就て製造者の立場から簡單な説明を加へて見たいと思ひます。

クラブ美身クリームの品質と其使用方法

クラブ美身クリームはクラブ本店工場の内外人技師が多年苦心研究の結果完成した唯一の衞生的美身料で優良な美身クリームとしての條件を完全に具備する最優良品でありますから四季を通じて何時にても御使用に適するのであります。

本品をクラブ洗粉カテイ石鹸クラブ石鹸等と共に御常用になれば皮膚の美を保護し之に營養を與ふる効果が最も大でありますからヒビ、アカギレ、凍傷等に罹る憂ひがなく日々の洗面、入浴の後等にも皮膚を美しくスベスベと滑らかにし白粉のツキを良くするのであります。又、特殊の成分により紫外光線を吸收して有効なエネルギーに代へ皮膚の日ヤケ雪ヤケを完全に豫防し更に皮膚に適當な濕度を與へてアレを防ぎ種々の障害を豫防する効果最も大であることは、醫學博士三内建治氏其他多數の專門大家の嚴密なる實驗によつても明かである如くアレ日ヤケ雪ヤケ止めとして眞に優良な日本唯一の衞生的美身クリームであります。

高松宮の御成婚を今宵ぞ壽ぐ純な學生達

いろとりぐな自慢の出しもの　第二回滿日放送の夕

われらが海の宮様……高松宮殿下の御成婚をことほぎ記念し奉るにふさはしき、ともしび明るく靜かなる春の宵、けふ午後七時から放送される第二回「滿日放送の夕」よ。無邪氣なる、愛らしき、美しく、勇ましき純眞なる多數男女學生達が、喜びに高鳴るのども裂けよ、腕のかぎりと歌ひ奏づる、聲も調べもいろとりぐの、いみじく妙なる曲目のかずくを、君がラヂオのセツトの前に、一家團欒の思ひ思ひに、心ゆくまゝ味はひ樂しみたまへとて……。

大連幼稚園

一、合唱「春よ來い」園兒八名

二、お伽唱歌劇「桃太郎」

桃太郎（伊藤ムスミ）お爺さん（岡野甲子）お婆さん（福本富美子）犬（小坂肇）猿（横田五郎）雉（杉山ちゑ子）赤鬼（中川信廣）赤鬼（馬越久富）

松林小學校

一、合唱「蒙古の沙漠」

二、獨唱「お山の大將」

「蒙古の沙漠」は片山直枝、光畑紫津子兩孃の合唱「お山の大將」は片山直枝孃の獨唱で兩孃とも松林校きつての唱ひ手、何れも三年女です伴奏は同校笠原訓導

大廣場小學校

一、「きりぎりす」

二、「三日月」

同校四年女、松田房子孃の得意の獨唱です、鈴木訓導が伴奏します。

朝日小學校

唱歌劇「勸進帳」

義經（茂木みゆき）辨慶（富松りん子）富樫（清原瑞江）山伏（照井恭子）關守（山井滿喜）村人（田原まさ子）

朝日校の「勸進帳」は最近同校學藝會で大喝采を博した、手に入つた大ものだけに頗る期待されてゐます。伴奏は同校柄木田先生

彌生高女校

一、「スケート」

二、「爆竹」

同校より拔きの唱手六名の合唱で、曲目のロカールで清新味の溢れてゐる點から云つても必ずファンを喜ばせると思ひます。

神明高女校

一、「霜」

二、「水とんぼ」

彌生高女に劣らず、同校粒よりの九名が選ばれての賑やかな合唱です。園山先生の伴奏。

大連音樂學校

一、ピアノ獨奏「アムプロムチユ」シユウベルトの作曲、演奏者關山由香子孃は神明高女卒業生で將來の大成を期待されてゐる才媛です。

二、ヴアイオリン獨奏「ベルソイス」ゴダールの作曲。演奏者葛卷行德氏は神明高女の先生で音樂學校では生徒になつてヴアイオリン精進してゐられ「ベルソイス」は同氏の得意の曲目です。

石田豐夫人

「高松宮殿下御慶事をことほぎ奉り同時に女性の自覺を促す」の題下に講演される石田豐氏は北公園幼稚園の園長で中日文化協會書記長石田貞藏氏の夫人、東京女子高等師範學校の出身、曾て夫君と共に「女王」社を經營されるなど、兒童教育以外婦人問題の研究にも頗る造詣の深い方です。

大連一中校

一、圓舞曲「サンチヤゴ」

二、行進曲「鐵腕を持つて」

三、圓舞曲「ダニューブ河のさゞなみ」

一中のハーモニカバンドは山田先生指導の下に非常な熱心を以て練習を積んでゐるだけに、中學生としてはとてもづぬけて素人放れがしてゐます、メンバー左の通り

濱野仁、松本武久、今田保、佐々木茂、武安義生、百足正雄、伊藤勝、鴻野直文

工業專門學校

一、「輕騎兵」

二、「祝婚行進曲」

工專は若き加藤芳夫先生が熱心に指導してゐるので、これも全く學生放れした立派なハーモニカバンドです。今夜の曲目前者はジユツペイ、後者はメンデルゾーンの作曲で同校バンド得意中の得意な出しもの、當時間の都合では「ブランゲル將軍」の一曲を加へるかも知れません、メンバー清水睦二、春日寛一、佐藤富美夫・田川渉、黑北原繁、三井三良

四年十ケ月ぶりで秩父宮さま御進級

來月の陸軍定期異動に際して

【東京十四日發電】「皇族であるが故に臣下より早く進級する事は望ましくない」との有り難き思召しから今日まで兩三回の當路の人の奏請にも拘はらず御進級あらせられなかつた秩父歩兵中尉宮殿下には來月八、九日頃發表の陸軍定期異動に際し愈々歩兵大尉に御進級あらせらるゝ事となり、宇垣陸相は十三日葉山御用邸に伺候右を大元帥陛下に内奏十四日午前宮内省を訪問一木宮相に報告、更に閑院元帥宮殿下には委細を報告する處あつた、秩父宮殿下の中尉御昇進級は大正十四年五月十日で三月十日頃大尉御進級とせば中尉の御期間は四年十ケ月の御事で宮殿下の御平均二年八ケ月に比し二倍近くの長年月であつて、全く臣下と御同年期間であらせらるる

大連芝罘航路に猛烈な競爭

―運賃協定を破つて

大連、芝罘間の定期航路は從來政記公司所有の德利、永利兩號並に阿波共同汽船所有の第廿六共同丸鹿玉野所有の海壽丸、福壽丸が就航し競爭してゐたものであるが、昨年來より宮崎商會が割込み公濟丸によつて貨客の吸收に全力を集中し出したので果然同航路は

四社の

猛烈な競爭を演出し、これにより各社とも從來より制定されてゐた運賃協定を破りそれぐ適宜に賃銀を値下げして貨客を求めつゝあるが、この機を利用し芝罘における支那客棧並びに客引等は乘客の周旋に藉口して漁夫の利を占めてゐるので、芝罘總商會ではこの弊風に鑑み舊正より苦力賃銀を二圓六十錢に

一定し

たと、しかるに宮崎商會では更に貨物に對しても機會均等を計られたいとの理由から月々出帆の船に對しては彼等に貨物の分配を計らうといふ意見を吐いてゐるが、これに對し古い顧客を有する政記公司、阿波共同汽船

御巡幸順路下檢分

【東京十四日發電】三月二十四日畏くも天皇陛下には復興帝都を御巡幸遊ばされるので十四日午前十時半から宮内省、東京市復興局の係官十數名は御順路御立寄所を詳細下檢分を爲した

埠頭に投光機

大連埠頭では構内の車馬來往の便宜上構内各所に林立してゐた電信柱をなるべく除去する方針をとつて今日では何等支障を來さぬ迄になつたがこれがため特に構内の荷役その他の便宜を計る目的をもつて第二埠頭十號倉庫、六號倉庫前及び同埠頭廣場に計三基の投光機を設置することゝなり目下これが工事を取急ぎつゝあるが、同機は一基に約二千五百圓を投じたものである

厄介な記念煙草

【東京十四日發電】御大典記念煙草昭和は尚賣出し量の一割五百萬箱が殘つて專賣局の頭痛の種となつてゐるが、愈々其の不評判に諦めて之れを市場より引上げて全部潰して他に流用する事となつた

山室救世軍少將

滿洲各地を巡回傳道　來る二十六日に來連

日本基督教界の重鎭として宗教界に重きをなしてゐる救世軍日本司令官、山室軍平少將は來る廿二日東京發、廿六日大連着の旨、大連救世軍あて電報が入つたが、同氏は一週間にわたり大連奉天安東等滿洲の主なる都市にて傳道講演をなすはず

列車顚覆して　乘客六名重傷

【旭川十四日發電】十三日夜九時湧別線上生田、下生田兩驛間で函館行列車の客車三輛脫線、うち一輛顚覆し乘客六名重傷を負ふた

巡捕を傷く　不屆運轉手

三圓の科料に

市内淡路町三九櫻サクラタクシー運轉手伊藤武雄（三八）は去る十一日午後零時廿分ごろ市内榮町三叉路において方向指示をなさず通行せんとして同所の交通整理員梁得志巡捕に停車を命ぜられたが、免許證を所持しなかつた爲め歸宅後持參すべく一先づ釋放されたが、その後再三同巡捕より呼び出しを受けながら出頭せず、たまく十三日午後四時半ごろ再び同所を通行せんとしたのを梁巡捕が發見、派出所まで同行せんとしたところ、同運轉手は同行を拒んで喰つてかゝり遂に兩人路上にて啀み合ひを演じ、伊藤は梁巡捕の外套を破り更に負傷させたので、十四日小崗子署に呼出され豬股司法主任より散々油を絞られ、科料三圓に處せられた

愈よ貔子窩管内に邦人農村の産聲

大連農事が第一回自作農移住者約四十五戸を募集

關東州内に堅實な邦人農家を扶植する目的で設立された大連農事株式會社は既に三千町歩の土地の買收も終り土地分讓の準備も出來たので、いよく第一回自作農移住者を募集銓衡する事となつたが、この移住者に分讓する地區は貔子窩管内李家屯農區で約四十五戸を募集すべく

位置は

金福鐵道李家屯驛と貔子窩市街との中間の鐵道線路及清水河に沿ふ果樹、蔬菜、棉花落花生、煙草等の栽培に好適の良地である、一戸當りの分讓面積は土地の良否によりおほよそ六町歩乃至十町歩で、價格は大體反當平均百圓、代金支拂の方法は土地引渡しの際約八分の一、殘額は年五分の利子五ケ年据置、二十ケ年々賦で元利均等償還すればよい事になつてゐる、移住者の資格は相當資力のある身心强健な滿二十歳以上の男子で、一家二名以上

勞働に

耐え、家族と共に永住して農業に從事する者でなければならないが、本年は特に在滿邦人中の志望者を歡迎してゐる、そして會社は移住者が現地に自分の居宅、畜舍、農舍、井戸等を造る費用に約五分の三（最高九百圓）の限度の補助金を交付し、また第一年度の經營資金の不足は五百圓を限度として貸付け内地からの移住者には船賃、汽車賃の割引、渡航費の一部補助をなすべく、目下拓務省に申請中である、移住當初には農業經營の資本を合して約四千五百圓、これに要する資金は種々な農業經營の資

補助金

貸付金等を除いて約三千圓で足るが、第二年度からは農場收入で充分に經營出來る見込みがあると會社ではいつてゐるなほ會社では金福線李家屯驛前に農區事務所を置き移住者が自己居宅の建築まで一時宿泊出來るやうに設備をなしまた駐在員を置いて種々な便宜を圖る計畫もあるさうだ、移住申込は一月以來受付けてゐるが希望者は農業季節に間に合はないやうなことにならぬやうこの際至急に申込まれたいと、因に希望者には同社に申込次第、移住手引および諸規定の册子を送つてくれる

第二の鬼熊　五年目に捕はる

千葉縣下を騷がせた　父親の家に歸り就寢中

【東京十四日發電】千葉縣下における第二の鬼熊事件として世を騷がせた犯人が十四日午前五時ごろ成田署に逮捕された、右は東京市龜戸町千六百九十九番地染物業根本房吉（三〇）といひ大正十四年十一月十二日午前十一時ごろ自宅で内縁の妻小野寺環（二三）を絞殺、自宅に放火して逃走したのを手始めに鄕里千葉縣成田町に歸り放火十數回、そのたびに馳つけた消防手青年團員等十一名を竹槍で刺し重傷を負はせ山林に逃げ込んでゐたもので、警視廳では前記内妻殺しと手口の同一のものと見込みをつけ捜査の結果、十四日夜父の千葉縣印旛郡公津村字船形農業源之助方に歸宅就寢中の處を成田署員が探知し五年振りに逮捕されたのである

京都郵便局員　罷業通告

愈よあすから開始すると

【京都十四日發電】京都郵便局員七名の復職運動を容れられないため郵便從業員の遞友同志會は十三日夜會議の結果、十六日より總罷業を開始するに決し直に内務遞信兩當局に通告すると共に會員二千八百名へ指令を發した、三日前に發表した點に同志會の魂膽があると見られてゐる

貯炭所苦力の同盟罷業騷ぎ

苦力頭の不心得から　二時間で圓滿解決

市内榮町滿鐵貯炭場苦力百七十餘名は荷役問題から十四日午前七時より九時まで約二時間同盟罷業を行つた、原因は同貯炭場の荷役苦力は末永組で供給し、更に潘州漢といふ苦力頭が下請してゐるのであるが、潘は請負契約である爲め自己に有利な計算から多く苦力を使用せず、常に手不足勝であるので、最近荷捌き思はしからず滿鐵から末永組に屢々注意を發してゐた、依つて末永組では下請の潘州漢に對し嚴重戒告せるも改めないの遂で、に末永組では十三日直接苦力の五十名を雇ひ荷捌作業を開始した、これを知つた潘は契約違反であると騷ぎ出し、十四日に至り小苦力頭潘大喜が百七十餘名の部下に一齊同盟罷業を命じたものである、事件發生と同時に滿鐵及び小崗子署高等係の斡旋で末永組が雇つた苦力五十名は潘州漢が雇ふこと〻なり今後荷捌き敏活を計るを條件に圓滿解決同九時から作業に着手したが、苦力を煽動し罷業を行つた小苦力頭潘大喜は即日馘首された

大連女子商業　認可を申請

東洋協會の設立にかゝる大連商業學校女子部の女子商業獨立問題は過般開催されたる同會理事會の決議を經て今回いよくその名も「大連女子商業學校」と銘打つて本年四月から改稱開校の運びとなり目下學則其他を具し關東長官宛右認可申請中である、而して同校は從來定員百二十人であつたが今回は獨立と同時に定員を倍加、一學年二學級制二百四十人に改め已に今春の入學生も八十人を募集してゐるが、修業年限及び入學資格等は從前同樣にして商業實務に從事せんとする女子に對し須要なる智識技能並女子に適切なる學識德操を授けて專ら實務的女子を養成す

伸びゆく大連市（１）

青泥窪時代に比べ人口は十餘倍

あらゆる文化設備を整へた二十五歳のモダーン都市

明治三十八年二月十一日紀元節の佳辰をトし從來のダルニー市を改め大連としてより我が治下に滿二十五年、其間日と共に發展し市中面積約二・三平方里の中に戸數内外人四萬八千二百戸餘、人口約二十六萬の今日見るグレート大連となつた、是を明治三十九年當初の人口一萬八千八百に比ぶれば實に今昔の感が深い

▲▲▲

今日邦人の發展振をみるも現在の男女人口八萬八千八百を以てして當時の八千二百名に比せば十倍餘の増加を示して居り、大廈高樓あらゆる文化的施設を享樂し、既に滿洲生れの青年子女は滿洲文化のロカルチイを生み出さんとしてゐる

▲▲▲

往時青泥窪と稱した一寒漁村の當時はさて措いて露治時代のダルニー市、我治下當初、監部通り、浪速町、大山通り一帶及び露細亞町に僅く殘存の人家を有し四十三、四年ペスト襲來し二百數十名の日本人が瞬く間に斃れたる慘憺なる過去の大連を顧み、又現在の文化人大連ボーイの濶歩遊歩する街衢整然たる近代都市ダイレンを見れば蒼桑の變もさること乍ら二十五年間の推移に寧ろ奇異な觀がある

▲▲▲

大正十三年八月聖德街、沙河口一帶即ち西部大連をも市に包含し一躍面積は倍加人口も増加したが、大連市の人口膨脹率は最近年々一萬三、四千宛増加して居り、昨年一ケ年に於ては日支人三萬の激増をみ今後も益々大なる率を以て膨脹せんとする傾向がある、茲に於いてか關東廳に於いても將來のグレート大連の都市計畫を進め、案を立てんが爲め各關係者を網羅した委員會を設置せんと其指導の爲め豫て招聘中の京大教授工學博士武居高四郎氏も去る十二日の定期船にて來連したが、將來の大連は周水子方面西部々々へ伸び行く可能性を有し目下關東廳土木課出張所山本技手が專ら此の立案に當つてゐる

▲▲▲

擬當年二十五歳に成長せる我愛しの大連のあらゆる文化的施設、立體的大連の長短美醜各樣の姿を覗つてみやう（寫眞上は我軍占領當時、下は現在の監部通り）

日本全國の養鷄數　四千八百萬羽

【東京十四日發電】農林省發表、昭和四年六月末現在鷄飼養戸數三百四十三萬八千六百二十二戸にして前年に比し三萬一千百七十八戸（九厘）減總羽數は四千八百二十五萬七千六百二十羽、價格四千四百三十一萬六千三百五十八圓、右期日前一ケ年總産卵數は二十五億三千百七十二萬九千五百六十九個價格は八千八百九十萬四千四百五十圓である、前年との比較は總羽數に於て二百十五萬三千五百三十四羽（四分七厘）産卵數に於て二億八千三百七十萬三千七百二十六個（一割二分六厘）をそれぐ増加してゐる

双鏡眼置去り

十三日午後一時半ごろ沙河口管内香爐礁第三區二七番地、質屋侯立朝方へ一見二十七歳位の支那人が双眼鏡一個を持參して金票五圓にて入質方を申込んだが、主人が金票入質を拒んだので件の支那人は主人に聞いて來ると双眼鏡を置いたまゝ行方不明となつた、沙河口署では右双眼鏡は贓品にあらずやと目下捜査中

俳優風の男　カツさらひ

十四日午後二時半ごろ市内大正通り一番地沙河口市場外郞店舖河願ミヨ方へ二十四五歳の半纒を着た一見俳優風の男が餅を販賣に來て家人の隙を覗ひ帳場にあつた一圓札十枚を攫つさらつて逃走した、沙河口署では各署に手配して犯人捜査中

戀と地獄 (42)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

玉虫色の唇(七)

「僕なんかつまらない男ですよ――」

と、藤田は胸の動悸を押へながら呟いた。

「いいえ。ちつともつまらなくはないわ。あの飾り氣のないお部屋で、一生懸命、勉强してゐるあなたのやうな方を私は、はじめて見るのよ。――でも、ああして、何から何まで一人でなさるのは御不自由でせうねえ。――わたしのやうな我まま娘でも、これでもお傍にゐると、何かのたしにはなるんですけど……」

綾子は、いつもの快活にも似合ず口籠つた。

が、ふと、階下でかすかに聴こえはじめた蓄音器に耳をすまして――

「あ、お聽きなさい、お嬢さまのお好きなダドラアのピアノの曲だわ。――「船出」だわ。……なんて美しい、なつかしい、やるせない曲なんでせう……ソラ、月の上つてゐる海が眼に浮ぶでせう……おゝ、今船が出て行くわ。錨が上つて、波が舳先で、騒ぎはじめたわ……なんてなやましい曲でせう……」

綾子はぴつたりと藤田に寄添つた――そして、いくらか汗ばんだ白い手で藤田の手を握つた――。

藤田は感覚のしびれに戦慄した。

彼はその手をしづかに引退けやうとしたけれども、それは心の努力だけで、その實、手先をいつまでも美しい手に握らせたまゝにしてゐた。

窓外の涼しい夜風は止んだ。紅い薄絹の飾りをつけた電燈へ――小さい白い二つの蛾が来て交尾しやうとして粉を散らかしながら騒いだ。

ピアノはつづいてゐた。

「……謙さん」

と、綾子は嬌い時を思はせる親しみの言葉で呼かけた。

彼女の紅い唇は乾き喘いでゐた。――男をみつめる瞳は黒い焔をもやしてゐた。

「……謙さん、あたし、あなたに離れるのがいや――たといあなたが、社會主義者でも――あたし……悪い女だわ……あなたの静かな生活の邪魔をするいけない女だわ……でも、とてもあなたと逢はないではゐられなくなつてしまつたわ――」

藤田は妖魔の媚態にまどはされた若い佛弟子のやうに戦慄した。彼は童貞だつた。――彼の物心がついてから戀するもの、態度で異性と手をとり合つたことはなかつた――異性のこのやうな眼の輝きや、唇のわなゝきや、呼吸のたびに單衣の下でむちりむちりと動くふくよかな乳房の形を眺めたことはなかつた――

藤田は頭がくらくらした。

「……ねえ、悪いくく、いけない女だわ。――でも勘忍して頂戴ね……出來るかぎり、あなたの邪魔はしないことよ。――あなたは美しいわ……男らしいわ」――

綾子の紅い乾いた唇は求め喘いだ。

藤田は冷たい汗が、腋の下を流れ、唾が口の中でねばるのを感じた。

新刊紹介

▲軍縮會議と日本（本多熊太郎著）外交官中の論客であるところの本多氏の今度のロンドン會議と日本の立場を論斷したるものであるが眞逆に外交畑の本職だけに狙ひどころが肯綮に當つてゐる而して急所觸く處の議論は道に本多前特命全權大使なりと肯定せしむるものがある普通の場合、いはんと欲していふ能ざるところを忌憚なく斷言するところ本多氏の本多氏たる本領である今やロンドン會議は本舞臺に入り相當、難關に遭遇せんとしてゐる國民必讀の著書である行文簡結、近頃痛快の文字のみである（定價五十錢東京市麹町區中六番町十四外交時報社發行）

夕刊
滿洲日報
二月十四日

日支交涉前途に曙光
日本は支那の關稅自主を尊重し 支那は互惠條約の設定を承認す
愈よ近く具體的交涉

【上海特電十三日發】重光代理公使は過般來外交部長王正廷氏及び財政部長宋子文氏との間に數度の非公式折衝を遂げた結果、日支懸案解決のため先づ關稅問題より**具體的の正式公涉に入る**こととなつた、確なる筋より聞くところによれば日本側においては支那の關稅金建及び國定稅率の施行等すべての**關稅自主權を認め**支那側は**日本側の希望する互惠條約の設定を承認**したる外矢田宋子文兩氏の協定において約束した借款整理など原則的難關と目されてゐた點をも承認し關稅問題に關してはこれを通商條約の一部とする外に別に先づ一つの關稅協定を締結することに双方の意見一致したと、なほ目下支那側においては南京政府四圍の事情により日本との關稅取極めを急いでをる事實あり依つて總選擧終了次第互惠稅率適用品目其他に關する正式交涉に入ると共に**關稅交涉は案外速やかに成立**すべく豫想されてゐる

七割要求は固持す
國防の不安を感ずる軍縮は反對
我全權、記者團に語る

【ロンドン十三日發電】各國注視の的となつた日本の軍縮態度聲明は午後五時全權事務所應接間に於て財部、永井兩全權立會若槻全權自ら各國記者五十餘名を引見

日本は斯かる機會に出來るだけ軍備の縮小を行はん事を欲する其の縮小は各國との均衡を執つて行はるべく軍縮の結果が國民に國防の不安を感ぜしめるものであつてはならぬ、我日本の主張は以上の觀念に基くものに外ならぬ

と述べて聲明書を配布し、續つて記者の質問に應じて大要左の如く述べた

聲明書には明示されてゐないが七割要求は從來通り飽くまで固持するものである、米國リード全權には十二日松平全權が會見し詳細に聲明書以外の事も述べて置いた、比律賓の中立問題は今朝の新聞で初めて讀んだので何等考を持つてゐない、同問題は全く米國の內政問題で我等の關知する處でなく其獨立、中立と云ふ事は何等海軍問題と關係はない中立如何は日本の國防上大きな關係はないと思ふ潛水艦も現有勢力七萬八千噸、單艦最大噸數は略二千噸位とし度いと思つてゐる

佛の軍縮覺書
十三日發表の內容

【ロンドン十三日發電】十三日發表されたフランスの覺書內容左の如し

佛が一九三六年に於て斯く有るべしと要求する海軍勢力は或る條件と留保の下に於て總噸數七十二萬四千四百七十九噸である

一九三六年まで戰鬪艦休日を延長する件には佛は贊成である、一九三六年に於ける各艦種噸數表左の如し

一、主力艦中華府條約の代換規定の下に建造されるもの十五萬六千四百六十六噸
二、主力艦中華府條約の代換規定に依らざるもの五萬二千七百九十一噸
三、一萬噸巡洋艦十萬噸
四、備砲口徑六吋以上の舊巡洋艦二萬四千八百五十噸
五、輕水上艦（六吋以下の巡洋艦驅逐艦、水雷艇）二十五萬八千一五百九十七噸
六、航空母艦三萬二千百四十六噸
七、潛水艦九萬九千六百二十九噸
總計七十二萬四千四百七十九噸

而して目下英米のコンミユニケに依つて提議されてゐる方法を諸國が一九三〇年より一九三六年に至る建艦計畫の協定の基礎として採用するならば佛は佛議會が此協定を批准するとの留保を附して受諾せんとするものである、佛は主力艦については單艦排水量は二萬噸から二萬五千噸の間に置くものと諒解されてゐる、なほ佛はロンドン會議の決定は陸軍空軍の軍備制限問題にも關係を有すべきものなりと主張する、佛は戰鬪艦の新らしき型の進步發展の可能性に鑑み華府條約に規定された代換噸數以外に七萬噸の建艦を要求す、右はドイツの超巡洋艦に基礎を置くものである、最後に佛は絕對的要求を相對的要求に變ぜしむることなく各國間の安全の相互的保障こそ望ましきものであると思惟してゐる

而して此最後の項は佛が安全保障協約の代りとして其要求噸數を縮減する用意あることを指摘したものと諒解されてゐる

會議を了へ仲よく打揃ひ退出する軍縮會議三巨頭
寫眞は其日の會議を終へて打揃つて英首相官邸を退出する軍縮會議の大立物向つて右よりマクドナルド（英）スチムソン（米）タルヂユ（佛）の三巨頭

走馬燈
荻川

選擧（其六）

これを要するに、今や我國は經濟難に遭ひ、擧國一致で進まねばならぬ時である、時も時、恰も本年は日露戰役が終つて、廿五周年に相當するとか、然らば日淸戰役が濟んで、もう卅五周年となつたわけで、こゝに其頃の擧國一致を思ひ出さずには居られない、云ふまでもなく日淸戰役は、主に朝鮮を問題として支那の橫暴を挫きしもの、日露戰役は、滿洲を目標に、ロシアの侵略を叩きしもので、我國の存立に極めて重大の意義を有す

◇

それでの擧國一致と、現在の擧國一致と、何處に差異を認むべき、唯行方に軍事と經濟との違ひこそあれ、前者で國を睹せしなら、今度も同じこと、以て世界の落伍者たるを防がねば、我等の生存を如何にせん、國家の政費を節約せよ、國民の消費を節約せよ、そうして之を工業家に與へ、生產者に頒ち、貿易發展の料にもなすべし、併し此等を爲すとも、大を抑へ小を活す工夫こそ大切にして、此際に所謂資本主に不景氣を喞たしむべきでない。

◇

擧國一致の節約なら、資本主に其資本を減らせとまで云はぬがそれからの利得に戀ふる勿れと告げたい、そうして利得もあらば、之を國家、國民の節約し得たるものと共に、經濟立直しに使ふべきは勿論のこと、斯うして景氣を喚ぶのが、經濟難に對する擧國一致で、何も外から物を買はぬなんかゞ、之を救ふ途でない、要る物はどし／＼買ふべし、唯不要にこれを愼むべきのみ、中庸なるかな、此頃の政爭に此中庸が缺けて居る。

◇

何れの政黨も、選擧で自己の地位を鞏固ならしめんと、現代語で云ふと、尖端に立つて國民の意志を、我方に牽き附けんと焦る國民は充分に之を悟らねばならぬと共に、寧ろ之を監督して、其脫線を防ぎ、且尙其上に大切なことは、政黨の手先となつて工業家、生產者、商賣人の間を潛つて、不正の利得を貪り、それで我經濟界を攪亂する者が居る、之を根絕して政黨の革新を圖らねば、我擧國一致も無駄なり、經濟難も容易に拯はれまい今度の選擧ではこゝへの注意が一番緊急。

政戰愈よ第三期戰
候補が定員二倍以上の選擧區
全國を通じて廿六區

【東京十四日發電】立候補屆け出は十三日午後十二時を以て締切られ茲に朝野各黨はまさに第三期戰に入つた、全國百二十二區の選擧區中無投票區は京都三區及長野一區のみで他は二倍以上は二十六區內三倍の激戰地は東京一區、四區大阪四區の三區に及んでゐる

無投票區
全國で二ケ所

【東京十四日發電】長野縣第一區大久保八郎（政友）氏は候補辭退し鈴木（政）小坂（民）松本（民）三氏の無競爭區となる、全國を通じ無投票區は京都第三區と長野第一區である

京都第三區 當選確定

【京都十四日發電】京都第三區は定員三名に對し立候補三名で普選法實施後最初の無投票當選を見ることになり、津原武（民元）村上國吉（民前）水島彥一郎（政前）三氏の當選が確定した

立候補總數 八百四十二名
昨夜十二時締切迄の

【東京十四日發電】立候補締切十四日午前零時現在黨派別、內務省發表

黨派	數	黨派	數
民政黨	三五〇	民政贊成	一〇
政友會	三〇八	政友贊成	一三
革新	六	國同	一二
明政	一	中立	四二
社民	三四	社民贊成	二
大衆黨	二四	勞農	一四
全國民衆	四	地方無產	二三
合計	八四二名		

濱口首相獅子吼
昨夜京都で應援演說

【京都十四日發電】政戰愈々酣なる近畿各府縣の候補應援のため西下した濱口首相は十三日午後八時入洛物凄い歡迎裡に九時公會堂に臨み關西に於ける應援の火蓋を切つたが聽衆一萬五千雪空の寒天にもめげず盛會を極めた

立候補と辭退

【東京十四日發電】長田桃藏氏は十三日京都府第二區より推薦され立候補屆出・長門要三氏は神奈川縣第二區から中立で十三日立候補笠井重治氏（中立新）は山梨縣から出馬し、茨城縣第一區何藤木一郎氏（大衆）は候補を辭退した

閑院元帥宮さま
親しく陸相官邸を御訪問
殆ど前例の無いこと

【東京十四日發電】十三日の軍事參議官會議々長として特命檢閱問題の會議を統べさせられた閑院元帥宮殿下には右會議の結果御奉答の爲め葉山に御伺候の上御歸京あらせられるや午後五時半東京驛より直ちに陸相官邸に宇垣陸相を御自ら御訪問あらせられ、之に引續き陸相も急遽官邸を出で十二時近く迄各元帥邸其他を歷訪する處あつた、閑院元帥宮殿下が御親ら臣下を御訪問遊ばされたと云ふ事は殆ど前例のない事であると拜される

東鐵通信機關の細目交涉を開始
愈よ來る十六日から

【ハルビン特電十三日發】東支鐵道の電信、電話問題に關する露支正式細目交涉は十六日からルウデイ管理局長との間に討議されることになつたが、支那側は國境外浦鹽・ハバロフスク、モンクワ等の長距離電報の發信に關して飽くまで檢閱を主張し收入金の分配に就いては全收入の七分（モスクワ其他海外電報は一聯信金留廿一哥）を國境外電信架設費としてロシヤ側が收入とするに對し支那側は增額を要求するが、ロシヤ側は電報の檢閱には不同意を表明してゐるので支那側は滿洲里及びポグラニチナヤの兩國境に特別に電報局を設け東鐵とロシヤ國內への聯絡中繼を行ひ間接的の電報及び電話の檢閱をせんとする意嚮であると

參謀總長後任
金谷大將奏請か

【東京十四日發電】參謀總長後任內奏に關しては陸相始め軍部首腦部は極祕に附してゐるが軍事參議官金谷範三大將を奏請したものと見られてゐる

支那にまた大動亂
火蓋を切るは愈よ兩三日中か
南北兩軍の配置狀態

【天津特電十四日發】閻錫山氏は去る十日夜の太原會議に於て愈々蔣介石討伐の肚を決め通電の起草に忙殺を極めてゐる、勿論張學良氏、西北軍並びに河南雜軍も一致して同意したからである、一方蔣介石氏側は十萬の大兵を徐州一帶に集中し「永久の和平は眞正の統一から」「黨國を擁護して逆賊を討つ」をモツトーに石友三軍と對峙してゐるが火蓋の切らるゝのも兩三日內であらう今兩派の陣容を見るに

反蔣軍

山西軍第三十三師（孫楚）鄭州
同 第三十九師（楊耀芳）同
同 第四十一師（張會紹）衛輝
同 第四十二師（馮鵬翥）彰德
同 第九騎兵旅（劉茂恩）修武
同 第三十五師（楊効歐）洛陽
對岸
同 第四十師（關福安）安邑

を最前線として太原、北平、綏遠察哈爾等に約七萬餘の豫備隊を備へ更に編遣公債を勢力圏內に押賣りして軍費を集め四ケ師團の保安隊を急造中である

西北軍第五路軍（劉汝明）襄陽
同 第七路軍（張維璽）同
同 第八路軍（孫連仲）同
同 第二路軍（孫良誠）陝州
同 第六路軍（龐炳勳）澠陽
同 第九路軍（吉鴻昌）同

を河南西北部、湖北々部に進め主力を西安に備へ

河南雜軍（韓復榘）開封
同 （石友三）歸德亳州
同 （孫殿英）曹縣西部
同 （萬選才）洛陽

其他王均、徐源泉、阮玄武、羅森方振武、劉桂堂、孫長勝、魏益三劉春榮等の雜軍は態度不明だが此等の部隊は孫傳芳、李景林、靳雲鶚、張宗昌氏等の舊部下であるから如何なる態度を取るか全く豫想されぬ

蔣介石軍

第一軍（劉峙）徐州附近
第二軍（顧祝同）同
第三軍（朱紹良）同
第五軍（熊式輝）同
第九軍（蔣鼎文）同
第十一軍（陳誠）同

等を前線に進め更に湖北方面の各軍を續々輸送し時科師團の徐州到着と共に總攻擊令を下すものと傳へらる、此外馬鴻逵軍は安徽南部、任應岐軍は同北部に移駐して後備となり陳調元軍は濟南に頑張り津浦線上傅作義軍と對峙してゐる、斯くて北支那は又もや大動亂の巷と化せんとしてゐる

閻、馮提携して討蔣に決定
各軍の配備及び作戰

【東京十四日發電】其筋の着電によれば隴海鐵道遮斷され既に三日を經過したが右に就き仄聞する所によると閻錫山氏は十一日太原にて軍事會議を召集し韓復榘、石友三、孫楚、徐永昌、鹿鍾麟氏等十名を十路の總指揮に任命、孫楚、楊効歐兩氏は鄭州から漢口方面に向ひ韓復榘石友三氏等馮系數ケ師は歸德に集中し津浦線を衝かんとするものゝ如く閻錫山氏は既に馮玉祥氏を太原に迎へ兩者提携して中央に對し戰端を開く決心をしたとも傳へられてゐる、之に對し蔣介石氏は十一日より湯山に赴いたまゝであり方本仁氏は本日湯山に急行、濟閻の態度につき詳細報告した模樣である、尙閻系の趙丕廉內政部長其他要人は十日以後續々家族を上海に去らしめてゐる事實あり其間の消息を裏書するものでないかと見られてゐる

工專の昇格申請
大學豫科同等以上に

滿洲工業專門學校は目下在滿唯一の工業專門學校として將來の發展を期せられてゐる所で、去る大正十一年創立當時の單なる專門學校令に依る中學校同等以上の同校はその後東北大學理學部入學資格、電氣分科卒業の第二種電氣事業主任技術者資格、及び各分科の無試驗檢定受驗等の各資格を得續いて昭和三年よりは旅順工科大學の入學資格の認定を受けたが滿鐵に於ては更に今回同校をして純然たる工業專門學校となすべく最近關東廳を經て文部當局に對し高等學校高等科、大學豫科と同等以上の學校に昇格する樣指定方を申請したが、同校現在生徒は二百三十三名今日までの卒業生は二百七十八名であると

滿鐵地方係長會議

滿鐵地方課では大正十四年十二月來中絕してゐた沿線各地方事務所の地方係長（公費、衛生、施設、土地等）の會議を三月十、十一兩日間に亘り本社會議室にて開くことゝなつたが之に引續き仙石總裁の歸任を待つて懸案の地方事務所長會議も招集される筈である

人事

▲高尾秀一氏（福島華工專務）沿線視察のため十四日夜行にて大連出發
▲川越茂氏（青島總領事）十四日出帆のうらる丸にて東京へ
▲高橋通孝氏（旅順要塞司令部附工兵少佐）同上
▲楊井勇三氏（官吏）同上內地へ
▲藤原茂氏（旅順工大豫科教授）家族同伴同上
▲大藤孝龍氏（會社員）同上
▲中本守氏（會社員）同上
▲保々隆矣氏（滿鐵地方部長）奉天其他各地視察のため十三日夜沿線へ廿日頃歸任の筈
▲松島鑑氏（滿鐵農務課長）舊臘來內地出張中の處十四日陸路歸滿熊岳城にて開催中の農務課方案會議へ出席
▲金俊了氏（會社員）十四日午前八時發の旅客機にて平壤へ
▲津久井誠一郎氏（三井大連支店長）十四日各所歷訪着任の挨拶をなす

大觀小觀

立春以來、めつきり暖かく、この分ならと思ふところに、太原方面から、またも支那の年中行事が傳へられる。例のチヤンバラ。

◇

兩雄ならび立たず、いよ／＼軍事解決の肚が決まる。が、しかし、結局は政治解決といふ筋法で有耶無耶か。

◇

候補者の顏觸も出揃つた。いづれを見ても山家育ち、いや八百四十何名とあつては、一々、拜顏もならず、對公認何割の當選率を相待つのみ。

◇

泣いても笑つても、あと一週間二十日の木曜日には、淸き一票が投げ込まれる。景氣か不景氣か。放漫か緊縮か。政黨政治は結句、循環論法。

天氣豫報

十五日（北西の風）晴

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	三、七	零下一、八
旅順	五、八	同 一、八
奉天	零下四、二	同 一〇、五
營口	同 一、〇	同 八、六
長春	同 六、〇	同 一七、六

滿鐵指定請負人
前年より五六名減員せん
工務委員會にて詮議

宇佐美鐵道部長を委員長とする滿鐵工務委員會は十四日午前九時より鐵道部長室にて開催されたが同委員會は主として昭和五年度に於ける滿鐵各種工事に對する指定請負人の詮衡決定を見るので時に委員外の者の出入を禁ずなる貼札をなし正午の晝食も丼を會議室に持込まれた、而して五年度の指定請負人は前年度より一分減即ち五六名を淘汰されるもの丶如くである

尙同會議は十五日も續行の筈

工務主任會議
十七日より開く

十四日より開催された工務委員會の終了を待ち十七日より滿鐵工務關係主任者（沿線全部を含む）會議を開催することゝなつてゐるが同會議は二十一日まで五日間續會され十九、二十の兩日は工務研究會として開催の筈

奉天派も反蔣氣勢

【北平特電十三日發】山西派を中心として北方軍閥の各代表を含んだ太原會議は九日より引つゞき開催されつゝあるが會議の意嚮は遂に反中央の氣勢となりつゝありと云ふ中でも閻錫山氏部下の大部分はこの反中央說を固持し僅に趙戴文氏等のみ妥協案を提議して容れられない狀態にあると閻氏もこの會議に於ては婉曲ながら反中央說を持するやうなつきを與へることゝなつたと尙奉天派も對蔣問題で中央政府の出方に反目を崩しつゝありと云ふから太原會議の歸趨はかなり重要視せられてゐる一方、劉峙氏の率ゆる第二路軍は徐州より隴海線を傳つて河南に出でんとする氣配が見え石友三氏軍は早くも自己防衛のため九日隴海線黃河鐵橋を破壞し終つてゐる

『五羽の雀』けさ双葉幼稚園で

春の運動界の魁け フル・マラソン
來る四月十三日に擧行と決定す 早くも練習始まる

春の滿洲スポーツ界の魁として毎年開催される本社主催の本社前、蔡大嶺間往復フル・マラソンはいよいよ陽春四月十三日を期して擧行されることに決定した、昨年度優勝者八重樫選手を始め花田、渡邊等一流選手はすでに此の大會を目指して雪とけの旅大道路で練習を開始して居るが、同レースは例年全市の人氣を沸騰せしめ、また日本長距離界の視聽を集めるもので日本長距離界の三大ペーブメントレースの一つ、即ち京濱、阪神、旅大と擧げらるべきものである、そのうへ本年五月下旬東京に於て擧行せられる極東オリムピック大會のオープン・ゲームに於ける長距離レースの豫選會とも見なさるべき大會であり必ずや新記錄と接戰とが演ぜられるであらうと想像されて居る、なほ規定及び申込方法等は追て發表の筈である

泡沫候補 嚴罰の槍玉 第二の本田氏

【大阪十四日發電】二人の本田彌市郎が立候補して選擧界に一つの波紋を投げた事件は大阪地方裁判所檢事局で取調べ中であつたが今回の總選擧に當り司法官會議で決定した重要項目の一つ「泡沫候補取締」の最初の槍玉に擧げられ第二の本田及び他の一人は十四日朝選擧法違反として遂に收容された

福岡、京城間を一氣に飛ぶ

日本航空輸送株式會社では蔚山飛行場使用不能の場合、福岡、京城間を一氣に飛行することゝなり研究の爲め來る廿日および廿一日の兩日この豫習飛行をやることになつたが、この豫習飛行に依ると廿日午前六時半福岡を發した郵便物は同日午後二時半大連へ到着、また廿一日午前八時大連を發した郵便物は同日午後五時福岡へ到着の豫定であるから福岡へは從來に比し十六時間四十分速達する事になると

大連神社で 新年祭執行 來る十七日に

大連神社では十七日午前十時より田中大連民政署長幣帛供進使として參向、大連市長、滿鐵總裁その他氏子役員參列のうへ大祭式に依り祈年祭典を執行するが、本祭は本年の五穀豐饒を祈る祭典として管內各農園經營者も參列して盛なる祭典執行の由

勃興して來た 各大學の航空熱 ゆくゆくは對抗競技
◇―日本學生航空聯盟組織

【東京十四日發電】法政大學が航空研究會を設けて航空スポーツ時代へ乘出したのがきつかけとなつて若い學生間に航空熱が盛んになつて來たが、東大、早稻田、慶應、慈惠醫大、關西學院の五校でもじつとして居られぬとあつてそれぞれ航空部を新設することゝなり、それと共に六校の航空部を一丸とした日本學生航空聯盟を組織すべく準備委員の手にて計畫が進められ遲くも四月末には華々しく發會式を擧げるはずになつてゐる實現の曉には航空に關する理論的研究を行ふと共に操縱術の實地練習を重ねゆくゆくは對抗競技をもやらうと素晴らしい意氣込みである

危いッ! 兒童の電車線路横斷
大連民政署が對策を練る

市內常盤、春日、日本橋、大廣場、朝日、大正各小學校および沙河口土佐町の兩公學堂は何れも電車軌道に沿ひ、兒童の登校および歸宅時間は校前路上混雜を極め危險尠くないので、曾て大連署から電鐵に交渉し右學校前を徐行區域と定め電車の徐行を斷行して來たが、何時しかそれも失念され今では殆ど斷行されてゐないのみか、登校および歸宅時間外なりと雖も學校への出入に頗る危險なので、外池常盤小學校長の申出もあり、大連民政署學務係ではこれ等兒童が學校へ出入するため横斷する軌道上の危險を防止すべく對策を講ずる事となり目下大いに研究中である

夫にあはせて呉れ 係官を手古摺らす鮮人女

十四日午前十時ごろ沙河口署司法係へ二十四、五歳の朝鮮人女が弟に伴はれて哀號々々と大聲にて泣きながら出頭し夫に會はして呉れと地上に坐して泣き伏して居つたが、この女は目下同署にて恐喝犯人として留置中の市內永安街九五番地、菓子商人鄭麟(二七)の妻で鄭が支那人美祝濤(二七)外二、三名を引連れて沙河口署高等係刑事と稱して小崗子劉家屯方面居住者を恐喝して居つたのを同署の佐土刑事に逮捕されて以來、夫が居ないため飯が食へないから警察で飯を食はして呉れと大の字に寢て駄々をこねて係官を手古摺らしてゐた

鮮人船員慘死

朝鮮全羅南道珍島郡青郡面五山里生れ、發動機船由良丸乘組水夫、洪昌圭(二二)は十二日午後四時三十分山東角洲合に出漁中、網捲揚機のロープに卷込まれ頭部その他を粉碎して死亡したが、十四日午前零時四十分入港後同船長高橋より水上署宛屆出た

なかなか尻尾を出さぬ 金ピカの偽警部補
只飲みや待合を臨檢してまはる 恐いおぢさん連も捜査に汗だく

尖端をゆく犯罪として當局の血眼の捜査網を巧に潜り制服制帽の偽警部補が肩で風を切つて市中に出沒する――最近カフエーや花柳界に金ピカの官服を着用した偽警部補が官用名刺を振り廻して、無錢飲食をなし、時には待合などに現はれ「臨檢ッ」と怒鳴つて各部屋を覗き歩くなど奇怪な行動をしてゐるので、大連署高等係では偽警部補取押へに刑事を督勵し日夜奔走してゐるが、その行動極めて巧でなかなか尻尾を出さず、本物の警官が躍氣となつて追ッかけ廻つてゐる件の偽警部補は大膽にも白晝肩で風切つて大道を闊歩することもあり、新しい巡査などは上官と思つて敬禮してゐるといふ珍談もあるが、大連署では大體犯人の目星はついてゐるらしく逮捕は時日の問題だと云つてゐる、犯人と目されてゐるのは元某雜誌記者で山村某――假名――といひ、一時內地に歸つてゐたが最近再び舞戻り關東廳に就任したといつて各方面に挨拶してゐる事實があるが、警部補の制服をどこで手に入れたか疑問とされてゐる

滿鐵小蒸汽船の 無電裝置を改裝
眞空管の最新式に

滿鐵小蒸汽船大連丸および奉天丸には從來いづれも無線電信の裝置があつたが、舊式の古い火花式で發射電力弱く通達距離も短い爲め遭難船の救助等任務遂行不便の場合があり、滿鐵會社では今般之れを最新式眞空管裝置に改裝することに決定し遞信局に出願中である、この新裝置は從來の裝置に比し發射電力遙かに强く通達距離も二倍以上に增大されると

江海丸入港

去る三日天津白河にてシャフトを折り航行不能となつた三上汽船所有江海丸は十四日午前四時恰平丸に曳行され入港した

韃靼人の無錢遊興

市內山縣通り六八韃靼人經營アーゾフ商會員チユマリン外二名は昨年十二月二十日市內逢坂町百番地料理店任熊壁方に登樓し廿一圓六十錢を遊興したが、懷中無一文でその後しばしば請求するも支拂はぬといふので十四日任料理店から大連署へ無錢遊興の告訴をした

滿洲醫大敗る ウインナにて

【ウインナ十三日發電】當地遠征中の滿洲醫大アイスホッケーチームは本日當地スケーチング協會と對戰七對三にて惜敗した、尚醫大庄司選手は右腕に負傷して氣絶した

女生五名 無殘の即死 土砂くずれて

【那覇十四日發電】沖繩女子師範附屬首里市第二小學校では六年生をして校庭の土山取の作業中、十三日午後二時ごろ突然一丈餘の土砂崩壞し女子兒童二十餘名は下敷となり即死五名を出しなほ三名は瀕死の重傷である

故安住法院長 一周年追悼會

今十四日は昨年貔子窩に出張中馬賊に射殺された安住前大連地方法院長の一周年に相當するので大連地方法院では午後一時から院長室で追悼會を執行した

絶えぬ交通事故 自動車、幼兒を轢傷し
無免許運轉手、衝突告發さる

十二日午前九時五十分、浪速タクシー自動車運轉手李永標(二〇)――が電鐵下を進行中、市內櫻町立町鞠福琴(八)が突如人道から飛出したので全治二週間の擦過傷を負せた

◇

十二日午後十一時、大タク本村益滿(二七)の操縱する自動車が中央公園より春日町に向つて進行中、Aタクシー金宗喆の操縱せる自動車と衝突し双方二十五圓の損害を蒙つたが、金は無免許で大連署に告發された

外人の船客 ロシヤ人が半數

昭和四年中における大連港の歐米人出入數は水上署調査によると乘船數男二千八百四十七名、女一千八百二十三名、上陸數男三千二百三十四名、女一千七百二十四名で內露人乘船男女二千五百三十六名上陸二千二百三十名である

繫船專門の窃盗

山東生れ當時住所不定關光盛(二七)は先月より埠頭繫留中のビクトリヤ丸、昭國丸、清月丸、デラゴア丸その他各船に忍び入り、船內專門の窃盗を働いて居たが去る八日逮捕、十四日法院に送られた

開帳中を一網打盡

十三日午後二時五十分ごろ市內秦山街六一、建築材料商唐瑞江方にては元宵節の休みで建築請負人、銀行員、兩替店員等相當中產階級の支那人十六名が寶と稱する賭博開帳中を沙河口署王陽街派出所員に探知され一網打盡に逮捕された

校醫の協議會

關東廳では本年度中等學校入學者體格檢査其他に關する指示協議の爲め二十日午後一時より神明高女に於て各中等學校の校醫、指定醫の協議會を開催する

酌婦ドロン

原籍長崎市稻葉町五四、市內逢坂町八〇香月樓抱え酌婦小妻こと賞リヨ(二三)は十二日午後五時湯に行くと家出したまゝ行方不明となつたので、十三日大連署あて抱主より捜査願を提出した

神明高女音樂會

大連神明高等女學校にては第十四回音樂演習會を來る十六日午後一時三十分より約二時間の豫定にて同校講堂內に開催するが同校卒業生多數の來聽を歡迎すると

涅槃忌法要

市內天神町常安寺にては十五日午後六時より釋尊涅槃忌法要を修行し後若本主任及び津田彦六氏の講演ある由

教育座談會……(A)
兒童の體育問題 (一)
―本社主催―

時日 十三日午後六時半
場所 大連ヤマトホテル
出席者(順序不同)
關東廳學務課長 御影池辰雄
滿鐵社會課 上村哲彌
地質調査所長 村上鈑藏
滿鐵技術委員會委員長 貝瀬謹吾
滿鐵學務課長 平野正朝
滿鐵視學 生田美記
民政署視學 淺野謙治
滿洲日報社長 高柳保太郎
同 編輯局長 佐藤四郎
同 記者 青山捨夫

青山 今から座談會を開きます、學務關係の方より父兄の方に多く出席して頂く筈でしたが御案內を差上げた方に色々故障が多くて學務關係の方が却つて多くなつたので主客顛倒と言つた形になつてしまひました。それで今日は學務關係の方も兒童の父兄の立場にもなつて頂いてお話をお願ひいたします、それで、先づ最初に「一年生の教育に對する父兄側の希望」と言つたやうな意味で、本年學校に出すお子樣のお有りになる方の御意見をお伺ひしたいのですが、皆さんの中にさうした方がありませうか

御影池、上村氏 本年から學校に上げる子供を持つて居ます

佐藤局長 內地から御出での御影池さんから先づ御願ひ致します

御影池 では私は親の立場として希望を述べませう、私は今の學校に對して智育の方面は充分有難味を感じてゐますが、體育の方をもう少し重んずるやうにして頂きたいと思ひますね、特に滿洲に於いては其事を痛切に感じます、內地で知つてるある女學校ですが智育よりも特に健康に重きをおいた教育法をとつて居たのが段々世間に認められわざわざその學校を選んで入れるやうになつて來ましたが、そこまで行けばよいと思ひますね

御影池學務課長

青山 要するにそれは親が目醒めなくちや駄目ですね、今の親の大部分は學校は智識を授ける處と思ひ込んで大學當初など未だ何も教へないと文句を言つて來る親があると言つた現狀ではなかなかソコまでは行きますまい

然し滿洲の子供に對しては特に體育を重んじて貰ひたいと思ひますね、日本橋小學校の倉井校長から聞いた話によると本年の入學申込兒童の四十パーセントが曾て肺炎に犯された者であるといふことですが、こうした點から考へて見ても體育を重視しなければならないと思ひますね

上村 學校から言はすれば子供の健康は家庭の責任であるといふやうに思はないでせうか、私はさう思ふのですが……

高柳社長 ロシヤでは子供を寒氣に慣れさすことに注意して居り朝日が出る頃學校でも家庭でも一度必ず戸外運動をやらせ只列氏二十度以下になれば害があるとして止め、學校も休みにするといふことになつてゐるが、兒童の健康に注意することは日本などと比べてよほどちがふやうです

淺野、青山 滿洲では餘り寒さを恐れすぎる

生田 沿線の幼稚園でも氣候の變り目などに戸外に出す樣にしてゐますが、母親に理解がないため夫れに反對するといふのもあるやうです

淺野 小學校でも、さうした傾向があります、子供が一寸風邪でもひいてゐると親の方から戸外に出してくれるなといふやうなことを言つて來たりしますからね

上村 結局のところ關東廳で豫防醫學の大家を招聘していたゞいて兒童衛生についての學理的な證明をして欲しいと思ひます、ある醫者の話では炭酸ガスの多いのは氣にかけなくとも良いと云ふことです

生田 現在の通知簿等には修身が一番上にあつて體操は一番下に書かれてゐますが、之を上にあげ體康と名も改めたい、ものです、長尾視學の話にも體育と學科とを半々にしたいと言つてゐましたが尤もなことだと思ひます、又學科の通知簿と同じやうに體育通知簿を持たせよと云ふ人もありますが、それも體育を尊重する一方法でせう

青山 私は子供が虚弱なため入學を一年延ばして今年から入學させることにしましたが、本年はすつかり健康になりました

一同 一般の親がそこまで考へるといゝんですがねえ

艶色生膽祕譚（25）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

峽谷の家（二）

この一軒家をめざして、九十九折の道を下つてくる旅人があらうとは、二人とも氣づかない。
「また沈みこんだな、その思案が思ふ身には何よりの毒だ」
猪之吉の言葉に、右近はハツと氣を取直した。
「氣配ふてくれるな、あまり陽光が強いので、眼が開いて居れぬのだ」
「は、は、は、モグラではあるまいし、さう氣が弱くてはいけぬ、脚をせい〳〵投げだして、陽にあてるがよい、御存知でもあらうが、昔この甲斐の國に葡萄の苗を始めて植えられた德本先生が、その後お前樣の御藩諏訪湖の畔へ移られて太陽風呂とやら云ふ新しい療治をはじめられたときいてゐる。太陽で萬病を直さうと云ふのぢやさうな。殊に傷處は何よりも險目が早いとか……お、忘れておつた、いまの猿めをひろつて來ねばならぬ、豊の栄にあぶつて進ぜやう」
「忝けない」
猪之吉は鐵砲をつかむだまゝ身輕に立つて、納屋から細弖のたくましいのを一輪からげ、ヒヨイと右肩にかけるや、スタ〳〵と裏山へかかつた。
小さな峽をとび越えて、例の大木から、細引をたよりに谷間へおりるつもりであらう。
右近は陽のまぶしさに、輕く眼をつぶつてゐるうち、ついウト〳〵まどろみはじめた。
裏山へかゝつた猪之吉、フト仰げば、誰知らう筈もない間道に、旅人らしい檜笠が、ユラ〳〵搖れて下つてくる。
「はアてな、油斷がならぬぞ」
猪之吉はすぐ、仇持つ身ときいてゐる、右近のことを想つた。
「もしや當の仇ではあるまいか、もしさうならば」
細引の輪をすて左手に提げた鐵砲を右手にとり直すと、藪にしやがんで息を凝らした。
と、程もなく、木の根巖角をヒヨイ〳〵、とぶが如く下りて來た檜笠の旅人、その步調が巖に臨つたらしく猪之吉は、
「うぬッ！」
鐵砲をとりあげた途端に、對手は遠く双手をひろげて、
「待つた猪之吉、俺だ、俺だ」
「おお、誰かと思つたら……」
「は、は、生膽とりの三藏よ、猿と人間を見間違ふてめでもあるめえに、ぶきみなことはよしてくれ」
檜笠をはねると、しばらく顏を見せなかつた三藏が、ニツと笑つてとび下つた。
「なアに的違えだ、三藏おめえはこの頃どこをほつつき歩いてゐたんだ」
猪之吉は前の巖角へ細引の輪を卽座の敷物代りにすすめて訊く。
「江戸よ、近頃風變りな商賣を始めたもんだからな、時に猪之吉、早速だが、俺アおめえをこの峽谷から花の大江戸へ伴れださうと思つてやつて來たんだぞ」
猪之吉は江戸ときくより、顏をしかめて首をふつた。
「いやだ、いやだ、俺甲府の城下でせえ、二日と住めなかつた山の男だ、町方はまつぴら、假令三軒五軒のつきあひにしろ、村と名がついてせえ隣近所のあるとこにやア住めねえ俺の性分だ……」
「その性分は知つてゐる、が、承知の上で賴むのだ」
「はアて、賴んでまで江戸へ俺をつれだすたア、一體どう云ふ譯だ？」
「まさか此處でも話せねえが……」
三藏は一軒家の方を見やつたがめざとくも右近のねそべつてゐる後姿を、認めたものか、不審氣に訊いた。
「猪之吉、客仁があるのか、お武家らしいな」
「うん、仇もつ身が、すんでのことに返り討にならうとしたのだ、峠の嶺からおちたのよ」
「ほう、怪我をしてゐるらしいな」
「うむ、信州諏訪高島藩の浪人だといふ、一月前の話よ」
三藏は出立に際して左近から耳うちをされてゐた……當の對手、右近の生死を調べるまでもなく、此處でパッタリ出逢はうとは……思はずも懷の短刀かたく握りしめて訊く。
「傷は重いか？」

映畫と演藝

南米映畫會社が日活と提携か

日活では歐洲映畫界に手を延ばし自社映畫の歐洲上映に力を注ぎ始め又米國へも輸出すべく話が進められてゐると言ふが先般アルゼンチン國のデイスアイレス市にある大映畫會社マリエル社から、同社映畫の日本配給方を申し込んで來た、先づその最初の輸出映畫として「運命」を送つたが、既に同映畫は橫濱稅關に屆いて居り、日活では近く「運命」を見る事になつてゐるがアリエル社の申込み用件は日活映畫のアルゼンチン配給を要求して居り、所謂物々交換でいかうと言ふのが主點であつて、我が國のファンは未だアルゼンチンで製作された映畫に接しない有樣であれば今後日活が若しマリエル社と提携して同社映畫を配給するやうな場合は面白い結果とならう然しながら日活は現在の營業方針では外國物の配給をしないから或は他社に依つて配給せられるかも知れないが、米畫歐畫ばかりの日本にアルゼンチン映畫の輸入公開

◇◇紐育の波止場◇◇　パラマウント特作映畫、ジヨセフ・フオン、スタンバーグ氏監督、ジヨージ、バンクロフト氏主演、ベテイー、カンプスン孃、バクラノヴア孃助演、紐育の埠頭を背景にしたセーラーとの物語り、より大日活に於て「傘張劍法」とともに上映

志波西果監督が帝キネに復歸

本年正月の興行界に於いて大河内傳次郎主演「謎の人形師」の大作を發表した志波西果監督は今度新興帝キネの立花專務と了解なり日活を圓滿辭職して久し振りに生れ故鄕帝キネに復歸した、同監督の第一回作品は既報の帝キネ創立十周年記念映畫として目下脚色中眞山青果氏原作新舊オールスターで撮る筈の「江戸城總攻め」と確定同監督は直ちにこれが準備にとりかゝり近く撮影に着手する事となつた

小劇場崎面座　新會員を募集

第一回試演會を前に

滿洲小劇場運動の第一線に立つべく新らしき主義の下に更生の叫びをあげた小劇場崎面座では其の後各部員の奮鬪の結果、早や、第一回試演會に必要なる脚本の蒐集を終り、美術部では既に背景其の他の考慮も成り、更に演出效果を完全ならしめる配光、擬音等を考案中であるが、更に第二次運動として一層完全なる小劇場たらしめる爲に目下男女新會員の募集をしてゐる、尙入會希望者は吉野町三十二番地橫澤宏方迄申込まれたいとはセンセーシヨンを惹き起すであらう

第十回滿日勝繼碁戰（高本氏一回勝二回目）

三子　高本吉郎氏　初段　市川増三郎氏

〇	●	〇	●
六一ヌの五	六二ルの五	六三リの五	六四ルの四
六五ルの六	六六ヲの五	六七ヌの七	六八ソの三
六九レの二	七〇ハの五	七一ロの六	七二ホの十
七三への七	七四チの十	七五ロの五	七六ハの六
七七ハの七	七八ロの四	七九ハの三	八〇ハの四

—【4】—

映畫界東西

松竹キネマ本社の下半期の決算は二月に行はれるが下半期の成績は「母」のレコード破りの大ヒツトで頗るよく昨年の營業狀態より遙かに良好で本年の配當は一割は樂々だといふ事だ、四月には重役會議がある

◇

松竹蒲田撮影所企畫部では今後更に宣傳の徹底を計る爲めに城戸所長の許可を得て每週一回宣傳打合せ會を催し、宣傳方法に新機軸を出す計畫だと

演藝新刊紹介

音樂世界（二月號）　音樂を志望する人々よ學校敎育か、個人敎育か（乘杉嘉壽、近衛英麿、笈田光吉、關屋敏子）米國の音樂學校へ（永井巴）音樂へと志ざゝれる少女へ（荻野綾子）ドイツの音樂青年運動（飯田　純）滿鮮旅行記（伊庭孝）巴里とワグナー（今了一）ベートヴエンのピアノ、ソナタ（黑澤隆朝）兒童の聲研究（小松平五郎）其の他百二十頁、一册四十錢、樫村鎗一編輯、東京市神田區小川町四十一番地、音樂世界社發行

噂話

大連消防署長の榮職にある滿洲製立花高四郎事今井さん、大いに映畫によつて防火宣傳をこゝろみやうと目下某氏に依賴してメトロの「消防隊」を運動中との事▲歸國中の長次郎吉氏「紐育の波止場」が急に入るやうになつたので關係者一同に宣傳依賴の電報を入れたが、中にはハヽキトクと誤つて眞ッさをになつた人もあつたとの事▲其の「紐育の波止場」は來週公開されるが、白藤愛光さんが獨演するとの事▲帝國館の南信二氏は昨日歸連したが、浪速館の松竹映畫上映に關して一問題持ち上るらしいと觀測されて居る▲浪速館では昨夜神官をまねいて稻荷祭を行つた

ラヂオ

大連（十五日）　自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）▲自午後〇時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース▲自午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後七時高松宮御成婚奉祝學生管樂の夕▲料理獻立▲天氣豫報

東京（十五日）　自午後六時二十五分講演「投票の有効無効」內務書記官坂千秋▲浪花節浪花亭〆奴▲絃琴新曲「桃太郎」（唄）富士家芦水（一絃琴）同芦橋、同芦哲、同芦三津▲ピアノと管絃樂（ピアノ）リジアシヤピロ、AK交響樂團、指揮ニコラインフエルブラツト狂想曲二短調モウアルト作

國民政府が現銀輸入を禁止
宋財政部長から總稅務司に命令

【南京十三日發電】財政部長宋子文氏は本日總稅務司メイズ氏に對し外銀の輸入を一切禁止すべしと命令し、同時に國民政府は外交部に向つて英佛兩國政府と印度安南から支那に向け現銀輸出賣買を一切禁止する事を交渉すべしと命令した

上海標金急落す
買方の投げ續出に

【上海十四日發電】別項の如く南京政府は本日銀輸入禁止を稅關に命令したがこの入電により上海標金市場は買方の投げ續出して四百入十三兩四匁の寄付跡四百七十兩九匁迄急落した

一概に銀の强材料とは考へられぬ
當地錢鈔業者語る

上海標金の急落につき當地錢鈔業者は左の如く語る

當方にはまだ詳細な情報が入つてゐないから何とも申されないが、今朝は七十三圓臺の相場を辿つてゐた、休日明け標金の低落で當地銀價は强氣配を辿るだらうと想像してゐる筋も多い様だが、支那のことだから銀輸入禁止がはたして事實か、又事實としてもいつまで續くものか當にならないものではないから一概に銀の强材料と考へ先き走るのは考へものではなからうか

統一稅問題對策協議
在華紡績業の影響に鑑み

【東京十四日發電】在華紡績同業會委員長武居綾藏氏は十三日工業俱樂部に於て關東三社代表橋爪(鐘紡)宮島(日淸)持田(富士紡)三氏と會見し支那に於ける統一稅問題に關し意見の交換を爲したる後武居氏は外務省を訪問し適當の措置方を陳情した、統一稅問題は在華紡績會社の蒙る影響頗る大なるものあり、支那側の意向も判然せざる點あるので武居氏は本月下旬上海、靑島方面に赴き對策を講ずることゝなつた

關東州林檎が遙々南洋へ進出
濠洲物米國物と競爭出來る
將來擴張の餘地あり

關東州内林檎は昭和四年度に約九十萬貫生產され、同十四年度生產額豫想は約一千萬貫と註せられ、實に素晴らしい激增を見越されてゐる、隨つて之が賣込方に就ても當業者初め關係者の研究調査の必要が痛感されてゐる實狀にあるが、昨今多少成績を收めてゐるので昨今頓に注目されるに至つた、即ち昨年十月二十九日に初めて五十箇を發送し同年中に七回に亙り三百五十籠・本年一月以降三百五十籠、一籠値段は初め平均四圓五十錢の委託販賣であつたが昨今は大連渡平均三圓三十錢の直卸で取引され、賣込商人は專ら神戸の藤田商會(山縣通藤井福に出張)の手によりバタビヤ、マニラ、香港、上海方面に賣捌かれてゐる、品種は紅玉、倭錦、國光等であるが需要者は肉質より却つて色澤や外觀の優れたのを喜ぶ傾向があると、かくて當地卸値より相當割高で而も滿洲物運賃より平均三倍高になつてゐる米國物(但貯藏庫装置船使用)や濠洲物より運賃が低廉なので大いに販路擴張の餘地あり、今後滿洲物の南洋進出は相當囑目されてゐる尚滿洲バートレット梨も進出の餘地ありと見込まれてゐる、因に藤田商會の藤田氏は目下在連中であるが近く商況視察のため南洋に赴くと

一月中の水產界
漁獲は增加 賣上は減少

大連魚市場一月中の取引高は數量三十五萬六千九百七貫、金額十八萬五千九百九十六圓で前年同月に比し數量に於ては六萬三千四百六十貫の增加を示したが金額に於ては却つて一萬千五十七圓の減少となり終始平凡なる商狀を辿つた、尚ほ一月中操業發動機底曳網漁船を前年同月に比較するに船數に於て前年より三十隻增加の六十五隻を示し、延航海數に於て五十一回增加の百二十七回を示し著しき激增を現はしてゐるが其の每一航海の漁獲高は前年の金千百七十四圓に對し本年は六百五十一圓となり實に五百二十三圓の激減を見た、其の原因は魚價の下落と漁獲魚類の程度低下及不漁の結果である、需給狀態は一般消費節約と銀價暴落に基く支那人筋の買方手控へに依り概して消化緩慢を辿るの外はなかつた、魚價の趨行は昨夏以來緩慢なる落調を續け殆んど低止する處を知らざる狀態に在りて生產者の打擊は相當甚大であるが其の基因する處固より緊縮節約と銀價暴落の影響に在るは謂ふまでもない事實である、本月中の總括せる平均魚價は一貫匁金五十二錢一厘にして前年同月の六十七錢に比し十五錢(約二割强)の下落を示した一月中產地別取引高左の如くである(單位數量貫、金額圓)

產地別	數量	金額
地物	三三、三三一	四三、九九一
内地物	三六、九〇一	六四、一三六
朝鮮物	一〇、六六〇	一六、七六六
支那物	三〇九	一、〇三三
製造物	五、八一四	八、〇七九
計	三五六、九〇七	一八五、九九六

自國船主義も夢に等し
支那汽船の總噸數はタツタ十九萬四千噸

國民政府が盛んに内河航行權の回收や、自國船主義を强調し、條約改正を前にして氣勢をあげつゝあることは既報の通りであるが、然らば現在支那が所有する船舶の實勢力はどんなものであるか

昨年末現在の調査によると、總數にて百七隻、總噸數合計十九萬三千九百五十九噸であつて、その現有勢力から見れば、僅に我が大連汽船會社の實勢力と殆ど變りがない、而も大部は千噸臺の小船で六千噸級が一隻、五千噸級一隻、四千噸級三隻、三千噸級二隻といふ極めて貧弱なる狀態でこうみてくると國民政府が爍を見ては必死となつて唱ふる自國船主義も非常に心許ないものになつてくる、今その内譯を示せば

千噸以下	七十七隻
千噸以上	十五隻
二千噸以上	八隻
三千噸以上	二隻
四千噸以上	三隻
五千噸以上	一隻
六千噸以上	一隻

船舶會社總數は四十六の多きに達するが多くは一社一船の程度であるが政記輪船公司と輪船協商局は支那の二大船舶會社であるが、此の中輪船協商局は上海に本店を有し所有船舶十隻二萬七百七十一噸、政記輪船公司は芝罘で所有船舶十四隻二萬五百三十一噸に過ぎない大型船舶の所有會社では營口海外貿易輪船公司の六千二十六噸、海軍部の五千百七十四噸を夫々有してゐるといふ有様である

臺灣第三期米
八厘四毛增收

【臺北十四日發電】總督府發表=四年度第三期米實收高三百六十二萬八千二百十五石にして前年同期に比し三萬千二百一石(八厘四毛)の增收を示した

印度政府の綿布關稅引上說
一率に四分乃至九分
月末ごろ議會に提案

【東京十四日發電】日印協會入電に依れば印度政府は增收の目的を以つて綿布關稅を一率に四分乃至九分引上げ案を月末議會に提出さるゝであらうとの說が印度各地に傳へられてゐる、カルカッタ當業者は四分見當の增稅は免れぬと觀測してゐる

豆粕、大豆の運賃値上說
東支は聲明せず 結局風說か

【ハルビン特電十三日發】東支鐵道が豆粕四錢、大豆一錢の運賃率値上げをするとの說あるも未だ正式に斷行せんとするのではなく一種の風說に過ぎず、若し値上げをする場合は烏鐵、滿鐵の協定を必要とし未だその交渉もないので實施はしまいといふ、なほ特產商側は實施するとせば三ヶ月前に豫告することを希望してゐる

一月中の鐵道收入
一千二百四十七萬二千圓

一月中に於ける滿鐵々道收入は一千二百四十七萬二千四十六圓で之を前年同期の一千二百七十七萬八千五百九十二圓に比較すれば三十萬六千五百四十六圓の減收を示した、これを收入別に示せば左の如くである(單位圓)

客車	一、三七四、〇六四
貨車	一〇、八五五、六〇八
倉庫	一五、五六〇
港灣	四四、三五五
諸口	一七七、七七四
技術	四、四八五
合計	一二、四七二、〇四六

昨年中の苦力移動
大連港中心に

關東廳海務局調査=大連港出入船舶に依る昭和四年度中の苦力移動數は上陸數の部は四十九萬五千二百八十名にしてこれを昭和三年度に比較すると三萬二千八十二名の減少、乘船數の部は二十八萬三千百六十八名にして前年より一萬七千一百三十五名の增加を示した、今これを月別に表示すれば左の如し(單位人)

△上陸數 一月一九、三七九、二月二〇、四二六、三月一三八、六〇三、四月六六、二三〇、五月四九、三六一、六月二九、八六四、七月三二、八〇一、八月二六、四二五、九月二六、一三三、十月三一、六三八、十一月二三、五〇〇、十二月二一、九二二

△乘船數の部 一月二三、六九四、二月八、〇一二、三月一八、〇五八、四月一一、二二〇、五月一八、二二七、六月一五、八八八、七月一四、八三七、八月一三、七三一、九月一四、七四〇、十月一九、〇七三、十一月二八、四九二、十二月三〇、二〇三

の如し

地別により移動數を表示すれば左の如し

△出港地 上海一、〇五〇、靑島二一二、五四〇、芝罘一二八、三五九、龍口八四、二五六、天津四九、三三六、安東一二、七八三、其他六、九五六

△仕向地 上海三、六八〇、靑島八六、四九八、芝罘六二、六五四、龍口四二、二二〇、天津一五四三三、東五、安四八八、其他一、一九五

舊正月で輸送閑散
あす邊りから恢復か

舊正月に入つてからの滿鐵々道輸送の貨物狀態は全く閑散で舊正前に運轉されてゐた臨時列車は勿論各部分的に運行しつゝあつた列車も中止の已むなき狀態で大連着の貨車も一日平均七百車餘の激減を示すに至つてゐた、一方また石炭の賣行が思はしくなく滿鐵の輸送は受難期を出現してゐたが、元宵祭も濟んだので十五日頃からは再び繁忙を見るだらうと觀測されてゐる

黃塵

◇…ライオン内閣の旗印たる緊縮節約は津々浦々に放送され遠く殖民地にまで波及し世を擧げて不景氣の風が吹く。

◇…然るに善隣の誼みか支那國民政府又緊縮節約を政治會議にて決議し之が實行を期すといふ。

◇…四千年來の舊き傳統を打破して三民主義の行進曲を聲高らかに猛進するヤングチャイナの眞劍さと勇氣とは敬服に値する。

◇…併し彼等の持つ國民性は支配階級と一般國人との間には格段の間隔が思想上又國家組織の上に存す。

◇…緊縮節約は支配階級にのみ絕對的必要事で恐らく一般民人は我不關焉であらう。

◇…一般民人の簡易生活と勤勉と財的執着心は世界的に定評がありダラシなき生活樣式と不勞所得のみに憬がるゝ日本人の現狀とは格段の相違がある。

◇…支那政府が緊縮節約を國民に呼かけるは舜狗が堯に吠ゆに等しきものであらう。

經濟雜叢

アメリカの輸出組合
組職とその活躍
同業組合の實例

我が國の景氣をよくするにはどうしても輸出をもつと盛んにせねばならぬ。それ故に第一線に立つて居る輸出業者の責任は重い、然し其の肝腎の輸出業者には同士打ちをして却て輸出の增進を妨げて居る者がありはせぬか

十億圓の輸出

アメリカにはトラスト禁止法といふものがあつて同業者が團結してどうする斯うするといふ事は出來ない、調査研究とか商習慣改善といふやうな事はよいが、價格の協定とか生產制限の申合せとか其他獨占的行爲は總て禁止されてゐる、國内ではこれでよいとしても輸出の場合には不利不便が少くない、そこで一九一八年四月に「輸出貿易法」といふ法律が出來た、原案は上院議員のポマリーン氏と下院議員のウエッブ氏が拵へたものなので一般にこれをウエッブ・ポマリーン法」と呼んでゐる。此の法律に據つて同業者が輸出組合を組織する事が出來るのである。其の輸出組合が現在五十七あつて左の如く年々多額の輸出を行つてゐる(單位千弗)

一九二六年	二〇〇、〇〇〇
一九二七年	三七一、五〇〇
一九二八年	四七〇、〇〇〇

邦貨にして一年に十億圓近くの輸出が同業者の協力に依つて出來て居るのは面白い十億圓の内凡そ半額は銅、鐵、亞鉛等の金屬類及び其製品、機械類、鐵道材料、パイプ、ヴアルヴ、スクルーといつた樣なものである、材木とか工業藥品の如きものも相當の額に達してゐる農產物や食料品も少くない

組合の組織

アメリカの輸出組合といふものは多く會社になつてゐる、唯その會社が株式會社でなく會員組織になつてゐる、我が國にはないが、アメリカにはMembership Corporationの會社といふものはないが、アメリカにはMembership Corporationといふ會社組織がある、有限責任の株主が組織して居る會社ではなく、無限責任の會員に依つて出來てゐる會社である、取引所、俱樂部、同業組合等は大部分このMembership Corporationなのである、日本にはこれがないから紡績聯合會、人絹聯合會、糖業聯合會といふやうな同業團體は孰れも單に申合せ組合であつて、法人格を備へてゐないのである、話が少し橫道へ外れたが、アメリカの輸出貿易法は組合の數を一產業一組合と限つてはゐない、一つの產業に輸出組合が二つ以上あつてもよいのである、又强制的に加入せねばならぬ事もない、アメリカで最初に出來た輸出組合は同業者の中央販賣機關の形をとり、全會員の製品を總て組合の手で輸出することにした、然し其後に出來た組合はそうでないものが多い、即ち會員は各自の輸出部や海外支店で註文を取り約定をするのであつて、既に海外に大きな販路があり、常得意を持つて居る大會社はこの方を希望するやうである、然し小さい會社は寧ろ組合の手でやつて貰ふ方を望むらしいニューヨークに在る銅輸出組合の如きはアメリカの大產銅會社の組合であるから前者に屬する

無益の競爭

然らば輸出組合の目的は何であるか、そして組合は何をしてゐるかといふに、目的は同業者が同士打ちや無益の競爭を中止し、相互に協調して輸出の增進を計るといふに在る、仕事は共同販賣機關を作つて、二重三重の經費を節約するといふのもある、輸出價格の協定を行つて居るのもある、輸出條件の統一と輸出品の標準化をやつて居るのもある、同業者の荷物を纏めて積出し、運賃の節約を計つて居るのもある、經費を出し合つて新市場の開拓を試みて居るのもある、我國でも追々と斯うした輸出カルテルの發達を見ることであらう、大正十四年三月廿八日法律第二十七號の輸出組合法は即ちかゝるカルテルの組織と機能を規定したものである

寸燐界の抗爭擴大
瑞典系の買收策に東省對抗

【長春發】スエーデン系燐寸一派の壓倒政策は益々露骨となり過般の總會に於ても東省聯合會加入問題の如き殆ど問題にならぬ程度に態度は硬化してゐる一方東洋代表ベルドレー氏は國際商議創設に依つて一擧に問題を決し自己に有利に導かんと畫策したがこれ亦成功の見込みがないので常套手段に依り支那側工場を片端から買收して目的を達せんと新方針を樹立したと傳へられる、又他方東省聯合會側でも飽くまで結束を固くしスエーデン系と對抗せんと申合せたのでスエーデン系の投じた一石は益々波紋を大にし紛糾を重ねるものと思はれる

市場電報 十四日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片八分三
同先物	二〇片四分一
紐育銀塊	四三仙八分七
孟買銀塊	四留比六分七
英米爲替	四弗八仙廿九分廿一
米日爲替	四九弗十六分三
米支爲替	四六弗八分五

棉花

●米棉(換算三錢安)

現物	一六仙八〇
三月	一五仙六九
五月	一五仙九三
七月	一六仙二三
十月	一六仙三〇
十二月	[illegible]

●印棉

ベンゴール	一八九留比
ヴローチ	二〇七留比
オラーム	二三五留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	一七三〇	一七三〇
大紡新	一七三〇	一七三〇
鐘紡新	二二四〇〇	二二四〇〇
日糖新	九八〇〇	九八〇〇
郵船	一	一
東新	一〇六九〇	一〇六九〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二九〇〇	一二九〇〇
東新	一〇六九〇	一〇六九〇
五品 當	九〇一〇	九〇〇〇
五品 中	一	一
五品 先	一	一
豆 當	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

市況

株式

内地區々乍ら五品反落

今朝大株二十錢安大新五十錢安鐘紡七十錢安と軟弱を示し東京短期は新東二十錢高五品同事と區々を入れたが當市は氣弱く五品の近物は五十錢安先物六十錢安と反落し直も三四十錢安を示した新豆は保合現物の大新は三十錢安鈔一圓安鐘新十錢安出來高定期三百六十枚現物四百四十枚

前場

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	一	一	一
新豆	寄	一	一	[illegible]
錢鈔	寄	一	一	[illegible]

◇現物(甲部)

◇現物(乙部)

◇爲替及受渡日步

後場(保合)

◇定期

◇現物(甲部)

◇現物(乙部)

株式出來高(十四日)

定期	五四〇枚
現物	八五〇枚
合計	一、三九〇枚

五品雜觀

◇今朝大阪諸株は小甘く新東は保合を入れたが當市は氣弱く五品は五六十錢安と反落して結局九圓擱みの元の本阿彌に返つて了つた

◇前日新東は久し振りに沈靜を破つて二、三圓高と上放れしたがこれは二、三日來の綿糸高に刺戟され貿易樂觀等で賣屋の崩れ上げだとみられてゐる

◇五品も新東高に刺戟され先物は九圓六まで買進まれたが一場で腰を抑られ今朝は元値に還元だ

◇筋物の買がある間だけ强いところをみると結局仕手の一人相撲に終る相場かとも思はれる

◇五品も相場自體からみるとさきの七圓八は目先底崩れとも思はれるが材料が材料だからどうせこのまゝすら〳〵と上向く相場とは思はれない

◇今期末に整理勘定を出してそれから減資整理といふ段取りになるらしいからそれまでにはまだ相當底値鍛錬を要するであらう

手形交換高(十四日)

	枚數	金額
金	七四枚	一、四五九、二三四圓
銀	一六枚	三六、九七二圓

上海爲替情報

【上海十四日發電】寄付より元茂永、元興永賣り、支那政府の銀輸入禁止の入電を傳へて下値爲替百兩以下には紡績ドあり、日本銀行筋圓見直しに昇る圓

上海標金

寄付	四八三兩四
高値	四八四兩四
安値	四七七兩八
引	四七九兩二

爲替相場(十四日正午)

正金(銀勘定)

滿洲日報

小說よりも面白い 隨筆紀行!!

祖國日本は新しき眼を要する。祖國日本は新しき足を要する。我等は新しく見、新しき方角に向つて歩き出さなければならない!

旅は自由を求める心だ!永遠を慕ふ心だ!旅は若く明るい人生を求める心だ!旅は至純の最善の幸福を求める心だ!

鬱陶しい、せゝこましい近代生活から我々を解放する第一の捷徑は旅だ。

白雲の大空を渡るごとき伸びくしたる心境をもつて著者は限りなき人生の悅樂を本書のうちに堆く盛りて讀者に送る。

これ幸福の經典だ。よろこびの聖書だ。快活を求むるものは本書を見よ。一家の中に座して全世界を旅行する悅樂を味はんとするものは本書を見よ。

著者は筆を載せて世界を悠遊すること前後二十年、外遊十五回を越えた。この世界遍歷の途上、思を紙に展べたもの幾千幾萬言、この中自ら會心と信ずるもの五篇を採錄し、名付けて「自由人の旅日記」といふ。

一卷のうちに著者の眞面目を鍾め、思想感情の粹を收む。筆は小說の如く輕く、想は哲書の如く暗示に富む。それは新しき世界人國記であり、現代人の生々しき人間記錄である。

「少年の旅」と「旅のいろく」のうちには悠々たる旅情纏綿、「政治・小說・恩愛」のうちには近代日本の鋭き文明批評生躍、而して第四編「三都物語」のうちには巴里・倫敦・紐育と世界三大都會の榮華を小說のごとく活寫しつゝ、現代世界の支配勢力たる英佛米の三民族の國民性と文化的本質とを把握剔抉す。

卷末に置きたる「北米横斷飛行」の一文は、著者が北米大陸遊說の途次、故國の議會解散の急電に接し身を躍らして一萬尺の高空を飛翔すること三千哩、纔に二分の差を以て桑港の汽船サイベリヤ丸に搭乘歸國したる演劇的記錄である。讀者をして手に汗を握らしむ。

行文流麗一卷の繪卷物をくりのぶるが如し!

流麗絢爛、波瀾重疊 息もつかせぬ興趣横溢!!

いよく發賣 御一讀あれ 全國書店にあり

鶴見祐輔著

自由人の旅日記

◇北米横斷三千哩故國の總選擧へ!飛行機上の著者◇

四六判布裝美本・五五〇頁
恩地孝四郎書伯裝幀

價壹圓八拾錢 送料十二錢

東京・丸の内 昭和ビル
日本評論社
振替東京一六番・電話丸の内(3)一三一四一

ライオン齒磨

新しい香!
新しい味!

その爽快さは
ライオン齒磨チューブ入
獨得のもの!

圖この齒磨をお使ひになれば、その何とも言へぬ心地よい感じに、氣分がはればれとして、元氣を恢復致します。

使ひ方

ライオン煉齒磨チューブ入をお使ひになつて、あとの方が平たくなりましたら、此畫のやうに、捲きあげて置くのがよろしいのです。さうしますと、今度中味の齒磨を押し出すとき、あと戻るやうな心配がありません。

本舖 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

05—4.11

瀟洒な金銀白金細工
Ⓢ
正札實行の店 杉山光陽堂
大連市岩代町(遊樂館前)
電話 七七三七番

●受驗準備 ノーシン 出來●

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

社説　支那の時局と日支交渉

……を擁護せよ、而して中康、大康、最後には安定、統制を形成せよといふのだ。それが出來さへすれば關税自主、不平等條約の撤廢、必ずしも至難なく、いはゆる刄を迎へて解くるものであらう。が支那の人々は、何といふても理知としては三民主義の尖端を往くが、情操としては五千年來の因襲に囚はれてゐるところに難關がある。

雄は、結局、同じことを繰り返すのみ。恰も走馬燈。その走馬燈を急に、あるひは緩に轉回せしむるところのものは、何といふても支那の民衆。結局は苛斂誅求、而して疲弊荒廢。河南地方の慘狀、野に青色なしとは同情に値す。

◇

そこで中正は兆銘を說き、國民政府の基礎を培はんとする、兆銘も聲望だけで實力なく、萍の根なし草で終らんよりは、何とか多少の安定をと望み。それに例の宣傳作用も手傳ひ、蔣の廣東行きと觸れ出されたが、山西方面の雲行き急に怪しくなり、背に腹は替へられぬとあつて、廣東行きは無期延期、中原の應急措置といふので、それより以來、旗幟を灰色にせる雜色軍の整理といふことになつたが、そう注文通りにも行かず、結局は蔣と閻と、軍事的に時局を解決するか、それとも政治的に手を打つかといふことに觀望中。そこで關外の奉天側は、高見の見物とあつて超然主義。これ最も賢明の時局態度と申すの外なし。

◇

だが、吾人の待望としては、先般も評論した如く、蔣と汪との握手、大に可なり、なほ閻も、またその他の群雄達も續々と參加し、不戰條約を締結しては如何。これいふべくして、容易に行ふことの出來ぬもの。そこで中央の蔣介石氏が、大度量を示して適當の讓歩を敢てすることだ。ドイツ人顧問の戰法も惡くはないが、そう時々傳家の寶刀を拔くと慢性に陷り易い。それには閻錫山とも、馮玉祥とも、また汪精衛とも兩立、鼎立し得るやうに、相當の地盤、餘裕を與へることが肝要でないか。そうでないなら、一般民衆の膏血を絞つて、年中行事の走馬燈を轉回せしむるのみに終る。

◇

支那の軍閥に、一ッ厄介なものがある。それは外でない、例の國民黨々部なるもの。この黨部のためには、さすがの蔣介石なども手を燒いてゐる。その黨部に左派あり、右派あり、左派は汪氏と相通ずべく、右派とて地方軍閥の將領とは相容れぬ。蔣は恰も、その中間に介存すといふべく、よしんば中原の雜軍を整理したにしても、次ぎには黨部のために惱められることになる。結局、同じ苦勞を繰り返す譯だが、當面の問題は、內政ばかりでなく、外交上には支那の中央政權として國民政府が責任を負はねばならぬ。すくなくとも日支の條約改訂などに、最好の狀態を現出して貰くの要があらう。

◇

日本の政府は、支那の現下を觀ず、むしろ十年、二十年、いや百年の將來を睨んでゐる。それは幣原男の外交演說において、歷然と看取し得るところ。この態度に對して、支那の人々が些かでも疑惑の眼を以て應ずるが如きは、自らの影を人の行藏に求めんとするに外ならぬ。勿論、幣原男は日本の……

政民兩黨の幹部　續々各地に出動

總選擧があと一週間に迫りて　何れも必死の戰ひ

【東京十三日發電】總選擧も後一週間の後に迫つて各々我が黨第一壓倒的多數を目指して必死に鬪つてゐる朝野兩黨は、愈々こうなつてはトーキーや蓄音機では間に合はないと閣僚、兩黨幹部續々各地遊說に向ひ始めた、民政黨では安達內相を中心に据へ

濱口首相は　十三日西下し、十二日岡山より歸京した井上藏相は十二日更に埼玉に向ひ、町田農相は十九日迄、俵商相は二十日迄、田中文相は二十日迄各自分の選擧區と其の附近を驅廻り、既に西下した江木鐵相は二十日迄山陰、中國方面を廻り、松田拓相亦二十日迄九州一圓を遊說する、東京に居るのは黨外の宇垣、渡邊、幣原三相のみである、之に對する野黨は選擧本部を一切森幹事長に託し選擧委員も出動する事になり秦豐助氏は十一日上野發仙臺に向ひ夫より東北各縣を廻り、島田俊雄氏は十一日

京阪神に向ひ　近畿中國一帶を應援、松野鶴平氏は十一日西下熊本に向ひ九州各縣を統轄、熊谷直太氏は十二日西下東海、北信一帶を應援、更に川村竹治、水野錬太郞氏も十一、二日東北に向ひ、望月、三土、勝田の諸氏は四國に轉戰中で、久原房之助氏も一兩日中に近畿、中國に出陣することゝなつた

選擧違反が急激に增加

最近三日間に三倍も

【東京十三日發電】內務省警保局に報告されたところでは選擧違反事件數九十五件、關係人員二百一名、而して十一日現在の件數は卅九件、六十六人であつたから僅か三日間に五十六件、人員百三十五人と約三倍の激增である、政戰逼迫と共に犯罪急增する傾向あるが買收犯罪が此三日間に四件三十八人より二十一件、百四十一名に增したのは注目さる

政友會公認は二百七十餘名

總數三百五名となる

【東京十三日發電】政友會の公認候補は二百五十四名に達し殘餘は宮崎全區、熊本一區を除く外全部決定一兩日中に發表されるが目下決定せる者は

大阪府第一區板野友造、平賀周
同二區山本芳治
同三區上田孝吉
同四區森田政義
同五區喜多孝治
同六區山口義一、井坂豐光
和歌山縣第一區木本主一郞、松山常次郞
同二區世耕弘一、三尾邦三
千葉縣第一區鈴木隆、副島政次郞
愛知縣第三區出中貞次

の十五名で斯くて同黨公認は二百六十九名となるべく此外熊本一區一名、宮崎三名を加ふれば二百七十三名となる譯で同黨は之で公認を打切り準公認六名、非公認二十六總計三百五名の自黨候補を押立て最後の決戰に臨む譯である

目下の形勢は我黨に有利

違反が少いのは結構　濱口首相語る

【國府津十三日發電】濱口首相車中談

總選擧も後一週間に迫つたが目下の形勢は我が黨が非常によい勿論絕對多數を取る積りだが實際の所は之からでないと判らぬ一部では濫立の傾きもあるが之は何ほ整理されやう、政友會も良く戰つてゐるから油斷はならぬ、今回は

選擧違反　ども非常に尠く不愉快な事の起らぬのは結構で明るい氣持がする到る處景氣不景氣が議論の中心となつてゐるやうだが犬養君の言として新聞紙上に「余は眞の景氣を約束す」と云ふやうな廣告があることは同君の知らぬ事かも知れぬが甚だ良くない事だ、世界大戰後十餘年間斯る輕薄な議論の爲め國民が誤られて來てゐる、大隈內閣當時政友會は我が黨內閣は米を高くしてやると言つて國民を惑はした例があるがこう云ふ事は許すべからざる事である犬養君は頻りに小選擧區制を氣にしてゐる樣で何時も辯解してゐる、犬養君が大選擧區比例代表論者でも政友會の黨議は小選擧區制に決つてゐるのだからそうでなかつたら

速かに黨議　を以て聲明する事が政黨當然の責任である

候補辭退屆僞造

本人の留守中に屆出　長野第一區大久保候補憤る

【長野十四日發電】長野縣第一區立候補者大久保入翊氏は十三日夜突如辭退した事になつてゐるが當の大久保氏は同日篠ノ井町で政談演說を行ひ其留守中に何者かが選擧事務長に辭退屆を行つたもので大久保氏は大いに憤慨し急遽長野に歸り十四日午前九時鈴木知事を訪ひ屆出でられた辭退屆の僞造なる所以を陳述して對策につき協議を重ねてゐる

辭退屆は遂に無效　直に運動繼續

【長野十四日發電】長野縣第一區候補大久保入翊氏の候補辭退屆問題につき大久保候補は長野縣知事に饗談した結果屆出書は無效に決定し大久保氏は直ちに活動を續けてゐる、尙問題となつた辭退屆は大久保氏の親戚に當る和田縣平氏外一名が提出したもので屆出者は大久保入翊となつてゐるが印鑑は和田氏のものである事が判明した

全國に魁け十三日投票

山形縣の飛島

【山形十三日發電】山形縣第二區裏日本の孤島飛島は全國に魁け十三日投票を行つた、裏日本海は數日來大荒で交通杜絕のため投票模樣判明するは數日後となる筈

立候補辭退

【東京十三日發電】立候補辭退　神奈川縣第一區本田與太郞(民新)

民政公認追加

總計三百四名

【東京十三日發電】民政黨は十三日午後左の二名を公認した

靜岡縣第二區　橋部　荒龍
香川縣第二區　若山祚太郞

之にて公認總計は三百四名となつた

立候補

民政候補數

【東京十三日發電】
熊本縣第一區　村田虎之助(政元)
福岡縣第一區　武田信次郞(中新)
愛知縣第三區　田中　貞二(政新)

【東京十四日發電】民政黨は十三日追加公認二名を發表し公認總計三百四名に達したが、十三日現在同黨の調査に依れば公認、非公認合して三百五十一名、此外民政贊成九名を數へてゐる

犬養總裁西下

【東京十四日發電】政友會總裁犬養毅氏は地方遊說のため下關に向つた

關東廳實行豫算概算を提出

十二日に拓務省へ　二千百六十餘萬圓

【東京特電十三日發】關東廳特別會計五年度實行豫算は西山財務部長の手により編成中の處十二日その概算を拓務省に提出して總額は歲入歲出ともに二千百六十餘萬圓である、尙五年度不成立豫算に計上した新規事業即ち警察費、教育費、職業試驗費などの增加合せて百三十萬圓はこれを追加豫算として計上し特別議會の協贊を求むることになる筈であると

郭抹若氏

亡命先で捕はれ死刑に處さる

【上海特電十四日發】北伐當時、總司令部政治部副主任及び主任として活躍した中國共產黨の重要份子郭抹若氏は國民黨と共產黨の分離後某國に亡命してゐたが最近某國官憲の手に逮捕され支那側に引渡され死刑に處せられた、尙昨秋トロッキー派として中國共產黨中央執行委員會より除名された陳獨秀氏は最近上海發、フランスに亡命した、郭氏は文士としても有名である

米全權に提示せるわが補助艦案內容

米の對日案との比較

【ロンドン十三日發電】松平全權が米全權に示した補助艦に對する我對案綱要は左の如くである

第一案

△米國保有量、八吋巡洋艦十五萬噸、六吋巡洋艦十四萬七千噸、驅逐艦十五萬噸、潛水艦八萬噸
△日本保有量、八吋巡洋艦十萬八千噸、六吋巡洋艦十萬噸、驅逐艦十萬五千噸、潛水艦七萬八千四百噸

第二案

△米國保有量、八吋巡洋艦十八萬噸、六吋巡洋艦十四萬七千噸、驅逐艦十五萬噸、潛水艦八萬噸
△日本保有量、八吋巡洋艦十二萬六千噸　六吋巡洋艦十萬噸、驅逐艦十萬五千噸、潛水艦七萬八千噸

右第二案は飽くまで米國が八吋巡洋艦十八隻保有を固執する時の我對案である、尙米國が最に日本に提案した噸數割當は左の如くである

△米國保有量、八吋巡洋艦十八萬噸、六吋巡洋艦十四萬七千噸、驅逐艦十五萬噸、潛水艦六萬噸
△日本保有量、八吋巡洋艦十二萬六千噸、六吋巡洋艦十萬噸、驅逐艦九萬噸、潛水艦四萬噸

歐洲各列强との均勢を固執

イタリーの態度聲明

【ロンドン十三日發電】イタリー全權は十三日左の如く對軍縮態度を聲明した

イタリーは今の處數字を明示し又は詳細な聲明書を發表する意志はないが歐洲大陸强國との均勢保持の根本方針は飽くまでこれを固執するものである、イタリーの要求する數字はイタリーが詳細發表する時英國のそれと同樣なる事が判るであらうが、然しそれは實際に佛國勢力の標準まで建艦するを意味するものではない、イタリーは主力艦廢棄に努力し斯くして潛水艦廢棄の途を容易ならしめんとす

佛伊全權會見

【ロンドン十三日發電】佛全權タルヂュ氏は十三日午後六時イタリー全權グランヂ氏を訪問會見したもので會談內容はフランス案について懇談したものであるが、イタリーはフランスの最大噸數が非常に老大なるに困惑してゐる

比島諸問題

注目を喚起す

【マニラ十三日發電】ロンドン會議の比島關係諸問題は當地の注目を喚起し、殊に日本が飽くまで七割要求を主張せば華府會議の比島防備條項は廢棄される惧及び比島を中立國とすべしとのアメリカ紙の提議に興味を感じてゐる、なほ比島有力者間には比島の獨立を尊重さるべき條約を協議される必要あるにつき比島からもロンドン會議に傍聽人を派遣すべしとの說行はれてゐる、なほ比島ヘラルド紙は今回のロンドン會議にても比島はアメリカの便利のための足場とされてゐると述べ、日本は七割要求を容れられぬことは知つてゐるのだと言及してゐる

制限外艦船

壽府決定案基礎

【ロンドン十三日發電】專門委員會は今朝十一時より開會、制限外艦船問題を協議したがジュネーヴ會議の三國專門委員會の決定案を基礎とする事となり數字其他につき意見の交換あり更に研究の上十四日再開する事とし尙時間があれば潛水艦問題をも討議する事とし正午散會した

海軍會議に對する帝國全權の聲明書

十三日倫敦にて發表

【東京十三日發電】我全權が十三日ロンドンに於て發表せるロンドン海軍會議に於ける帝國全權の態度に關する聲明書は、十三日午後七時外務省より左の通り發表された

日本全權はロンドン海軍會議は恒久平和の確立に對する人類一般の切望に基き招議せられたものと信ず、帝國は人類の幸福を增進し且つ諸國民の財政的負擔を輕減するため海軍々備の全般的縮小の實現に對し全幅の協力をたさんとするの決意を有す、然れども海軍力の相對性に鑑み日本は國の安全を確保するに足る海軍力即ち極東方面海洋の安寧は日本の最も重きを置く所なるに依り同方面に於ける其の國防に必要なる勢力を保持せんことを欲す、日本全權の態度は右方針に基くものにして概言すれば左の如し

一、制限方式

總噸數主義又は艦種別主義の適用は嚴に過ぐる時は關係各國間の協定に達するに適せざるを以て、日本全權は或は艦種間に融通を認め以て兩者を調和する方式に贊成す

一、主力艦

日本全權は千九百三十六年まで主力艦を起工せざることに同意するの用意あり、又ワシントン條約に規定せられたる主力艦の艦型を三萬五千噸より二萬五千噸に縮小するため協定の成立せんことを希望す、備砲の最大口徑を十四吋に減じ艦齡を二十年より二十六年に延長せんことを切望す

一、航空母艦

航空母艦の制限に關するワシントン條約の規定は一萬噸以下の航空母艦にも擴張適用することゝし、艦齡は一萬噸を縮ゆるものにつきては二十年を二十六年に又一萬噸以下のものは二十年に延長することゝすべし

一、補助艦

日本全權は從來繰返し述べたる通り他關係國の保有の力に對し適當なる比例の海軍力を保有すること必要なりと考ふるものなり、從つて若し關係國に於て其の海軍力を縮小するに於ては日本も亦右に比例し減縮を行ふの用意あり

イ、巡洋艦、驅逐艦

日本は八吋砲巡洋艦に特に重きを置くを以て他國の保有する勢力を考慮すると共にその國防に充分なる最少限度の海軍力を保有せんことを欲す、六吋砲巡洋艦の單艦最大噸は七千噸又は七千五百噸とし又驅導驅逐艦及び驅逐艦の單艦最大噸數は適當に之を制限すべし、なほ驅導驅逐艦の隻數も亦之を制限することを要す、艦齡は巡洋艦につきては二十年とし驅逐艦につきては十六年とすべし

ロ、潛水艦

潛水艦の防備的特性と廣く散在する多數の島嶼より成る日本の特殊の地理的事情に鑑み日本全權は此の種艦艇を保有するの必要有ることを確信す、尤も日本は潛水艦の商船に對する使用を嚴重に律せんがため他の諸國と協力せんとするものなり其噸數につきては日本は現有勢力の維持を提議す、潛水艦の最大型を制限し又其の艦齡を十三年と定むべし

露支交涉の範圍を東鐵問題に限定

南京政府張氏に訓令

【ハルビン特電十三日發】露支正式會議開催につき南京政府の態度硬化しガロン、カラハン氏らが支那において赤化宣傳を行ひ且つ昨年はハルビン勞農公館の秘密會議ありロシヤが宣傳を中止せぬうちに警ひ正式會議を開いても東支鐵道問題の範圍にせよとの南京政府から訓令して來たので張學良氏は同意の旨を返電し正式會議の前途は全く心細いものとなつた

張作相氏の對露密約

捏造せる諸言

【吉林特電十四日發】勞農全權シマノフスキー氏が舊臘三十日奉天を訪問し其歸途吉林に立寄りたる際張作相氏との間に「露吉攻守同盟」を締結したとの說に對し省政府要人某は次の如く辯明した

張主席が暗に勞農政府と內通してゐるとか哈府の豫備協定は張作相氏が張學良氏を强制して成立せしめたものだとか色々の風說はあるが、此等は悉く反張作相派から出た諸言である、舊臘末シマノフスキー氏一行が來吉した際如何なる事を云ひ如何なる動作をなしたかは世間周知してゐる、吉露攻守同盟說は初耳であるが之もやはり反作相派の捏造であることは想像に難くないが最早奉天は勿論中央政府要路者では斯かる無形の捏造說には耳を假さないであらう

露の赤化宣傳員多數滿洲に潛入

支那側徹底的に取締

【ハルビン特電十四日發】支那側では露支抗爭以後赤化宣傳の取締に就いては一層嚴重に行ふ方針であるが、ハバロフスクに抑留されてゐた支那軍憲が一ケ月の拘禁中赤化の洗禮を受け支那語で記した共產主義の印刷物を與へられた外種々なる共產主義思想を注入されたので、これには道の支那當局も惱まされてゐる、然し最近哈府方面から二十有餘歲のサウエート、コムソモル數百名が東鐵沿線及滿洲に多數派遣され宣傳に從事するといふ事實があるので支那側當局は赤化宣傳に對する取締辦法を設け徹底的に其侵入を防止する考へである尙滿洲里、ポグラの兩國境から盛んに赤化の文書が送附されて來るため今後檢閱のないものは……

拿捕支那汽船

勞農返還せず

【ハルビン特電十四日發】露支抗爭の際露軍が拿捕した松黑航行の支那汽船銅山、威通、宣興、海城、瓊琿其他數隻は時局解決の今日に至るもロシヤ側から返還せぬので正式會議に提案し返還を要求する由であるが、ロシヤ側は當時該汽船はロシヤ領域沿岸を攻擊せんとする目的のために使用したもので戰利品であるから返還する必要はないと見做してゐる、尙松黑航行權問題の改訂に關しては東鐵の船舶課が復活すれば正式會議は提案する準備をしてゐると

一ケ月以內に成立の見込

日支關稅協定の交涉

【東京十三日發電】日支關稅交涉は重光代理公使と王正廷、宋子文兩部長との間に進捗し支那側より
一、日本側は國民政府の關稅自主權を承認し絕對自主に基く國定新稅率實施の場合充分の同情を與ふること
二、三月十六日より實施の關稅金建徵收に關し日本商人が納稅を拒否する事なきやう日本政府より關係商人に通告すること
三、日本よりの輸入品にして互惠稅率を認めた以外のものは支那稅率に依り納稅すること
の三項の要求條件を提出し、重光代理公使も本省の訓令に基き略之を承認したが互惠品目に就ては相當廣い範圍に亘つて要求して居り支那が之を承認し次第協定成立の見込みで、互惠品目に就いては橫竹商務官と宋財政部長間に相當諒解が出來上つてゐるので、結局日本は支那側に關稅自主權を與へ其の代り相當廣汎な日支互惠協定を作つて一月以內には關稅協定成立の見込みである

銀輸入禁止案

行政院に提出

【上海十三日發電】工商部長孔祥熙氏は昨日行政院に對し銀輸入禁止案を提出した、今週中に審議終了實施の模樣である

支那チエッコ互惠條約調印

【南京十三日發電】支那チエッコスロバキア互惠通商條約は昨夜當地で調印された

參謀總長後任奏請

【東京十三日發電】宇垣陸相は午前十一時葉山御用邸に於て聖上陛下に拜謁參謀總長後任を奏請した

鈴木大將優遇

【東京十四日發電】十四日午前十時陸相、奈良侍從武官長は一木宮相と會見したが、右は勇退する鈴木參謀總長に對する授爵又は優遇問題につき議を進められたものと見られる、尙鈴木大將には勇退と共に左の御沙汰ある筈

陸軍大將正三位勳一等功二級　鈴木莊六
授旭日桐花大綬章

三井銀行桑港へ五百萬圓現送

【東京十四日發電】三井銀行は十三日日本銀行に於て五百萬圓の兌換を行ひ十四日橫濱出帆のコレア丸にて桑港に向け現送した、同行兌換高は總計一千六百萬圓に達したが輸入資金調達其他の爲め今後尙多少の現送を行ふ模樣である

山本前總裁選擧應援

在滿福井縣人會

在滿福井縣人會では曩に立候補せる前滿鐵總裁山本条太郞氏が應援する爲郷里の新聞に推薦廣告を掲載すると共に會員各自から個別に有權者に對し依賴狀を發送したと

米小麥取引

日本の方法採用

【セントポール十三日發電】米國農務省調査委員レオン、メスタブルック氏は農務委員會に於て米國の小麥取引は日本の米賣買保管の方法に倣ふべきであると提議した

正金五十年

一割記念增配

【東京十四日發電】正金銀行の增資說は一部株主間に唱へられてゐるが兒玉頭取は全然之を否定してゐる、唯創立五十年記念として三月十日の同行株主總會は一割以內の記念增配を決定する模樣である

吉林省大學

軍事訓練を實施

【吉林特電十四日發】吉林省立大學校に於ては省政府の訓令に基き來る三月の春季始業と同時に軍事訓練を開始することに決定した、而して副校長李錫恩氏は全校學生四百餘名を四班に分ちて訓練を實施することゝし教授、助教授各一名を聘して每週三時間之を實施すると

安達大使歸朝

【パリー十三日發電】安達駐佛大使夫妻は本日當地發マルセイユに向つたが同地より郵船鹿島丸に便乘歸朝すると

庵谷會頭留任

【奉天特電十三日發】奉天商工會議所では十三日午後三時から役員部長の合同協議會を開き秘密裡に打合せをなす處あつたが聞く處によれば辭意を洩らしてゐた庵谷會頭が富村副會頭その他の勸告で辭意を飜すに至つた結果その報告を兼ね今後の處置につき打合せをなした模樣である

王家楨氏離京

【東京十四日發電】來朝中の張學良代表王家楨氏は十七日東京出發一路奉天に歸滿する豫定である

大連埠頭閑散

……埠頭における十二日到着貨車數六百七十七臺、十三日着埠船舶卅一隻、離埠十六隻、滯港七隻　未定七隻、沖待九隻といふ近來にない閑散狀態である、これは支那正月の一時的影響にもよるが最近銀安のため特產物商況沈滯を來しまた近來歐洲において滿洲の大豆、豆粕の需要が激減せるに起因するところ多く注目すべき現象とみられてゐる

辭令

【東京十四日發電】
關東廳遞信副事務官　寺師　淸
依願免本官
關東廳遞信書記　寺師　淸
任關東廳遞信副事務官(六等)
關東廳遞信副事務官　西村元治郞
依願免本官

關東廳辭令(十三日付)

任關東廳遞信副事務官
關東廳遞信書記　西村元治郞
敍高等官六等七級俸下賜
松樹郵便局臨時在勤ヲ命ズ
福井縣遠敷郡雲濱尋常高等小學校訓導　岡　秋夫
任關東州小學校訓導

人事

▲松塚重隆氏(大連汽船天津支店長)十三日午後三時出帆の濟通丸にて歸津
▲山岡信夫氏(滿鐵電氣課長)十四日風邪のため自宅に引籠中
▲小林五郞氏(滿鐵貨物係主任)同上

安興娟子

昭和……所內設置の……を開始した……硯、太、小澤、立川、……老、十三日仙石……と會見前、……草……さまにお參り……の後おみくじを引くと四十二番吉と出た▲その詞に曰く「桂花時に瑞らんとす雲天漸を進むによし貴人相會ところ晴月再び分明なり」とあり傍註に「願望叶ふべし」とあつたので大喜び▲仙石總裁と會ふより早く石本前市長「どうですこれは吾々の願望に對し觀音さまの御勞である」とやると總裁「ホウなるほどね、しかしさう甘く問屋が卸せばよいが」石本老「その問屋さんに是非共卸て貰ひたいのだ」總裁「君方はなかなか拔け目がない」で双方顏を見合せて大笑ひ【東京特電十三日發】

神戸特產(十四日)

銘柄	値
大豆現物	六二〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八四
先物	三九〇
滿洲小麥	六二〇
豆油現物	一九五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八〇一	二七九九
三月	二八〇八	二八一一
四月	二八四三	二八四四

神戸期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七九二	二七九五
三月	二八〇九	二九一四
四月	二八四四	二八四五

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二七五七	二七五七
三月	二七八五	二七八六
四月	二八二五	二八二二

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
二月	一七一一〇	一七一六〇
三月	一七二五〇	一七二一〇
四月	一七四九〇	一七四二〇
五月	一七七三〇	一七六八〇
六月	一七九三〇	一七九〇〇
七月	一八一五〇	一八〇九〇
八月	一八二二〇	一八二〇〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七二二〇	七二二〇
大紡新	五七〇〇	五七一〇
鐘紡新	二三四〇	二三九〇
日郵新	九八一〇	九八四〇
郵船新	六〇三〇	不申
東新	一〇六五〇	一〇六六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
株新	一一八八〇	一一八八〇
東新	一〇六〇〇	一〇六〇〇
東品	不申	八九〇
五中	八八〇	八八〇
五先	不申	九一〇

東京株式(短期)

銘柄	値
豆信當、中、先	不申
新	不申
中	不申
先	不申
寄値	五品 八五〇
引値	不申
高値	八九〇
安値	八九〇

滿日地方版

奉天

小住宅補充にはアパートが必要 大岩地方係長語る

最近市内における小住宅補充要求に對し大岩地方係長は左の如く語つた

滿給生活者向きの小住宅が缺乏してゐてその要求もあるのは事實で大いに考慮を要する問題であるが之が補充策として事柄の性質上滿鐵で公營的のものとして建設すれば適當だと思ふしかし資金の關係もあるのだからさうといふ譯には行かぬが何れ建設するとすれば敷地の拂底經費の節減等から考へるとアパート式でビルディングが最もよからうと思ふ

入園幼兒三倍の増加

この四月に入る奉天の幼稚園入園希望者は春日百卅四名、彌生百五十四名で南方は昨年に比し約三倍の増加を見てゐるがその收容策として當局は滿鐵本社に教專附屬校の間借りを申請中の處十二日附で認可となつたので春日幼稚園五組を四組に減じ一組を教專附屬校に移し彌生は從來通り二組で收容することになつたが本年は希望者に對し全部收容する意嚮である

商務會參議 十八名の改選

奉天附屬地内中華商務會では來る十六日午後三時から參議十八名の改選を行ふことになり既に關係者は元宵節を利用して夫々運動中であるが正副會長は參議中から選擧するので現會長留任か他より推擧されるか興味を以て迎へられてゐると

露人小學校に補助金

既報商埠地の露人小學校長ブロンスキー氏は豫て滿鐵に補助申請中の處十二日附を以て本年度は千五百圓をし來年度は改めて補助金を決定することになり左の條件付で認可となつた

一、補助金は學校負債の償還のために交付したるものに非ざるに付學校教育内容の改善授業料の低減その他施設改良の經費に之を充當すること

二、年度經過後一ケ月以内に收支決算書を具し事業報告書を提出すること

三、別册學事報告例中第十五號様式に準じ學校要覽（昭和五年一月卅一日現在）を提出する事

四、右の他會社より要求する書類は遲滯なく之を提出すること

大藏理事動靜

目下滯奉中の大藏滿鐵理事は十三日地方事務所を訪問し各係長から業務に關し種々聽取する處あり午後は勸業公司を訪れて社長事務の引繼ぎを了したが十五日は各學校を視察する豫定で二三日滯在の由

町の便り

滿洲醫大醫院看護婦養成所では二月十五日より三月十五日まで看護婦生徒日本人二十名中國人五名を募集することになつたが應募資格は年齡滿十五歳以上廿五歳未滿で學歷は日本人高等小學校卒業程度中國人公學堂高等科卒業程度で入所志願者に對しては三月十八、九の兩日醫大醫院にて試驗を行ふと

◇

十五日午後七時から東本願寺では釋尊法要講演會を催す由にて一般多數の參拜を希望すると

◇

奉天神社では十七日午前十時より祈年祭を擧行すると

市内紅梅町卅三番地白石方同居騎士長野某（三〇）は去る一日競馬倶樂部に納入すべき金百圓を預つて外出したまゝ行方を晦したので十二日その筋へ捜査願ひを出した

◇

人事

▲寺内守備隊司令官　十二日夜過奉大連へ
▲松井第十六師團長　十二日來奉
▲芦澤拓務省技師　十三日四平街へ
▲山本靜也氏（鐵道評論家）　十三日朝大連より來奉
▲平野警部（領事館警察警務主任）　十三日四平街より着任
▲龍山間島領事（元新民府領事）家族同伴十二日來奉ヤマトホテル
▲蔡運升氏　十二日夜來奉
▲韓麟生氏　同上

瀋陽駄話

近頃醫大學生の風紀は…と聞けば學生の癖に酒を飲み柔道か劍道か何段を構へた腕をまくつて氣に障れば喧嘩を吹きかけ亂暴を働く始末に困りますとは或所の話▲いや酒も飲むが人前も憚らず女給に對し亂暴する處などは學生として實に醜い限りだとは又或所の話▲かうした噂は枚擧に遑ないが何にしても學生としても最高學府としても餘り香しい事ではない▲かゝる學生は或一部のものに違ひなからうが學校側ではそんなものは居ない筈たまにそんな事があつたにしても奉天は狭いからねえとの釋明▲しかし論より證據市内の各所に出入し醉拂つて放歌をなし機會があれば何段の腕を賴んで喧嘩を吹きかけんとする制帽を冠れる學生を屢々見付ける▲この事實はさておいて取締らうとはせず釋明言明のみするなどはちと虫がよすぎる▲學生のためだ學校のためだ酒は飲まうと他人に傷害などを加へるのは學生としてあるまじき沙汰だしかも同大學々生有志が率先して禁酒まで叫んでゐるではないか今少し學生の自重と學校當局の取締を望む

吉林

兒童の氷滑大會 紀元節當日小學校で

吉林尋常高等小學校では十一日紀元節拜賀式後の午後一時より同校々庭スケート場に於て兒童の氷滑競技會を開催した、當日は絶好の競技日和で各兒童の父兄は勿論市民の多數參觀者ありて非常に盛會であつた、因に競技は二十一回の多數に上り其主なる競技の成績は次の如くである

▲二周競爭（尋六以上）三回　一等青木、渡邊、多田、二等寺尾、村岡、三ケ島、三等佐々木、吉田
▲直線競爭（尋一）二回　一等馬庭、太田、二等趙、柿本、三等濱田、平、三堂
▲一周競爭（尋二、三）四回　一等森、町田、前田、多田、二等岩本、平、萩森、中川、三等永井、寺坂、大家、倉井
▲スプーン（尋六女子）二回　一等鈴木、趙、二等川上、九里、三等田中
▲リレー（尋一）一回　一等大原、二等鴨田、三等平井
▲一周競爭（尋四、五）四回　一等鈴木、佐々木、裵田、柿沼、二等藥館、砂塚、中川、高橋、三等工藤、趙、平原
▲バック（尋四、五）一回　一等鈴木、二等藥館、三等鈴木
▲假裝（尋六以上）一回　一等三ケ島、二等渡邊、三等吉田
▲紙つなぎ（尋六女子）一回　一等川上、九里
▲連手（尋六以上男子）二回　一等車、三ケ島、二等光武、多田、三等吉田、竹内
▲球ひろひ（尋四、五女子）二回　一等鈴木、平原、二等工藤、裵田、鴨田、三等藥館、中川

（寫眞は當日氷滑競技）

長春

金融組合申込み 來る二十日までに

他地に遲れて創設に着手した長春金融組合も準備萬端整つて關東廳から正式認可を得るに至つたので目下會員募集に着手してゐる、因に申込締切は來る二十日なりと

商業卒業式

長春商業校は來る廿四日同校講堂に於て第六回卒業證書授與式を擧行する、因に本年の卒業生は五十四名であるが緊縮政策が祟つて意外に賣れ行きが惡いと

賭博常習者を掃蕩

去る十一日午後十時頃日本橋通り六十番地柳湯階上風柳竹次郎方に於て賭博開帳中を朝日町交番派出所員がきゝ込み現場に踏み込み青木運之助外五名を引ツ捕へ本署に引致し取調中である、一味中には相當社會的に信用あるものもある模様であるが警察當局は尚引續き賭博取締りを勵行し近く市中及び滿鐵社宅方面の常習者を一網打盡に檢擧しやうと意氣込んでゐる

軍人會懇談會

在鄕軍人分會では十一日午前十時から懇談會を開催し親睦を圖つたがこの種會合は頗る有益なので毎月開催に決したと

紀元節遥拜式

十一日紀元節には長春の各學校守備隊、三八聯隊、憲兵隊、警察署等では何れも午前九時乃至十時に莊嚴な遥拜式を行つた

守備隊の行軍

長春駐屯守備隊は十一日午後長春出發、鐵道沿線を耐寒行軍に向つた

接客業者檢診

長春警察署保安係では例年春は傳染病の流行や交通事故が多いので本月中に交通取締り及び接客業の健康診斷を行ふと

哈爾賓

假裝行列が反帝國主義宣傳 スケート大會を利用

十二日の上元節の休暇を利用し支那側の各中等程度の學生を中心として第一公共體育場のスケートリンクでスケート大會を開催したが假裝行列には外人に扮裝した數名が病氣の支那代表者を脅迫せる光景を現はし帝國主義下の支那の現状を表現して反帝國主義の宣傳をした

殖田局長に 北滿事情説明

商工會議所にては十二日午後三時から議員會を開催し

一、殖田拓務省殖産局長に對し在哈邦人商工業者に對する當局の援助方を要請するの件

二、昭和五年度豫算案

の二項につき討議したが、殖田局長に對する要請は加藤會頭が親く十五日着哈の局長を訪問し北滿の經濟状況と邦商の立場を說明することになつた

濱江雜俎

プラゴエ駐在領事に榮轉の副領事泉顯藏氏は二十日東部線でウスリー鐵道により赴任出發の由

◇

東鐵を馘首された白系ロシア人等は遂に代表者を選んで張景惠長官を訪問し退職金の交付方に就き長官の斡旋を嘆願した

◇

特別區教育廳では東支沿線の各小中學校の兒童學藝品展覽會を陽春四月開催するに決定した

◇

十二日は南北統一革命記念日で支那側銀行其他は休業した

松江餘滴

武藏野のおもちやはハルビン一の舞妓だとの評判に▲去る茶目公が「おもちやもいつ一本になるのかネ」と問ふと妾は半本で結構だワと一寸シナを作つてみせる▲大分腰の廻りも肥つたネーと感心するとイヤだワ、ひやかすのはと茶目公をグッと睨む眞似をする▲八木さんのコンマ以下の役人と一本と半分がどれ程の人間に差があるのか▲おもちやも一本になるまではコンマ以下と云ふものだらう▲が人間にコンマ以下とか以上とか階級的に區別があつては困つたものだ▲獨、佛、英、米の聯合商議が設立した▲日露がこれに加入するかどうか研究中だがマサカ領事團と云ふ團體的の行動をとらなくとも滿洲では日本商議は獨り立ちができるのだから別に金壺を同じ流れのコースを土臺が道伴れとする必要もなからうテ

北關夜話

又賭博で五人引つ張られた▲この前にも邦人十五人が珠數つなぎになつてゐるのにそれにもこりず又復警察のご厄介になる奴が出たとは情ない▲賭博は社會を廢頽的ならしめる點に於てその罪は頗る大きい▲聞けば相當社會的に信用ある人々許りだと言ふ▲中には商賣熱心で評判の男もゐる▲又子供が學校で秀才だとたゝへられてゐる人もゐる▲かうした人々が僅か一夜の手慰みに社會の信用は失墜し子供の前途を暗くするのだ▲自分で罪を犯して置き乍ら後になつて知人を賴んで警察や新聞社に泣き付くなどは醜態の上に醜態を重ねのもるだ▲それ程名が惜ければ今少し自重したらどうか

瓦房店

小孩の奇禍 右腕に銃丸を

得利寺居住荒木某は十二日狩獵の爲め附近の山野に於て支那人小孩李某の右腕に獵銃で負傷せしめたので直ちに瓦房店醫院に舁つぎ込み飯田醫師執刀の下に彈丸拔取治療を行つた

猩紅熱豫防注射

瓦房店小學校にては目下大石橋北方に流行しつゝある猩紅熱豫防の爲め十四日全校生徒に對し豫防注射を施した

生命は取止む 旅順心中の二村氏

添はれぬ戀を悲觀し來る春に背いて旅順で心中を謀りし二村壽一郎氏は一時生命覺束なかりしが當地醫院に入院後漸次良好に向ひ生命は取止めるらしいと

撫順

元宵節の賑ひ 爆竹や支那芝居の餘興 市中商人も一齊休業

十三日は恰も舊正十五日の元宵節に當り附屬地觀樂園平康里及び支那町一帶は湧き返へるやうな賑はひを呈し、その人出附屬地內外を通じて八萬、未曾有の賑ひを呈した、餘興の主なるものは第一商場に於ける支那芝居、偕は市中を練り歩く高脚、少林會、龍頭會などあり支那人は附屬地と否とを問はず各戶に景氣のいゝ爆竹を打あげ、炭礦四萬の華工も全部休業し且つ一般商人も悉く業をやすみ夜の十二時すぎまで非常な賑はひを見せた

附屬地人口激增 七萬三千三百餘名

撫順附屬地の現在總人口は七萬三千三百五十一名、その戶數九千五百四十三戶である、是は炭礦地方係最近の調査に依るもので昨年同期の人口七萬一千に比し二千三百五十一名の激增である、その內譯次の如し

△日本人　戶數四千八十戶、人口男九千六十四名、女八千四百七十三名、計一萬七千五百三十七名
△中國人　五千四百六十一戶、男四萬七千二百九十一名、女八千四百三十四名、計五萬五千五百二十五名
△外國人　二戶十一人

である、尚是を職業別に示せば次の如し

△鑛業　五千二百六十七戶、五萬四千〇六十六名△商業　一千二百六十四戶、六千四百八十七名△工業　一千三百〇九戶、四千二百八十三名△交通業　五百八戶、一千九百三十一名△公務者　四百八十八戶、一千八百五十九名△其他　四百三十二戶、二千七百四十三名△家事使用人　九戶、三十名△無職　五十七戶、三百卅九名、計九千五百四十三戶、七萬三千三百五十一名

特産品が輻湊 撫順驛の大多忙

瀋海線各驛の特產滯貨十三日現在一千四百二十七車四萬七千九百十一噸と言ふ恐ろしい數に達してゐる右は同線の貨車不足と加ふるに露支國境出動兵の歸還輸送とが主因で、尚支那正月の爲運送業從事員の作業中止にも可成祟つてゐる、その反動が滿鐵撫順驛に現はれ銀安の影響も蒙らへの調子で通化興京方面から連日五、六百車の特產が撫順驛に馬車で搬入されるに至つた、幾らか運賃が安くても瀋海線各驛で野積にされたのでは金融の道つかざるのみか、解氷期も目前に迫つた今日瀋海線の輸送能力の危險性益々多くなつたので目先きのきく奥地特産商が安心の出來る驛へ馬車輸送を始めた結果である

質店調べ 夥しい入質數

不景氣と反對に景氣のいゝのが一六銀行、撫順管内の日七、支十四計廿一軒の昭和四年中の貸出總數は廿二萬七千七百五十三口、その金額實に五十一萬八千五百六十二圓四錢と云ふのだから撫順にも相當金缺病に惱む者がある譯だ、是を國籍別に分類すると、日本人八千九百七十八口の八萬四千八百九十四圓二十三錢、中國人二十一萬八千七百七十五口の四十三萬三千六百六十八圓二十錢である、尚二月十三日現在の貸出額は日支計四萬五千四百三十七口の十一萬九千百九十二圓四十五錢である、因に同年中の對邦人貸出內譯及び現在高次の如し（單位圓）

店名	口數	金額	現在高
正金屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊豫屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
有馬屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奥州屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林質店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

電車の旗振が電車に轢かる

古城子露天掘元守備隊附近の旗振り山東生れ古城子華工宿舍風清山（二一）は十二日午後六時十五分旗振りそこね自ら電車に轢かれてお馱佛

弟に毆られて阿片自殺

撫順老虎臺新市街栗張氏（四七）は十二日午前九時頃肉親の弟栗張發（三一）と二升程の酒を平げた末僅の事から大立廻りを始め弟に毆りつけられた口惜しまぎれに阿片二匁を嚥下したので弟は醉も何處へやら早速撫順醫院中央分館にかつぎ込んだが十三日午前四時絶命

圖太い小使 校內で窃盜

づぶとい學校の小使さんがある、永安小學校では昨秋來兒童のマントその他所持品、先生達の保管金やオーバ、洋服等が無暗に雲隱れするので奇體に思つてゐた處同校小使遼寧生れ大官町華工宿舍四十八號劉成山（二七）が平康里遊廓で豪遊振りを發揮するので同校事務員岡氏が同人の宿舍を調べると押入には贓品の山と觀樂園西二番地質屋日和當西五條二十三番地和洋當等の質札が多數飛出したが同人は既にどろん目下警察で同人の行先捜査中

遼陽

下級華人の病者を實費以下で診療 滿鐵醫院で開始した

遼陽滿鐵醫院は人口約五萬を包容する縣城下級華人中には相當多數の罹病者が漢法醫又は漢藥の治療に依り爲めに不具癈疾又は死亡者の多きに鑑み今回本社の諒解を得て之等不幸なる下級華人に施療同様の診療投藥をなすことに決定、十四日から華人特別診療部を開設することになつた、診療日は毎週火、金の兩日午後一時から三時迄とし、藥價一日分金十錢、診療費は十錢乃至卅錢である、因みに醫院に於ては藥價、診療材料等の不足は救療費中より支辨すと

金組役員會

遼陽金融組合では十二日午後七時から評議員會を開き、五年度收支及び經費豫算に付協議した

地委茶話會 十七日開催

遼陽地方委員會委員は十七日午後一時半から地方事務所會員室に於て振興策其の他に付茶話會を開催すと

人事

▲見坊遼陽地方所長　十三日鞍山往復
▲田中遼陽驛長　同上

安東

指頭火を發す 滿鮮かるた大會 紀元節の日盛大に開催

滿鮮かるた大會は十一日の紀元節をトし料亭丸小の階上大廣間に於て盛大に開催された、滿鮮各地より集ひ寄る選手四十餘名、觀衆三百餘に達した、殊に本年度の大會に特筆すべきは京城より二名、新義州より二名、撫順より一名計五名の婦人選手參加である、試合は終始文字通り指頭火を發する白熱戰を演出し八時四十六分漸く優勝戰に入る

▲甲組中村對松原は最初より杉原壓迫されお手附十八枚もなし陣營しどろもどろにて十一枚を殘して杉原もろくも首級を奪はる

▲乙組和田——矢上の接戰は六枚對四枚伯仲して二對一となり一對一となる最後に和田お手附けをして二枚殘して勝を矢上に奪はる

▲番外組吉田——渾川の對陣は途中に於て指頭を負傷すると共に意氣衰へ四枚を殘して竟に敗れた

斯くて番外組五六七等のみ抽籤を行ひ左の通り入賞者を決定した

甲組　一等中村（安東）二等杉原（同）三等齋藤（京城）四等土家（鶏冠山）五等秋山（京城）

乙組　一等矢上（安東）二等和田（安東）三等山口（龍岩浦）四等矢野（鶏冠山）五等河合（安東）

番外組　一等吉田夫人（撫順）二等渾川（鶏冠山）三等萩森（京城）四等酒井（京城）五等猪之口（新義州）六等久保（安東）七等原田（新義州）

九時五十分大競技を終ると共に當日の甲組優勝者中村選手に對し優勝旗授與式あり選手一同主催者安東新報社の萬歲を三唱して大盛況裡に終了した

日露戰役廿五周年記念演習

安東守備隊及び在鄕軍人分會では來月十日の陸軍記念日が丁度日露戰爭二十五周年に當るので特に大々的演習を行ふことゝなり在鄕軍人、青訓、警察その他關係者の參加以外に今年は一般市民の後援を得て全市を擧げて擧行すべく計畫を樹てゝゐる

鹽谷君陸士入學

安東中學校五年生鹽谷猛君は昨秋遼陽に於て施行された陸軍士官學校入學試驗に見事パスした、同校の受驗者は全國を通じて四千五百名ありその中三百九十名の採用で滿洲の合格者は同君を以て嚆矢とされて居る

安中高女の入學希望者

安中及び高女本年度の入學許可人數は昨年通り各約九十名とされてゐるが、本年は男子に於ては實業學校志望多く女子に於ては不景氣の關係からか何れも昨年に比して減少してゐる模様で、現在志願者は各四十名位で或は双方とも定員に達しないかも知れないと

安東高女學藝會

第一回安東高等女學校大學藝會は十四日午前十時から同校講堂に於て開催、一年中の總決算として同校では各科目に亘り研究の發表を行つた

安東氷滑部納會

安東氷滑部納會は十一日午前十一時から鴨綠江リンクに於て盛大に擧行されたが、歐洲派遣選手のレコード會は天候の都合に依り中止した

茅野氏夫人

新義州憲兵分隊長茅野正大氏夫人初音さんは心臟病にて過般來道立醫院に入院加療中であつたが、腎臟病をも併發し、十二日午前零時五分遂に永眠した、告別式は十三日午後二時榮町大丁目日本キリスト教會に於て執行された

平北道に牛疫蔓延

平北道に於ける牛疫は益々蔓延の徴あり十日には批峴面に三頭、十一日には松長面に二頭、楊下面に三頭發生した、なほ楊下面に感染疑牛三頭を發見し何れも撲殺したが發生累計は現在までに二十四頭に達してゐる

宣川昌信養老院へ 畏くも御下賜金 李昌錫の社會事業認められ

宣川昌信養老院は大正七年同地李昌錫氏が私財四萬圓を投じて設立し六十歳以上の寄邊なき老人を收容し養育して居るが、開設以來の收容人員四十一名に上り現在に於ても十一名養育されて居る、この社會的事業は世に認めらるゝに至り今回紀元の佳節に當り宮内省より社會事業奬勵費として金二百圓を下賜された

青島

青島管内居住者 日、支、歐米人數調査

青島市管内、青島、臺東鎭、四方滄口、李村等に於ける日、支、歐米人の居住數を日支官憲に於て細密に調査の結果は左の通りである

	戸數	人口	計
日本人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
歐米人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

歐米人を各國籍別にすれば

英國人　百五十八人
米國人　八十四人
獨逸人　二〇六人
佛國人　六人
露國人　百七十六人
瑞典人　二人
計　六百二十四人

青島近郷即墨、膠州、兩縣居住者

	戸數	人口	計
日本人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鞍山

鞍中卒業式 廿日午前擧行

鞍山中學校では來る二十日午前十時三十分より講堂に於て第三回卒業證書授與式を擧行するが、式次左の如し

▲第一鈴午前十時三十分職員生徒入場、▲第二鈴午前十時四十分來賓入場　一同敬禮、君が代、勅語奉讀、奉答の歌、卒業證書授與並表彰、學事報告、學校長式辭、社長告辭、來賓祝辭、在校生送辭、卒業生答辭、卒業生父兄總代挨拶、卒業式歌、一同敬禮、

入學兒童體格檢査

鞍山小學校の五年度新入學生は百八十六名の多數に達したので四學級に編成すべく十二日午前九時より新入學生の體格檢査を實施した

寒稽古納會 鞍小講堂にて

鞍山小學校の寒稽古納會は十日講堂に於て開會、出場者二百餘名で盛會を極めた、今後は尋常五年以上の男生徒には武道奬勵の見地より正科として課することに決定した

生氣法講習會

生氣法鞍山研究會主催の第三回講演會は十五日午後七時より赤坂町修養團支部會館に於て開催、十六日より二十日まで五日間午後六時三十分より同九時まで修養團支部會館に於て講演會を開催すると

家族慰安活動寫眞

鞍山滿鐵社會係では十五日午後六時三十分より演藝館に於て家族慰安活動寫眞會を開催すると

金融評議員會 十二日開催

鞍山金融組合では十二日午後一時より實業協會室に於て評議員會を開催し昭和五年度經費豫算編成及び事業計畫等に就き協議した

神成輸組理事長

輸入組合理事長神成季吉氏は沿線各地視察の途次十二日午前十一時四十四分着列車にて來鞍し午後七時五十三分發にて營口に向つた

人事

▲見坊遼陽地方事務所長　十三日來鞍
▲千秋製鐵所長　十二日急行にて事務打合せの爲赴連
▲中根信愛氏　十二日來鞍一泊十三日商工關係の機關を視察
▲陸軍主計局長　十三日來鞍守備隊及製鐵所を視察

支那建築の話（八） 伊藤清造

支那建築を亡す者は支那人

以上の私の粗雑な記述は甚だ非科學的ではあるけれども、大體に於いて支那建築なるものは、支那民族の手に依つて支那の土地で創始され、發達したものであるといふことは明かになつたことゝ思ふ支那建築の所謂「支那式」なるものは今日多くの人々からやゝもすれば誤認され、支那建築の最も醜惡な一面が却つて「支那式」の特徴であるかの様に考へられてゐるらしいがもつとよく支那建築の精髓を

◇…**理解研究** して、正しい觀察の上に見直されねばならぬと思ふ、それはともあれこうして今日では來る所まで來て終つた支那建築の將來はどうであらう？世界建築史の通則的な徑路から言へば、こゝに支那建築の上に一つの美術復興が起るべきである、然らざれば外來建築に壓倒されて支那の建築は壞滅に歸する運命に在るが、現状を見ると後者の道を目下の支那建築界は辿りつゝあるのではないか

◇…**五千年の** 傳統を有つ支那建築の精髓は、最早今日の支那人士には一顧の價値さへないものゝ様でもある、秦の阿房宮、漢の咸陽宮等に依つて急激な進歩を遂げた技術が、其後歷代の訓練と研究とに依つて、到底西洋建築などの企て及ばない奥い深い技術を大成したのであるが、今日その技術を傳へてよく漢宮や唐宮の壯大華麗を再現し得る者があるであらうか、私が嘗て奉天の故宮を調査して居つた際、支那の

◇…**一將校が** 「何の爲めにこんなものをご叮嚀に調査してゐるのか、一體そんな事をして一日幾何の金になるのか」と詰問し私の説明を聽いた後「舊式無用」と一言鬫際を殘して立ち去つた事があるが、こうした將校を有ち、その下に苦力に等しい士卒を擁する支那軍閥が、西太后の陵墓を破壞するのは新支那建設の前の茶飯事たるに違ひない、然し大きな事もいへない、實は我邦にだつてこれによく

◇…**似た時代** はあつたので、奈良の古塔が金何百圓かで賣物に出たり、天平や鎌倉の秘佛が何十圓かで取引されたといふ噓の様な話が實際に行はれてゐた頃もあつた、幸ひにしてその後政府の手に依つて保護もされ、種々の法令も設けられた結果、今日一人前の顔をして日本古美術の粹を誇ることも出來るのである、支那に於いても一部の學者や識者間にも古物保存の聲が高くなり、法令等も起草されたりしてゐると聞いてゐるが、

◇…**古代建築** を如何に保護し、如何に保存するかの聲あるを聞かない。尤も私利私慾の他には國家も國民も眼中にない支那の軍閥には古建築の保護保存どころの騒ぎではない、持ち運びの容易なものならあの紫禁城も北平の十二門も、アメリカあたりの博物館に賣り付けて軍資金でも儲けたい位の所かも知れぬ、けれども幸ひなことには支那の朝野に一顧も與へられない古建築の粹が

◇…**外國人の** 手に依つて早く調査され記録され、近年に至つて貴重な科學的記録が續々發表されて來た、何時かは國粹保存に覺醒するだらう、支那政府は、それ等の著者達を禮を厚くして迎へべきである、寫眞や圖面の或物こそこうして外國の學者に依つて記録され保存はされるであらうが、本家本元の支那自身が一日も早く僅ながらでも

◇…**保存の道** を講じなければ、傳統正しい五千年の建築技術は支那民族自身の手によつて亡ぼされるであらう、秦の始皇の後の項羽の暴擧を始め、歷代の武將は古都に火を放つて灰燼に歸せしめ古建築の破壞など今に始まつた事ではないが、科學の進歩してゐる今日では、ダイナマイトや爆彈の使用がその惨禍をより大にする私は支那五千年の建築史を通じて民族文化の誇るべき業績の亡びゆく姿に、轉た痛惜の念堪え難いものあるを覺える（完）

旅順博物館を世界的に 關東廳に切望す
小村俊夫

(五)

旅順博物館をして世界的博物館たらしめる第二の方法は思ひ切つて從來の陳列方法を改善することである。例へば同じ漢陶にしても陶磁器の部にもあれば考古學の部にも並べてある。旅順方面の漢代墳墓から出たものは差支ないが、出所不明の購入品は一括して陶磁器の部に陳列することにした方が便利である。

◇

唐三彩瓷にしても同樣で、萬已むを得ざるもの丶外はなるべく陶磁器の部に纏めた方がよろしい。撫順や紅官屯出土陶を陶磁器の部に並べないで置くなどは、全く以て怠慢不忠實である。銅鏡をば背伸びをしても見えないやうな高い戸棚の中に並べて置くなども確に改善を要する一例で、觀覽者を愚弄するも甚だしいものと言はねばならない。考古學の部に於ても明かにさうである如く、陶磁器の陳列は全く不整頓極まるもので、出陳全體が支離滅裂、統一なきこと甚だしいものである。關東廳にその人を得ることが困難なれば、民間學徒の手を借りてもよいのだから、一日たりとも速かに出陳を整理し、その弊風を打破すべきである。

◇

この博物館にはカタログの整つたものも未だ具はつては居らない。カタログは賣品であるからなるべく懇切なる解說書を附けなくてはならぬ。これも關東廳にその人を得ざれば、速かに民間研究家の勞を借りてそれを完成すべきである。徒らに鎖鑰を固うして門戸を開かないならば、この世界的たり得る名博物館と雖も、可惜田舍町たる一旅順の古器物陳列所に終るの外はなからう。地階の滿蒙物產の如きは一議に及ばず大連の滿蒙資源館に移管せしむべきである。

◇

今年は我等が憧憬する秩父宮が旅大の地に行啓遊ばされるやに漏れ承はつて居るが、殿下には陶磁に對して殊のほか御造詣深く在らせられ、昨年であつたか細川護立侯や奧田誠一郎氏などが中心となつて、華族會館で唐三彩の會を催したところ、殿下には特に高松宮を御誘ひになり、御二宮御同列で御來臨になつたといふ御熱心さであられるから、この陶磁の御造詣深き殿下に對して現狀の儘の不整頓極まる旅順博物館を御覽に入れることは如何にも恐懼に堪へざることであると思ふ。

◇

特に此の一文を草した所以も茲にある次第であるが、前日來述べ來つたところは、筆者として當局者に要望せんとする最少限度の希望であることを諒とせられたい。岐路に立つこの博物館は何れに向つて步まんとするか、埋もれた漢墓を掘る前に、博物館の人達は先づあの中から眞實によきものだけを掘出すことに努めねばならぬと思ふのである。(完)

ロシアの話 (一)
島野三郎

(1) ロシヤの民族學

滿日の高柳將軍手紙をくれて「ソウエート社會主義共和國聯邦」のことを書けといふ。困つたことである。ソウエート社會主義共和國聯邦と云へば元のロシヤのことで、此ロシヤには我輩曾て居たことがあるから何か知つとるぢやらう位の考へで、註文したんだらうが、世の中は中々さう簡單には參らない、ロシヤにゐた者必ずしもロシヤを知らず、ロシヤに居なかつた者、必ずしもロシヤを知らざるに非ず。僅々九ケ月のロシア滯在で大枚千六百頁の「ソウエート實相」を書きまくる大膽さんのやうな怪物も居れば、六年何ケ月をロシアに暮して未だにその現象にすら徹せぬ我輩のやうな

◇…珍品も居 るのである。然し何しろ相手が將軍で、一度命令を發すれば三軍を動かすと云ふ代物である。何か書かずばなるまいと、筆を取る。ところで將軍よ、次に滿日の讀者よ、ロシヤは北國、廣い國、迚も一朝一夕に話し盡せぬ國である、だから我輩は問題を小さく局限し、我輩の專門に若干緣のあるロシヤの民族學の方面の近況を述べることに止めやうと思ふ。何かの參考にもなれば望外の幸である。

(2) 種族想起の種子

御承知でもあらうがロシヤにはざつと百七十種の民族がゐる。先づ支那料理のホーコーズと云つた圖だ。ところで此ホーコーズ先生帝政ロシヤ時代にはザーの獨裁專制で、言語、傳統、歷史、文學の研究は固よりのこと、凡そ自己の種族の想起の種子となるやうなものゝ研究は一切禁じられ、裁判所、一般役所、學校、軍隊の使用語は總てロシヤ語に限ると云ふ具合で手も足も出なかつたのであるが。

◇…時運めぐ つて一九一七年十一月、ボルシエヴイキ革命愈々成功し、布施君の所謂レーニン御大ザーに代つてロシヤに號令するに及び、政治的民族的關係は一變し、上記百七十種の民族はこゝに始て自由の身となつた。或民族は共和國或民族は自治共和國といつた風に、夫々相當の自由權を得た。彼等が何はさて措き「自己を知る」ことが肝心と、第一番に自民族の歷史、言語の復活に着眼したはまことに無理からぬ次第であらねばならぬ。

昭和製鋼所に就て
州內 愛國生

昭和製鋼所の敷地に關し委員が上京して猛運動をする樣子ですが贊成出來ません、こんな國家的大事業は最も愼重なる研究を遂げ、一番適當の所に置くべきで、當局者一任がよいと思ひます、地方的繁榮策等に囚はれた猛運動の結果誤つて當局者が不適當地に設置したとしたら永久に事業の發達を阻害し邦人の滿洲發展に大障害を及ぼすことになりはしまいか、私も州內在住ですから州內の發展を祈るのは人後におちませんがより國家を愛しますから、同じ條件なら州內よりも州外に設置して邦人の勢力を多少でも北進せしめたいと存じます、退嬰的見地からの州內意見なら不贊成です

八相 投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

自動車の不當賃金請求
一老女

私は昨年十二月二十五日の午後六時頃サツマ溫泉前から山手町の知人の宅まで自動車で參りましたがその時料金を一圓五十錢請求されました、不當とは思ひましたが知人の宅で爭ふのも厭でしたからそのまゝ請求通り支拂ひました、その夜歸宅の際にも山手町からサツマ溫泉前まで、今度は一圓請求されました、恰度宅の者(男)が私と入れ違ひにサツマ溫泉前から迎へに來ましたが、之は往復僅に一圓二十錢を請求されたゞけださうです、先日も「八相欄」で拜見した一女性樣の件といひ、兎角弱い女と侮つて不當の料金を貪るやうに思はれます當局でお取締り下さいませ

紅い夕陽

ハルビンの活動常設館は埠頭區にロシア人經營のモデルンと外一軒に支那人の電影館あり・新市街にも二箇所あるが、映畫はパラマウント社ものが全盛を極め時に獨、露ものが來る、支那映畫も亦其間に介在してフアンを喜ばしてゐるが本元の米國が斷然トーキーに改めたのでハルビンの映畫界も亦トーキー化しようとしてゐる、ロシヤ物も露支紛爭の際は赤化宣傳取締の意味から輸入上演を禁止されてゐたが、弗々輸入されて來るらしい▲大孤山公安分局長周鳳至は今回轉勤に際し去る五日午後十時頃部下の巡警十二名を引具し邑內の各商舖を臨檢し支那古來の習慣である舊正月十五日迄は賭博の開帳默認を破つて罰金小洋現銀八百五十圓を強奪した、同地住民は周局長が習慣を破つたのは不正行爲だとして縣主席に對し嚴罰方を申出たとは支那でなければ見られぬことである

海外消息

ヒ元帥嚇怒し 國粹黨員を訴ふ
人民投票に參加せぬと 糺彈の上漫畫にされる

ヤング案に對する人民投票問題に引續き最近ドイツ政界に大センセーションを捲き起したのは、大統領ヒンデンブルグ元帥がドイツ議會議員ジヨセフ・ゲーベルス博士を相手取つて名譽毀損の訴訟を提起したことである。このゲーベルス博士はドイツ國粹黨の首領で、過般ヤング案に關し人民投票の運動を起して政府當局にタテを突いた際は、その**總大將たる**ユーゲンベルグ博士の參謀として活動した男そして國粹黨の機關雜誌「アングリフ」の主筆であるが、ゲーベルス博士は同誌で「ドイツの大統領は今尚生けるや」といふ標題の下に、ヒンデンブルグ元帥がドイツ國民の死活に關するヤング案問題に對し甚だ無關心であつた事實を指摘して「昔日の面影何處にありや」と慨憤したまではよかつたが**この評論の**外にヒンデンブルグ元帥の漫畫を掲げ「ドイツの所謂救世主たるヒ元帥はドイツ國民が債權國のため六十年間の奴隸生活に甘んぜねばならぬといふ死活の境に於て人民投票に參加しやうともせず知らぬ顏の半兵衞とは……」といつたやうな惡口を吐いたので、さすがの大統領も腹に据兼ね誹毀罪でゲーベルス博士を訴へた、この納まりが何うなるか目下ドイツに於ては一般興味の焦點となつてゐる。

世界一の水陸兩用機 「海の魔」號近く飛翔
米國で秘密裡に建造

世界最大の水陸兩用飛行機と銘打つた「シーデヴイル」(海の魔)號がシカゴのセンチユリー飛行機製造會社工場に於て建造され近く試驗飛行の段取となつた、大西洋橫斷旅客及び郵便物運搬を目的として過去九ケ月間秘密裡に建造を急いだものである、これが監督に當つたのは有名なドイツの軍事飛行家ジヨン・ウエント君、同機は堅牢な金屬製十四人乘、航續力四千二百哩**そして時速**は百十哩から百三十哩、優秀なヒスパノ・スイザ型發動機三臺附で各三百二十五馬力を有つ、機翼の延長は七十二呎半で普通燃料積載量七百ガロンであるが、乘員を減じて一千四百ガロンまで積載することが出來る、尙センチユリー飛行機製造會社副社長コープランド氏は嘗てアラバマ大學に於てガソリン發動機の講座を擔當したことがあり、その方面の該博なる知識の持主である、氏は同會社が目下百二十五人乘の飛行機を設計中で右の「海の魔」號はその先驅である旨を言明した

探偵小說 女妖 (15)
江戸川亂步作 橫溝正史
伊藤幾久造畫

死人の橫顏(五)

「伯爵名越第庭——」

と名刺を讀みながら、女は顏を上げて老紳士の顏を見た。

「あの、では英國の方で……」

「さうです。近頃イギリスから此方へ來たばかりです。ある用件のために……」

さう言へば、先刻から氣附いてゐたところであるけれど、彼の言葉には、何處かイギリス訛が交ざつてゐた。非常に達者なフランス語で、餘程氣をつけてゐなければ分らない程度のものだつたけれど——

女は改めて老紳士の顏を見上げた。

髮も鬚も美しい銀色をしてゐて鳶色の眼は穩かに澄んでゐた。皮膚の色は老人らしく稍褐色を帶びてゐたが、その底には何處か若々しい血が流れてゐるやうに、その言葉つきといひ、態度といひ、伯爵といふ肩書を決して裏切らぬ優雅さを持つてゐるが、時々ひどく精力的な所がほのかに見える。女の思ふのには、これはきつと政府の任務を帶びて特別の仕事をしてゐる人に違ひない——そんな風に思はれた。

「私の用件——それはまだ申上げる事は出來ませんが、とに角、あの春巢街の被害者に關係してゐる事だけは申上げられます。ところが肝腎の被害者の身許といふのがまだ充分に分つてゐないので困却してゐるところなんです。お分りですか?その身許が分ると分らないとで、ある人物の生命にも關係する事なんですがね」

老紳士は靜かにさう言ひ切つて女の顏を覗き込んだ。女は默つて聞いてゐたが、ふと顏をあげると

「その人物と仰るのは成瀨子爵の事でございますか」

「さうです。成瀨子爵は私の親友です。私は親友を救はねばならないのです」

「ではあなたは、子爵は何の罪もないとお考へになつて被居るのでございますね」

「さうですとも。子爵は惡者の罠に落ちたのです。彼は勿論何も知らないに違ひありません」

「然し、ではあんな風にして姿を隱してお了ひになつたのはどういふわけでございませう」

「それはまだ私にもよく分りません。然し、多分惡者に監禁されてゐるのか、それとも暫く身を隱してゐる方が安全だとでも思つたのでせう」

「さうでせうか?」

女は疑はしげに低い聲でさう言つた。そして老紳士の次の言葉を待つやうに默つて下を向いて步いてゐたが、どうしたものか相手の言葉がない。ふと見ると彼は立止まつて何事か向ふの方を凝と見詰めてゐた。

何が起つたのか女にはよく分らなかつた。然し、向ふの方へ氣を取られて、不用意に此方へ向けてゐる伯爵の橫顏を、まじ〳〵と眺めた時、彼女は何を發見した 突然、

「あつ!」

と聲を立てた。

老紳士はその聲にふと氣が附いて此方を振り返つた。

「どうかしましたか」

「いゝえ、別に……」

彼女は慄へる聲を押し鎭めながら辛うじて、それだけの事をいつたが、

「あたし、これで失禮いたします。何だか氣分が惡くなつて參りましたわ」

さう言ふと、折から通りかゝつた貸馬車を呼び止めて周章てそれに飛び乘つた。

「どうしたのです。何か……」

「いいえ、いいえ……」

それだけの言葉を殘して馬車は既に走つて行く。伯爵は暫く呆然と、この氣違ひめいた女の行動を見送つてゐたが、やがてふと氣がつくと後の方へ向つて手を擧げた。と、それに應ずるかのやうにする一臺の馬車が近附いて來たが、伯爵の前まで來ると一寸步調を緩めたきりで、そのまゝ前の馬車を追ひかけて行く。

ふと見れば、中に乘つてゐるのは眼もくらむばかりの贅澤な服裝をした一人の美人である。名越伯爵はそれを見送つて置いて、元來た道へ急ぎ足でとつて返した。

家庭とコドモ

『朝の化粧』

驚くべき寫眞の畫的効果—これは昨年の秋ロンドンの水彩畫協會陳列場に於て開催されロンドン寫眞協會國際展覽會に出品された多大の稱讚を博した優秀印畫である、コンポジションの妙は見る人をして感歎させずには措かない、畫題は朝の化粧である。

一學級に收容する 兒童數が多過る

「優等生劣等生問題補遺」

大連商業學校 園山良之助

◇

容あり「君が蠶級教育を養蠶にたとへたのは、人間の教育を侮辱したもので、無論わるい言ひ方で例によつて遺憾に思ふ。しかし、先づ其處は默認するとして、あの論では劣等生はすべて教師の手落ち、放漫、不熱心、努力の足らざる、教授法の拙劣なるために、まるで教師が作つたかのやうに見えるが、さうなのか。明答せよ」といふ。

◇

いかにもあの文面ではさう取ればそう取れぬことはない。私の言葉が足らなかつた。給桑の方法を教授法にたとへたり、桑葉のよしあしを教材にたとへたのも御說の通りよくない。優等生劣等生といふ名をよろこばぬ私だから、始めから條理が動もすれば偏傾してゐるやうだ恕之焉。しかし劣等生—子供の出來のわるくなつたことを儼に教師の責めだと早合點してはならぬ。是れも便宜上養蠶にたとへていふが、こゝに一枚の蠶座がある。蠶座の蠶量は、初齢二齢乃至五齢で各々異る。若しその時期々々によつて何百かの蟲が多きに過ぎたとする。この時は必ず桑葉に有りつけぬ蟲が多數に出來、與へられた葉の下にかくれたり、踏まれたりするに違ひない。然かく多數に無理に蟲を一しよにしておいたら、いかに上手な養蠶家でも何うにも手がつかない。しかし實際計算高い養蠶家は決してそんなへまな飼方はしない。養蠶家は注意に注意し、研究に研究をつんで各齢毎に適當な數を考へてゐるのである。

◇

然るに學級教育に於いては、教師一人の力では、とても何うとも出來ない事件が可なり多い。それは學級內の子供の數である。今の學級に五十人六十人或は七十人もやうに詰めこんだ教室、まるで芋の子を洗ふやうな教室、いかに上手な教師でもみんなの子供に公平に一に、痒い所へ手の屆くほど桑葉を與へられない點も可なりにある。これが現行學校教育上の最大遺憾な點であるのだ。若し一番手頃だ——これならよろしいといふ人員數を示したら、幼稚園で一人の保姆の連れて居られる園兒は六、七人以內、小學校三、四年までは十人以內、五、六年で十五人、中等學校で二十人以內である。それ以上の數では、蠶座の蠶が押すな押すなの狀態だと承知されたい。

◇

なんと愚論を吐く男だことよ、そんな痴人の夢のやうなことを言ふなと、嘲笑する人が多からうが笑ふを休めて冷靜に考へられたい斯ういふ理想的の學級は作らなくともせめて今の二箇學級を三箇學級位に蠶坐數を增す計畫をたてることは出來まいか。現今學校教育上の最大最上の缺陷は實にこの點に存するのである「何分經費が許さぬので」といへばそれまでの話だが、今更に教育の必要とか、國家百年の大計とかくど〳〵しい說明はしたくない。誰でも知つてゐることだ。教育實務當路者は「學級兒童生徒數の制限數減少」を議決し(教育會などの團體で)さうして其筋當局の反省を促すべきである。然るに世間斯うした決議の無いのは不思議なことだと思ふ。

◇

學級の生徒數が右の如くに減つたら、恐らくは優等生は益々助長の實績があがり、劣等生は恐らくよほど減るであらう。否、世の低能兒が眞の名の劣等生であつて、吾々の子供は皆中等生として入學地獄や試驗地獄に向つて平氣になられるであらう。

◇

然し斯くいへばとて、私は絕對に個人能力の差等を認めぬのではない。尋常五六年以上では時々嚴重な試驗を執行し適確な採點をして席次をきめるがよいと思ふ。尋常四年以下で席次をきめることはいけない。殊にわざ〳〵それら幼年生を優等生劣等生の廓內に監禁することは絕對に反對である

◇

く養蠶家が蠶室や蠶具や其他いろ〳〵の點に研究苦心するやうに、我々教員は斯うした方面にも可なり考へるのであるが、奈何せんそこには常に經濟問題が、影の形にそうが如くにつきまとう。日本でも大資產家がたくさんあつて、アメリカのやうに學校へうんとお金を寄附する人があるといゝのだが(紀元節の日しるす)

おはなし 四十人の盜賊 (13)

大瀧胖譯

馬は兩側に革囊を積んで行きました。一つだけはほんとうの油が這入つてゐますが、外のものはもう空ではありません。皆さん何が這入つてゐるとお思ひですか。その中には盜賊の部下が三十七の囊に三十七人這入つてゐるのですよ。囊の口はしつかりと締めてあるのですが、側の方に呼吸する穴がちゃんとあけてあるのです。丁度アリババが夕方散步して居るとき團長が驢馬を曳いて來ました。アリババが自分のねらつてゐる家の主人だとわかりましたので近づいて行き、「廐でも宜しいですから一晩留めて下さい」とたのみました。

「私は遠くからやつて來ましたもう暗くなつてしまつて泊るところもわかりませんし、どうかお願ひですから私を助けると思つてお宿を願ひ度い」

アリババは、まさか盜賊の團長が變裝してゐるとは知りませんので、親切に歡迎をして驢馬を空いてゐるうまやに繫ぐことを許しました。アリババはモルヂアナに御馳走をする樣に命じ下男にかひばやら水を馬のために用意させました。團長は馬を繫ぎ囊を降ろしました、そして家に這入つて客人としてたいへんな御馳走をうけました。

大チャンノモウジウガリ (30)

ハルミチ作 ジラウ畫

「ズドーン」モノスゴイ オト ガ アタリニ ヒビイテ カモシカ ハ コロリト タホレマシタ。大チャン ハ ハシツテイツテ カモシカ ヲ ジドウシヤ ノ トコロマデ ヒツパツテ キマシタ。ブルモ クチデ クワヘテ 大チャンノ オテツダイ ヲ シマシタ。

大チャン ガ タキギ ヲ アツメタリ ミヅヲ クンデキタリ シテヰルアヒダニ ヲヂサン ハ カモシカノ ニク ヲ リヨウリシマシタ。ソシテ マタタクウチニ オイシイ ヤキニクガ デキアガリマシタ。大チャンモ ヲヂサンモ シタヅツミヲウツテ タベマシタ。ブルモ トビツク ヤウニシテ ムシヤムシヤ タベマシタ。

時代の推移と共に 服裝も改善せよ

生活に不便な婦人の衣裳

土肥修作氏談

進化の理法 によつて適者は生存し、不適者は淘汰されるのが常理であるから過去の生活樣式に相當の理由と意義とを見出す吾人は同時に現代の必要と好尚とによつて此處に新らしい生活樣式の現出すべき事を認めねばならぬ如何に慕ふべき祖先や敬ふべき父祖が遺して吳れた風俗でもやがて時勢の烈しい潮に浚はれて自滅する外はありません、殊に最近

世界の大勢 は過去の人々が夢にも想像し得なかつた程外面からも內面からもかなり激しい變動を齎して來たのですから、物によつて過去の樣式を根本的に改造しなくてはならなくなり、又既に知らず識らずの間に變化してゐるものもあるのです、畢竟この驚くべき變動は、物好きや冗談で始まつたことでなく、人類生存の上に免れることの出來ない必然の關係から來てゐるのであつて、此處に我々が生活改善の叫びを擧げ過去に於ける

生活樣式の 改善すべき諸點を研究せんとするものであります。かくて在來我が國に行はれ來つた服裝の如きは長い年月を經て父祖傳來と言ふ歷史的意義を加へ國民特有の服裝となつて居りますから今急に之を改める事は如何にも殘り惜い樣に執着心もありますが、現代と云ふ激しい生存競爭の行はれる世界の大勢を通じて見ますと決して皮相の國粹保存や一時脫れの虛榮心や若くは在來りの執着心に囚はれて何處までも固執すべきものとは考へられません、長い袖がからまつて

手を動かす にも邪魔になつたりしまりのない裳がひらひらして足を運ぶのに不自由であつたり、若くは少しの風にも不體裁になり勝ちな在來の服裝が汽車や電車で、往來する複雜にして多忙な現代に何時までその命脈を保つものでありませうか、更に一方には生活一切の事情が機械力の猛威によつて急速に改められつゝある際、また之に準じて

能率問題が 人類の活動をより激しく脅かしつゝある時代に果して是等時代後れの服裝が何時までも襲用して居られるものであるか否かは識者を待たなくても明白なる事實であらうと思ひます

テレビジヨン

▽臺北博物館では文教局と協力して博物館地下室を利用し兒童の娛樂室及子供の博物館を造り紀元節當日から公開した

▽ゼンマイを卷く手數なく獨りで動く腕時計が出來た、少しでも動かすと中にある振子が動いて自動的にネヂがかゝるやうになつたもの、怠け者でなくともこれなら喜ばれさうだ

新刊教育兒童書紹介

▲月刊樂譜(二月號) 教育音樂特輯號 本號から編輯を一變してすつきりしたい、音樂雜誌になつた、教育音樂に關する記事其他一般音樂に關する記事豐富、四十錢東京市京橋區山野樂器店

緊縮節約に關する 兒童の心得(三)

大連朝日小學校作製案

服裝

1 衣服をぬいだらたゝんでおきませう
2 衣服をよごさぬ樣に氣をつけませう
3 ハンカチは何時も忘れぬ樣にしませう
4 ぜいたくな物はきぬ樣にしませう
5 安くて丈夫なものを選びませう
6 ボタンを失はぬ樣に又ボタンはよくかけませう
7 靴のはき方にはよく注意しませう
3 靴下や洋服等が破れたらつくろつて用ひませう
9 兄さんや姉さんの古着でも着られるものは喜んで着ませう
10 帽子のあごひもを失はぬ樣にしませう
11 靴下ハンカチ等は自分で洗濯しませう

正しい心と正しいお化粧

婦人精神文化講座 眞實の敎

文學博士 醫學博士 富士川游

眞理の人格化

眞理といふものは抽象的なものでありますから、どうすることも出來ないけれども、それが眞實として我々の心に活動するときに眞理は人格化せられて如來といふ名にて言ひあらはされるのであります。さうなるとそれは如來といふ抽象的の眞理ではなくして具體的に我々の心の上にあらはれたる眞實であります。この眞實に對して我々は自分の心の相を知ることが出來るのであります。今、親と子供との間の關係を考へて見ますと、その肉體をないものとして考へた場合に、親といふものは子に對する慈悲であります。身體がなくなつてしまつた後に何が殘るかといふと、それは子供に對する慈悲の心、所謂親心であります。そこでその慈悲が人格化せられると親といふものは永久なものであります。何時まで經つても親といふものは子供と離れないものであります。それと同じく眞實といふものが人格化せられた場合には、それは如來となつて我々の心の上に常にはたらいて居るのであります。我々はそれに親しく接することが出來るのであります。その眞實が如何に我々を念願して居るかといふことを我々が念じた時に、我々は何時でもその眞實に觸れることが出來るのであります。それを宗教上の言葉を離れて說明しますと、眞實といふものに我々が向くのであります。眞實に我々が向いて見た時に、如何に自分といふものが眞實から離れて居るものであるかといふことがわかるのであります。眞といふ鏡を向ふに置いてその鏡に自分を向けて見ると、自分といふものは眞實でないといふことがあきらかにわかるのであります。さういふ譯でありますから如來といふものを鏡として、それに向つて自分を照すとき、我々は自己の相がいかにも醜いものであるかといふことを知るのであります。さうして如來がこの醜い相を見て心配して居られるかといふことを考へ、さうしてそれにつきて如來が念願して居られることを念じた時に我々は初めて如來の本願といふものをあきらかにすることが出來るのであります。大無量壽經はそれを說いたのであります。そこでそれが眞の敎であると言はれるのであります。

クラブ化粧品本店は 常に良品を廉價に生産提供

東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先産業の合理化による能率增進を實施し合理的なる大量生産を行ひ更に品質の改善と分量の增加に努め且つ販賣上最も公正なる正價を確保し優良品の廉價提供を實行しつつあります。今後も倘ほ科學的管理の定則により生産、販賣、消費三部一體の合理化を圖り金解禁後の産業革新時代に善處し以て國家の繁榮、社會の福祉を增進する事に努むる覺悟であります。

最も大切な美的修養

高尙な化粧美と優れた健康美そして氣高い精神美は女性の持つ最高のもので、美神が與へた婦人禮讚の唯一の自然詩であり、人生の華であります。心さへ淸ければ外形は見窄くともよいといふ時代は既に過ぎ去りました。床しい化粧は、實に婦人の美德の表現であります。純潔な、正しい、優美な、しかも近代的な敎養を魂に秘めた新時代の女性は、常に、その容姿に於て、洗練された美しさと、淸らかな理性と、そして香り高き氣品とを表現致して居ります。

健康美と調和した自然の化粧美は人々に快感を與へ、自ら優しき心の美に誘はれ、知らぬ間によい感化を受くるものであります。「人は肉體を美しくして靈魂をも美しくすることが出來る」とカントも申して居ります。また、アラビア物語の中にも「地上に於ては有德なる愛らしき婦人に比較し得べきものなし」との言葉が見出されるのであります。誠に女性のもつ美しく淸らかな容姿こそは、その尊く麗しい心の表現であると申さればなりません。

文化の進展した今日では、眞の美しさは正しい心と淸く美しい容姿と相俟つて初めて純眞の美を發揮するのでありますから、化粧をするといふことは單なる扮飾ではなく、實に保健衞生と美と快感と禮節とを保持助長するための身嗜みとして淸く正しく生きて行く上に最も必要な美的修養であります。

クラブ化粧品を用ひての化粧、即ちクラブ式化粧法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致して、人々の天賦の美を發揮する最新最良のもので、現今最も進歩したお化粧法として御婦人の間に最も歡迎されて居るので御座います。

高尙な美と氣品を增す お化粧の仕方

クラブ石鹸 クラブ白粉 クラブビシン

上品で美しい厚化粧の仕方

先づ第一に顔のアレないカテイ石鹸又はクラブ石鹸で汚れをとり、更にクラブ洗粉でお顔から頸筋をよく洗つて其上へクラブ美身クリームを塗り肌地を整へ、お襟にはクラブつぼみ又はクラブ美の素をごく薄く引き、クラブ固煉白粉をクラブ化粧水にてうすめ板刷毛で塗り牡丹刷毛でよく延ばします。お顔にはクラブ煉白粉を板刷毛で襟よりも薄い目に塗り、牡丹刷毛でよく延ばしガーゼにて水分をとります。次にクラブ頰紅を薄く刷いてホンノリ櫻色の健康色を出します。お仕上げにクラブ粉白粉をポットにつけてお顔とお襟に刷き、其上を輕く打つてから水刷毛を用ひます。倘眉にはクラブ眉墨で輕くお描きになり、唇には薄くクラブ口紅をお付けになりますと上品で奥床しい厚化粧が出來上ります。

美しい床しい中化粧の仕方

御訪問や御外出の折になさるお化粧にも地肌を整へてお置きになることは矢張り大切であります。それには、まづカテイ石鹸かクラブ石鹸又はクラブ洗粉でよく洗ひ肌地を整へてから、脂肪性の方ならばクラブ化粧水で、アレ性の方ならばクラブ美身ゼリーかクラブ乳液をガーゼに浸してよく拭ひ、次にクラブ美身クリームか又はクラブつぼみを兩手でよく均し襟や顔に擦り込みその上へ純良無鉛のクラブ煉白粉をクラブ化粧水でうすめ板刷毛で塗り牡丹刷毛で均しガーゼで押へて水分を取ります。次にクラブ頰紅を薄く目の周圍から頰に刷き更にクラブ粉白粉かクラブ刷白粉を輕く刷いて水刷毛をしますと白粉がよく落着きます。それからクラブ眉墨とクラブ口紅で仕上をしますと美しい床しい御訪問の中化粧が出來上るのであります。

高尙で清新な薄化粧の仕方

カテイ石鹸又はクラブ石鹸をお使ひになり次にクラブ洗粉でお洗ひになりましてから皮膚を保護するためにクラブ化粧水又はクラブ美身クリームをおつけになりクラブ水白粉を顔から襟へ板刷毛で塗り襟には今一度重ねてお塗りになつてからお顔とお襟を牡丹刷毛で延ばし水刷毛してガーゼで水分をとりまして、その上にクラブ刷白粉かクラブ粉白粉をお刷きになりますと淸新なお化粧が出來上ります。

新時代の御婦人に適はしい 清新な早化粧の仕方

クラブビシンの早化粧法

毎も忙しい生活をして居られる活動的な現代の御婦人方やまた女學生方の朝夕のお化粧料として、早く美しく高尙な薄化粧の出來る便利白粉クラブビシンの早化粧はクラブ石鹸又はカテイ石鹸とクラブ洗粉でお洗ひになるか、その時間もない時にはクラブ乳液をガーゼに浸してお顔から襟へかけてよく拭ひ取つた後、その適量を掌にとり美身クリームをつけるやうにしてよくお擦り込みになるだけで忽ちの間に淸新な自然の化粧美を發揮するのであります。

カテイフードの早化粧法

クラブビシンと共に皮膚の美を增す美身料としてカテイフードも亦非常な好評を博して居ります。このカテイフードを朝夕洗面や入浴の後クラブ美身クリームと御併用になればアレを止め日ヤケを防いで皮膚に輝く健康美を增し自然の床しい化粧美を與へるのであります。尙その上へクラブ粉白粉かクラブ刷白粉又はクラブタルカンを輕くお刷きになれば一層高尙な美しさを添へますのでクラブビシンの早化粧と共に盛んに活動的な御婦人方の間に愛用されて居ります。

手輕に出來る水なし早化粧

極く簡單なこの早化粧は忙しい生活をなさるお方には最も適當で、最初脫脂綿にクラブ乳液を含ませ、頸とお顔とをよく拭ひ脂垢をとります。次にクラブ化粧水をつけガーゼで水分をとり、クラブ白粉鉛かクラブ粉白粉をポットでお顔から襟へかけて刷き付けますと上品なお化粧が出來上ります。倘クラブ頰紅を薄くお用ひになれば生々とした健康色を添へ一段とお化粧を引立たせるのであります。

アレ日ヤケ止めとしての クラブ美身クリームの美的、衞生的効果

クラブ美身クリーム本店工場 兒玉技師

美容を保つ上に於て最も肝要な事は先づ何と云つても皮膚そのものの美的衞生であります。皮膚の衞生と云ふ中には無論二樣の意義が含まれて居るのでありまして其の一つは皮膚の健康を保持增進する事であり他の一つは美容を助長して其の美を一層よく發揮する事であります。此の二つは互に相離るる事の出來ないものでありまして皮膚の衞生を全うし健康を保持する事は結果に於て其の美容を保持助長すると云ふ事になるのであります。でありますから美容に對する總ての要求は決して皮膚の美的衞生と云ふ事を無視しては之を成し遂げ得るものでないのであります。從つて『病める皮膚は美しからず』病的の皮膚の所有者はいかによい姿態美の持主であつても之を損ねる事が多大であります。之に反し健康であつてふくよかな生き生きとした皮膚は幾多の形態美の點に於いて見にくい點があつても之をよく償ひ得るのでありまして從つて皮膚の美は美容中の最高要素としての地位を占むるものであると云ふ事が出來るのであります。

元來皮膚は身體の外圍をなして居るものでありますから種々の刺戟を受けるものであります。或は日光に晒され或は風雪に或は溫熱寒冷に塵埃、汚物黴菌等に侵され或は家庭の主婦又は職業に依つては常に水や湯に皮膚を浸して之等の刺戟を受けつつあるのであります。其の結果として皮膚はアレを生じ勝ちでありまして之等に對しては適當なる手當を施さないで放置して置いたならば遂に病氣を惹き起し其の美を失ふに到るのであります。

大切な皮膚の手當と優良なクリームの選び方

それ故に私共が常に心掛けて居らねばならぬ事は先づ皮膚を常に淸潔に保つ事でありまして之には品質が極めて優良で皮膚を荒す憂ひのない例へばクラブ石鹸やカテイ石鹸の樣な安心して使用の出來る石鹸或はクラブ洗粉の樣な美身洗淨料を用ひて淸水又は溫湯で皮膚を洗ふ事が大切であります。此際注意を要する事は硬水中に含まれて居る石灰やマグネシウムの塩類が多量であれば過敏性の皮膚は其の刺戟を受けて粗脆となる爲に反つて其の美を損ふ場合がないとも保證出來ませんから使用さるる水は出來る丈軟水か或は一度煮沸した水を用ひると云ふ事が美容上の必要な條件であります。

さて斯の樣にして皮膚を淸潔にしたならば更に第二段の手入れを施す事が必要であります。其の際には特に其の効果の確實な即ち皮膚保護の目的を達すると共に益々之を美化して行く効力のある優良なる美身クリームを選擇して用ふると云ふ事が最も肝要な事であります。

そこで私共は皮膚自然の美を保ち之を益々發揮助長する爲には外部よりの害毒を完全に豫防し且つ皮膚をして益々健康ならしめ之れを美化して行く上に充分なる効果を持つクラブ美身クリームの如き皮膚に對して適切有効なるクリームを其の美身料として常に用ふる事が最も肝要な事であります。

アレ、日ヤケ、雪ヤケに對する クラブ美身クリームの効果

品質優秀を以て世の定評あるクラブ美身クリームの皮膚に對する効力を簡單に左に列記して見ますと

一、適當の乾燥度を保ち必要な濕潤性を帶びて居ること

二、常に外氣の刺戟に侵され易い極めて纖弱なる皮膚をよく保護する能力を持つて居ること

三、水仕事や其の他の荒れ仕事をした場合に其の皮膚の所謂荒れるのを未然に防護して皮膚の彈力光澤を維持ししなやかで且つスベスベする作用を有して居ること

四、生來脂肪分の乏しい人で皮膚が粗糙となるのを防ぎ巧みに之れを滑澤柔軟ならしむる作用を有して居ること

五、病的なる皮膚或は新鮮潑剌味の乏しい皮膚をして其の生理的機能を助け之れを健康に導き美化する作用を持つて居ること

六、皮膚の角質乃至表皮の缺損部に用ひてよく表皮形成の促進を助ける作用を有すること

七、皮膚表面の有害細菌に對して殺菌消毒の効力を有すること

八、日光中の紫外線を吸收遮斷して日焦、雪焦を防止する作用を有すること

等でありまして次回には更に其効力の一二に就て製造者の立場から簡單な說明を加へて見たいと思ひます。

クラブ美身クリームの品質と其使用方法

クラブ美身クリームはクラブ本店工場の內外人技師が多年苦心研究の結果完成した唯一の衞生的美身料で優良な美身クリームとしての條件を完全に具備する最優良品でありますから四季を通じて何時にても御使用に適するのであります。

本品をクラブ洗粉カテイ石鹸クラブ石鹸等と共に御常用になれば皮膚の美を保護し之に營養を與ふる効果が最も大でありますからヒビ、アカギレ、凍傷等に罹る憂ひがなく日々の洗面、入浴の後等にも皮膚を美しくスベスベと滑らかにし白粉のツキを良くするのであります。又、特殊の成分により紫外光線を吸收して有効なエネルギーに代へ皮膚の日ヤケ雪ヤケを完全に豫防し更に皮膚に適當な濕度を與へてアレを防ぎ種々の障害を豫防する効果最も大であることは、醫學博士三内建治氏其他多數の專門大家の嚴密なる實驗によつても明かである如くアレ日ヤケ雪ヤケ止めとして眞に優良な日本唯一の衞生的美身クリームであります。

高松宮の御成婚を今宵ぞ壽ぐ純な學生達
いろとりぐな自慢の出しもの
第二回滿日放送の夕

われらが海の宮様……高松宮殿下の御成婚をことほぎ記念し奉るにふさはしき、ともしび明るく靜かなる春の宵・けふ午後七時から放送される第二回「滿日放送の夕」よ。無邪氣なる、愛らしき、美しく、勇ましき純眞なる多數男女學生達が、喜びに高鳴るのども裂けよ、腕のかぎりと歌ひ奏づる、聲も調べもいろとりぐの、いみじく妙なる曲目のかずぐを、君がラヂオのセットの前に、一家團欒の思ひ思ひに、心ゆくまゝ味はひ樂しみたまへとて……。

大連幼稚園

一、合唱「春よ來い」園兒八名
二、お伽唱歌劇「桃太郎」

桃太郎(伊藤ムスミ)お爺さん(岡野申子)お婆さん(福本富美子)犬(小坂肇)猿(横田五郎)雉(杉山ちゑ子)赤鬼(中川信廣)赤鬼(馬越久富)

松林小學校

一、合唱「蒙古の沙漠」
二、獨唱「お山の大將」

「蒙古の沙漠」は片山直枝、光畑紫津子兩孃の合唱「お山の大將」は片山直枝孃の獨唱で兩孃とも松林校きつての唱ひ手、何れも三年女です伴奏は同校笠原訓導

大廣場小學校

一、「きりぎりす」
二、「三日月」

同校四年女、松田房子孃の得意の獨唱です、鈴木訓導が伴奏します。

朝日小學校

唱歌劇「勸進帳」
義經(茂木みゆき)辨慶(富松りん子)富樫(清原瑞江)山伏(照井恭子)關守(山井滿喜)村人(出原まさ子)

朝日校の「勸進帳」は最近同校學藝會で大喝采を博した、手に入つた大ものだけに頗る期待されてゐます。伴奏は同校柄木出先生

彌生高女校

一、「スケート」
二、「爆竹」

同校より拔きの唱手六名の合唱で、曲目のロカールで清新味の溢れてゐる點から云つても必ずファンを喜ばせると思ひます。

神明高女校

一、「霜」
二、「水とんぼ」

彌生高女に劣らず、同校粒よりの九名が選ばれての賑やかな合唱です。園山先生の伴奏。

大連音樂學校

一、ピアノ獨奏「アムプロムチュ」シュウベルトの作曲、演奏者關山由香子孃は神明高女三年生で將來の大成を期待されてゐる才援です。
二、ヴァイオリン獨奏「ベルソイス」ゴダールの作曲。演奏者葛卷行德氏は神明高女の先生で音樂學校では生徒になつてヴァイオリン精進してゐられ「ベルソイス」は同氏の得意の曲目です。

石田豐夫人

「高松宮殿下御慶事をことほぎ奉り同時に女性の自覺を促す」の題下に講演される石田豐氏は北公園幼稚園の園長で中日文化協會書記長石田貞藏氏の夫人、東京女子高等師範學校の出身、曾て夫君と共に「女王」社を經營されるなど、兒童教育以外婦人問題の研究にも頗る造詣の深い方です。

大連一中校

一、圓舞曲「サンチヤゴ」
二、行進曲「鐵腕を持つて」
三、圓舞曲「ダニューブ河のさゞなみ」

一中のハーモニカバンドは山田先生指導の下に非常な熱心を以て練習を積んでゐるだけに、中學生としてはとてもづぬけて素人放れがしてゐます、メンバー左の通り

濱野仁、松木武久、今田保、佐々木茂、武安義生、百足正雄、伊藤勝、鴻野直文

工業專門學校

一、「輕騎兵」
二、「視婚行進曲」

工專は若き加藤芳夫先生が熱心に指導してゐるので、これも全く學生放れした立派なハーモニカバンドです。今夜の曲目前者はジュッペイ、後者はメンバルゾーンの作曲で同校バンド得意中の得意な出しもの、當時間の都合では「ブランゲル將軍」の一曲を加へるかも知れません、メンバー清水隆二、春日寛一、佐藤富美夫　田川渉、黒北原繁、三井三良

昭和製鋼所の州內設置は有望
十二日着京長官總裁を訪問した上京委員等語る

【東京特電十三日發】昭和製鋼所關東州內設置期成同盟會の石本、立川、小澤三氏及び葛井市議は十二日朝入京、同日午後直に太田關東長官を訪問し約一時間に亘り陳情、更に十三日は午後二時半滿鐵東京支社に村井商議會頭と同伴して

仙石總裁と

會見、約三十分に亘り州內設置の必要その事業上有利な點などを縷々陳情し、もし之が期待に反するにおいては實に在滿邦人全體の死活にかゝれる旨をいと熱心に力說して辭去したが、右に關しては朝鮮よりも有志の上京運動あり又鮮人の有力者も上京運動中であるので、委員等は油斷ならずとして死力をつくして目的の達成に努めつゝあり、右總裁との會見後石本、小澤の二氏は語る

會見の結果は極めて上々吉であつた、有名な雷さまも今日は頗る晴々としてよく吾々の主張を聞いて與れたのは感謝に堪えない、總裁がどう言ふことを答へたか、又

吾々の主張

が如何なる効果を齎らしたかなどの豫想は此際話すことを差し控へるが、いづれにしても滿洲內設置は最早動かぬところで、更に州內設置も決して悲觀を要せず、否寧ろ大いに有望だと信ずる、要に角吾々日本の經濟的滿蒙開發の大局觀及び製鐵所設置の要件たる給水、捨水などの便不便は勿論硅石、苦灰石その他の原料關係、關稅問題、製品供給などの諸點よりして州內設置の最も有利なるを力說し、飽くまでも所期の目的貫徹に努めるつもりだ

丁抹皇太子は三月末に御來朝
目下新嘉坡御視察中

【東京十三日發電】東洋御視察旅行の途に在らせられるデンマーク皇太子フレドリック殿下、御弟クヌッド殿下、御從弟アキセル親王殿下、同妃マーレガッサ女王殿下は目下シンガポール地方御視察中だが豫定より遲れて三月末御入京のはずで、日本御滯在は十日間內三日間は東京で、我皇室の御賓客として霞ヶ關離宮に御泊りのはずである

元宵節の賑ひ

十三日は舊曆の十五日即ち支那の元宵節で支那人等は大抵休業して此日を祝つたが夜に入りて爆竹の響き、銅鑼の音に賑はしく、殊に西崗子、奧町、近江町附近は燈節の習慣を守り軒並につるされた謎を書いた提灯の灯も美しく粉飾を凝らした高蹺、蛇踊の行列に提灯の波、人の波、街頭はゴッタ返すやうな雜沓さ、夜をこめて非常な賑はひであつた【寫眞は西崗子天后宮における雜沓】

內村鑑三氏重態

【東京十三日發電】一月初め以來心臟病に尿毒症を併發した內村鑑三氏は最近稍持直し目下淀橋柏木の自宅で靜養中であるが、何分高齡であるので再起覺束無しと危ぶまれてゐる

樺太の大風雪

【豐原十三日發電】十一日以來當地方稀有の大暴風雪襲來し官廳學校は遂に十一、十二兩日休業した

教育主事等も恩給を貰へる

關東廳教育主事、同書記、地方書記は待遇官で從來恩給がなかつたが今般恩給施行令改正の結果本官同樣恩給を交附さるゝこととなつた

大大連市の計畫に參與
來連せる武居博士

旣報關東廳の招聘に應じ十二日うらる丸にて來連せる京都帝大教授武居高四郎博士は着連するや直ちに挨拶に赴き目下關東廳と種々打合せ中であるが、博士今回の來滿は豫て關東廳に於て懸案とされてゐたグレート大連の都市計畫樹立に關して本邦に於ける斯界のオーソリティーたる博士を關東廳囑託として今回招聘せるもので案の大綱決定、打合せの濟み次第電氣、瓦斯、上、下水道等各方面の官民のエキスパートを委員に任命し將來大連の人口百萬を目標に大連都市計畫が愈々具體的に進められることゝなつた、因みに京大出身の在連技術家を中心として十五日午後六時より登瀛閣に於て武居博士の歡迎宴が催される筈

天岡直嘉氏
一兩日中出所

【東京十三日發電】勳章事件で收容されて旣に百五十餘日極寒の監房に鬱々の日を送つてゐた天岡直嘉氏は、豫審漸く一段落を見たので一兩日中に保釋出所が許されることゝなつた

合同毛織の兩重役は起訴

【東京十三日發電】背任事件により十二日夜市ケ谷刑務所に收容された合同毛織常務田村房吉、十三日同樣收容された合同毛織專務金原與吉兩名の罪名旣に明瞭なるため、東京檢事局では十三日正式起訴の手續きを取つた、近く豫審に附されるはず

大なる期待で迎へられる
リレー、カーニバル
來る六月撫順にて

滿洲外スポーツ界を牛耳つて居る撫順體育協會では滿鐵運動會及び滿洲體育協會の諒解のもとに撫順永安臺トラックに於て一大陸上競技大會を催さんと着々準備を進めて居たが、愈々六月中旬に大連、奉天、安東等の强チームを始め沿線各チームを招聘してリレー、カーニバルを催すことに決定、尚女子の競技も二三加へることゝなつたが滿洲に於ての最初のリレー、カーニバルとして斯界から大なる期待を以て迎へられてゐる

アマチュアの體育卓球大會
來る廿三日常盤校で
體育堂主催本社後援

體育堂主催の第五回體育ピンポン大會は例年の如く本社後援の下に來る二十三日午前九時より常盤小學校に於て擧行されることゝなつたが、同試合は左記規定にもあるが如く出場資格に制限を設けられて居り純然たるアマチュアー選手權大會の感あり、例年參加チーム四十と云ふ大多數を含み係員を驚かして居るが、今回も多數チームの出場あるものとして期待されて居る、尚申込規定左の如くである

▲期日　二月廿三日午前九時
▲場所　常盤小學校
▲使用球　PA球
▲出場資格　昭和四年關東州大會に規定せる選手十名は一チームに一人より出場し得ざるものとす滿鐵は各課所を以て編成
▲參加料　一チーム(五名)一圓五十錢
▲申込期日　及び場所　二月廿一日迄に體育堂運動具店
▲主將會議　二月廿二日午後四時より青年會館にて

愈よ貔子窩管內に邦人農村の產聲
大連農事が第一回自作農移住者約四十五戶を募集

關東州內に堅實な邦人農家を扶植する目的で設立された大連農事株式會社は旣に三千町歩の土地の買收も終り土地分讓の準備も出來たので、いよく第一回自作農移住者を募集銓衡する事となつたが、この移住者に分讓する地區は貔子窩管內李家屯農區で約四十五戶を募集すべく

位置は

金福鐵道李家屯驛と貔子窩市街との中間の鐵道線路及滿水河に沿ふ果樹、蔬菜、棉花落花生、煙草等の栽培に好適の良地である、一戶當りの分讓面積は土地の良否によりおほよそ六町歩乃至十町歩で、價格は大體反當平均百圓、代金支拂の方法は土地引渡しの際約八分の一、殘額は年五分の利子五ケ年据置・二十ケ年々賦で元利均等償還すればよい事になつてゐる、移住者の資格は相當資力のある身心强健な滿二十歲以上の男子で、一家二名以上

勞働に

耐え、家族と共に永住して農業に從事する者でなければならないが、本年は時に在滿邦人中の志望者を歡迎してゐる、そして會社は移住者が現地に自分の居宅、畜舎、農舎、井戸等を造る費用に約五分の三(最高九百圓)の限度の補助金を交付し、また第一年度の經營資金の不足は五百圓を限度として貸付け內地からの移住者には船賃、運賃の割引、渡航費の一部補助をなすべく、目下拓務省に申請中である、移住當初に要する資金は種々な農業經營の資本を合して約四千五百圓、これに前記

補助金

貸付金等を除いて約三千圓で足るが、第二年度からは農場收入で充分に經營出來る見込みがあると會社ではいつてゐるなほ會社では金福線李家屯驛前に農區事務所を置き移住者が自己居宅の建築まで一時宿泊出來るやうに設備をなしまた駐在員を置いて種々な便宜を圖る計畫もあるさうだ、移住申込は一月以來受付けてゐるが希望者は農業季節に間に合はないやうなことにならぬやうこの際至急に申込まれたいと、因に希望者には同社に申込次第、移住手引および諸規定の册子を送つてくれる

御巡幸順路下檢分

【東京十四日發電】三月二十四日畏くも天皇陛下には復興帝都を御巡幸遊ばされるので十四日午前十時半から宮內省、東京市御興局の係官十數名は御順路御立寄所を詳細下檢分を行した

第二の鬼熊五年目に捕はる
千葉縣下を騷がせた
父親の家に歸り就寢中

【東京十四日發電】千葉縣下における第二の鬼熊事件として世を騷がせた犯人が十四日午前五時ごろ成田署に逮捕された、右は東京市龜井戶町千六百九十九番地藥物根本房吉(三〇)といひ大正十四年十一月十二日午前十一時ごろ自宅で內緣の妻小野寺環(二〇)を絞殺、自宅に放火して逃走したのを手始めに郷里千葉縣成田町に歸り放火十數回、そのたびに馳つけた消防手青年團員等十一名を竹槍で刺し重傷を負はせ山林に逃げ込んでゐたもので、警視廳では前記內妻殺しと手口の同一のものと見込みをつけ搜査の結果、十四日夜父の千葉縣印旛郡公津村字船形農業源之助方に歸宅就寢中の處を成田署員が探知し五年振りに逮捕されたのである

大連芝罘航路に猛烈な競爭
◇—運賃協定を破つて

大連、芝罘間の定期航路は從來政記公司所有の德利・永利兩號並に阿波共同汽船所有の第廿六共同丸、臨玉軒所有の海譚丸・福譚丸が就航し競爭してゐたものであるが、昨年來より宮崎商會が割込み公濟丸によつて貨客の吸集に全力を集中し出したので果然同航路は

四社の

猛烈な競爭を演出し、これにより各社とも從來より制定されてゐた運賃協定を破りそれぐ適宜に賃銀を値下げして貨客を求めつゝあるが、この機を利用し芝罘における支那客棧並びに客引等は乘客の周旋に藉口して漁夫の利を占めてゐるので、芝罘總商會ではこの弊風に鑑み矯正より苦力賃銀を二圓六十錢に

一定し

たと、しかるに宮崎商會では更に貨物に對しても機會均等を計られたいとの理由から月々出帆の船に對しては均等に貨物の分配を計らうといふ意見を吐いてゐるが、これに對し古い顧客を有する政記公司、阿波共同汽船等は反對の意を表しつゝあり同航路の競爭はいよく深刻化するものと見られてゐる

山室救世軍少將
滿洲各地を巡回傳道
來る二十六日に來連

日本基督教界の重鎭として宗教界に重きをなしてゐる救世軍日本司令官、山室軍平少將は來る廿二日東京發、廿六日大連着の旨、大連救世軍あて電報が入つたが、同氏は一週間にわたり大連奉天安東等滿洲の主なる都市にて傳道講演をなすはず

巡捕を傷く不屆運轉手
三圓の科料に

市內淡路町三九櫻サクラタクシー運轉手伊藤武雄(二三)は去る十一日午後繁時廿分ごろ市內榮町三叉路において方向指示をなさず通行せんとして同所の交通整理員築得志巡捕に停車を命ぜられたが、免許證を所持しなかつた爲め歸宅後持參すべく一先づ釋放されたが、その後再三同巡捕より呼び出しを受けながら出頭せず、たまく十三日午後四時半ごろ再び同所を通行せんとしたのを柔巡捕が發見、派出所まで同行せんとしたところ、同運轉手は同行を拒んで喰つてかゝり遂に兩人路上にて睨み合ひを演じ、伊藤は柔巡捕の外套を破り更に負傷させたので、十四日小崗子署に呼出され豬股司法主任より散々油を絞られ、科料三圓に處せられた

京都郵便局員罷業通告
愈よあすから開始すると

【京都十四日發電】京都郵便局員七名の復職運動を容れられないため郵便從業員の遞友同志會は十三日夜會議の結果、十六日より總罷業を開始するに決し直に內務遞信兩當局に通告すると共に會員二千八百名へ指令を發した、三日前に發表した斷に同志會の魂膽があると見られてゐる

戀と地獄 (42)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

玉虫色の唇（七）

「僕なんかつまらない男ですよ――」

と、藤田は胸の動悸を押へながら呟いた。

「いいえ。ちつともつまらなくはないわ。あの飾り氣のないお部屋で、一生懸命、勉強してゐるあなたのやうな方を私は、はじめて見るのよ。――でも、ああして、何から何まで一人でなさるのは御不自由でせうねえ。――わたしのやうな我まま娘でも、これでもお側にゐると、何かのたしにはなるんですけど……」

綾子は、いつもの快活にも似合ず口籠つた。

が、ふと、階下でかすかに聴こえはじめた蓄音器に耳をすまして――

「あ、お聴きなさい、お嬢さまのお好きなダドラアのピアノの曲だわ。――「船出」だわ。……なんて美しい、なつかしい、やるせない曲なんでせう……ソラ、月の上つてる海が眼に浮ぶでせう……おゝ、今船が出て行くわ。錨が上つて、波が舳先で、騒ぎはじめたわ……なんてなやましい曲でせう……」

綾子はぴつたりと藤田に寄添つた――そして、いくらか汗ばんだ白い手で藤田の手を握つた――。

藤田は感覺のしびれに戰慄した。

彼はその手をしづかに引退けやうとしたけれども、それは心の努力だけで、その實、手先をいつまでも美しい手に握らせたまゝにしてゐた。

窓外の涼しい夜風は止んだ。

紅い薄絹の飾りをつけた電燈へ――小さい白い二つの蛾が來て交尾しやうとして粉を散らかしながら騒いだ。

ピアノはつづいてゐた。

「……詮さん」

と、綾子は幼い時を思はせる親しみの言葉で呼かけた。

彼女の紅い唇は歎き喘いでゐた。――男をみつめる瞳は黒い焔をもやしてゐた。

「……詮さん、あたし、あなたに離れるのがいや――たといあなたが、社會主義者でも――あたし……悪い女だわ……あなたの静かな生活の邪魔をするいけない女だわ……でも、とてもあなたと逢はないではゐられなくなつてしまつたわ――」

藤田は妖魔の擬態にまどはされた若い佛弟子のやうに戰慄した。

彼は童貞だつた。――彼の物心がついてから戀するもの、態度で異性と手をとり合つたことはなかつた――異性のこのやうな眼の輝きや、唇のわなゝきや、呼吸のたびに單衣の下でむちりむちりと動くふくよかな乳房の形を眺めたことはなかつた――

藤田は頭がくらくらした。

「……ねえ、悪いく、いけない女だわ。――でも勘忍して頂戴ね……出來るかぎり、あなたの邪魔はしないことよ。――あなたは美しいわ……男らしいわ」――

綾子の紅い乾いた唇は求め喘いだ。

藤田は冷たい汗が、腕の下を流れ唾が口の中でねばるのを感じた。

新刊紹介

▲軍縮會議と日本（本多熊太郎著）外交官中の論客であるところの本多氏の今度のロンドン會議と日本の立場を論斷したるものであるが眞逆に外交畑の本職だけに狙ひどころが肯綮に當つてゐる而して急所働く處の議論は道に本多前特命全權大使なりと肯定せしむるものがある普通の場合、いはんと欲していふ能ざるところを忌憚なく斷言するところ本多氏たる本領であるろ今やロンドン會議は大舞臺に入り相當、難關に遭遇せんとしてゐる國民必讀の著書である行文簡結　近頃痛快の文字のみである（定價五十錢東京市麹町區中六番町十四外交時報社發行）